

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
A	1-1	[測量地図]		[久米栄左衛門]		地図1鋪	本紙	28.4×63.0	海岸線測量図。庵治半島付近。4種を1枚の裏打紙へ貼る。朱書にて「宇」「宙」の書込
A	1-2	[測量地図]		[久米栄左衛門]		地図1枚	本紙	8.1×27.0	海岸線測量図。庵治半島付近カ。2種を1枚の裏打紙へ貼る。朱書にて「洪」の書込有。
A	1-3	[測量地図]		[久米栄左衛門]		地図1枚	本紙	27.8×28.1	海岸線測量図。地名特定の手掛りなし。裏打有。
A	2	御内御用側(ママ)量方 絵図帳 寒川郡鴨部	[文化3]丙寅十二月日	[久米栄左衛門]		小横帳1冊16丁	本紙	14.3×23.0	
A	3	阿野南郡香川郡東西 山田郡三木郡寒川郡 大内郡右往還筋方位		[久米栄左衛門]		小横帳1冊37丁	本紙	14.5×21.0	阿野郡南楽峠府中村→坂本村。貼紙有。
A	4	測量長(ママ)	文化三年丙寅自 秋分	[久米栄左衛門]		小横帳1冊24丁	本紙	14.0×20.6	挟込2点有。天体観測記録及び測量記録。
A	5	予州今治領伯方島古 江御新開地割見込百 間ヲ曲尺三寸ニ縮ス		[久米栄左衛門]		地図1枚	本紙	26.5×20.0	裏打有。
A	6	御内御用側(ママ)量方 位記 乙	[文化3]丙寅霜月 下旬	[久米栄左衛門]		小横帳1冊27丁	本紙	15.0×23.4	大町村から潟元村までの測量記録。
A	7	御内御用側(ママ)量地 平議(ママ)	[文化3]丙寅臘月 上旬	[久米栄左衛門]		小横帳1冊24丁	本紙	14.5×22.5	12月4日潟元村から14日トキ川の測量記録。
A	8	御内御用側(ママ)量方 地平議(ママ)	[文化3]丙寅霜月 吉辰	[久米栄左衛門]		小横帳1冊21丁	本紙	15.8×21.3	上部虫損有。大内郡・寒川郡の測量記録。
A	9	測量方記録 二冊之 内	文化五年辰九月 吉辰	久米栄左衛門		縦帳1冊17丁	本紙	14.2×10.2	測量記録。
A	10	側(ママ)量絵図	[文化3]丙寅十一月 廿八日	[久米栄左衛門]		小横帳1冊18丁	本紙	14.3×22.5	表紙に「三木郡山田郡合ス」「寒川郡志度浦ヨリ(墨抹)」「継立三十五疋」の墨書有。
A	11	側(ママ)量絵図帳 三木 郡安[治郷]	[文化3]丙寅十一月 晦日	[久米栄左衛門]		小横帳1冊33丁	本紙	13.5×20.0	
A	12	側(ママ)量絵図 三木郡 牟礼村	[文化3]丙寅臘月 二日	[久米栄左衛門]		小横帳1冊55丁	本紙	14.5×23.2	
A	13	地平議(ママ) 弐	[文化3]	[久米栄左衛門]		小横帳1冊17丁	本紙	15.0×22.0	破損大。12月7日から12月14日土器本村上分上ノ土手までの地平儀記録。
A	14	[方位鍼図]		[久米栄左衛門]		一紙1枚	本紙	28.2×39.3	船中で使用する羅針盤カ。「指国量地之器」と墨書有。裏打有。複写有。
A	15	側(ママ)量方位記	文化三年丙寅霜 月中旬	[久米栄左衛門]		小横帳1冊68丁	本紙	14.5×23.0	測量記録。
A	16	御内御用海辺側(ママ) 量方位記 寒川郡分	[文化3]丙寅十一 月二十二日ヨリ 二十八日マテ	[久米栄左衛門]		小横帳1冊32丁	本紙	22.5×14.5	

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
A	17	御内御用海辺側(ママ)量方位記 阿野郡北南分	[文化3]丙寅十二月十日ヨリ十三日迄	[久米栄左衛門]		小横帳1冊10丁	本紙	14.6×22.8	
A	18	御内御用鵜足郡海辺并往還筋側(ママ)量方位記	[文化3]丙寅十二月十三日ヨリ十五日迄	[久米栄左衛門]		小横帳1冊11丁	本紙	14.5×22.5	
A	19	御内御用側(ママ)量方位記 大内郡分	[文化3]丙寅十一月十六日ヨリ二十二日マテ	[久米栄左衛門]		小横帳1冊22丁	本紙	14.7×22.5	霜月十六日御国境ヨリ二十二日まで大内郡分の方位記。大内郡安戸池の方位記(浄書)を合綴。
A	20	御内御用側(ママ)量方位記 丙	[文化3]丙寅臘月	[久米栄左衛門]		小横帳1冊19丁	本紙	14.5×22.7	西潟元村から阿野郡木沢村までの測量記録。
A	21	御内御用側(ママ)量方位記 丁	[文化3]丙寅極月	[久米栄左衛門]		小横帳1冊4丁	本紙	13.8×22.2	虫損・破れ・シミ有。測量記録(測量場所不明)。
A	22	御内御用側(ママ)量方位記 阿野南ヨリ往還筋阿波境迄	[文化3]丙寅十二月十五日ヨリ	[久米栄左衛門]		小横帳1冊45丁	本紙	14.7×23.0	
A	23	測量方御用■方位記	文化五年戊辰十月十一日ヨリ	久米栄左衛門		小横帳1冊13丁	本紙	14.4×22.8	香川郡東カから大内郡までの測量記録。
A	24	明り測量方位記	四月上旬	[久米栄左衛門]		小横帳1冊14丁	本紙	13.5×22.0	「上雲ヶ原二而立ル針」「上座入口柱ヨリ始リ」「峯地蔵前印迄」「舗中測量」。銅山測量表紙「銅山之帳相見口 二ばん」と後筆有。
A	25	明り測量記其外要用覚	[文政10]亥四月上旬	[久米栄左衛門]		小横帳1冊33丁	本紙	23.0×15.0	
A	26	御領分中嶋之行測量方位記・御内御用山田郡嶋々測量方位記 大嶋・ゆるぶた・小嶋	①[文化4] ②[文化4]丁卯二月六日	[久米栄左衛門]		小横帳1冊25丁	本紙	15.1×23.5	2冊を合綴。1冊目は弁天嶋、二子嶋、日嶋、一嶋など。2冊目は標題の島の他に大槌嶋の記録有。1冊目表紙に「下絵図指添」と註記有。表紙・裏表紙に破損有。
A	27	行測量地平議(ママ)記 四冊之内一		[久米栄左衛門]		小横帳1冊42丁	本紙	13.5×20.0	大内郡から阿野郡までの地平儀での測量記録。
A	28	行測量嶋々之方位記 四冊之内二		[久米栄左衛門]		小横帳1冊24丁	本紙	13.7×20.1	大内郡・寒川郡・山田郡・香川郡西の測量記録。
A	29	行測[量]往還筋方位記 四冊之内三		[久米栄左衛門]		小横帳1冊54丁	本紙	13.3×20.0	鵜足郡・阿野郡南・香川郡西・香川郡東・山田郡・三木郡・寒川郡・大内郡の測量記録。
A	30	行測量海辺之方位記 四冊之内四		[久米栄左衛門]		小横帳1冊92丁	本紙	13.5×20.0	大内郡・寒川郡・三木郡・山田郡・香川郡東西・阿野郡北・鵜足郡の測量記録。表紙見返しに大正13年11月5日付社団法人香川県教育会(印)→久米栄殿宛の遺品展覧会出品感謝状の貼付有。
A	31	測量一件聴書	文化五辰年八月	[久米栄左衛門]		小横帳1冊12丁	本紙	14.5×22.7	松山領・今治領・土州

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
A	32	三木郡原浦より山田郡本田村冷川迄		[久米栄左衛門]		地図1枚	本紙	28.0×39.4	裏打有。
A	33	覚	十一月四日	楮六・徳左衛門	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	14.2×44.6	予州小使駄賃・多度津出向并湊町迄入目・湊町ヨリ小田浦迄測量中諸入目(銀札が一番多い)。
A	34	[測量図]		[久米栄左衛門]		小横帳1冊8丁	本紙	23.5×14.4	香川郡西付近の測量図。
A	35	[引田安戸池測量図]		[久米栄左衛門]		一紙1枚	本紙	27.5×37.9	裏打有。
A	36	[書状断簡]				断簡1枚	本紙	13.8×20.3	測量方国元へ引移迄余程の日数に付、この間に登坂すべく様大坂より申越あり。裏打
A	37	指国量地器		[久米栄左衛門]		横折1枚	本紙	22.5×30.8	機器の解説。「壱 方位鍼 四 南北儀 五 東西儀」。
A	38	測量記	文化四年丁卯四月望食ヨリ	[久米栄左衛門]		小横帳1冊21丁	本紙	14.8×22.7	文化4～14年の天体観測記録。文化四年彗星など。表紙「同五年戊辰九月[]食垂球瑤」と後筆有。3丁目に挟込文書2点有。表紙破れ有。
A	39	明り測量水縄帳 鋪中共	文政十年亥四月上口	[久米栄左衛門]		小横帳1冊68丁	本紙	15.1×20.0	表紙「銅山之帳二相見 三ばん」と後筆有
A	40	阿野郡北御供所浦新開ヨリ林田村末包新開迄方位記	文政九年丙戌正月廿三日二行測量也	[久米栄左衛門]		小横帳1冊36丁	本紙	13.7×19.6	坂出塩田開発のための測量記録、堤の設計図面等開発に関わる諸記録。
A	41-1	南北議		[久米栄左衛門]		一紙1枚	本紙	28.3×39.4	象限儀の図。
A	41-2	南北議		[久米栄左衛門]		一紙1枚	本紙	24.0×31.0	象限儀の図。
A	42	千田須賀劔先新堤				絵図1鋪	本紙	16.9×85.2	「長七拾四間」。付箋有。
A	43	測量方一件記録	文化五年戊辰秋九月吉辰	[久米栄左衛門]		小横帳1冊10丁	本紙	13.3×19.5	表紙「久米蔵」の墨書有
A	44	相応鉤股玄				小横帳1冊54丁	本紙	13.4×20.2	和算(直角三角形 句・股・弦)のテキストカ。「浪萃住人 間重遠」「間重遠門人 橋本忠之註」の墨書有。
A	45-1	[方位記断簡]				断簡1枚	本紙	13.6×19.5	「前左八十四度 索四十間…」
A	45-2	[測量図下書]		[久米栄左衛門]		絵図1枚	本紙	23.6×29.0	「小馬鼻」の書込有。
A	45-3	[測量図下書]		[久米栄左衛門]		絵図1枚		18.0×29.2	「安戸浦松原浦村境」の書込有。
A	45-4	[測量図下書]		[久米栄左衛門]		絵図1枚	本紙	24.0×27.0	「城山之鯨崎」「引田小松下町」の書込有。
A	45-5	[測量図下書]		[久米栄左衛門]		絵図1枚	本紙	12.5×37.5	「田之浦」の書込有。
A	45-6	[測量図下書]		[久米栄左衛門]		絵図1枚		21.0×22.6	「蕪腰山」「袴着鼻」「辰ヶ鼻」「泉ヶ谷」の書込有。
A	46	側(ママ)量絵図帳 阿野北絵図并鶉多津新町川ヨリ	[文化3]丙寅十二月十三日	[久米栄左衛門]		小横帳1冊19丁	本紙	13.7×20.0	測量時のスケッチ。裏表紙に「阿野北 海辺」の墨書有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
A	47-1	斜弧三角形用総較法		[久米栄左衛門]		一紙1枚	本紙	16.2×15.7	
A	47-2	月そく皆既	文化十二年亥霜 月十六日	[久米栄左衛門]		一紙1枚	本紙	23.3×31.7	時刻と垂揺球儀の行数。裏打有。
A	47-3	[和算書断簡]		[久米栄左衛門]		断簡1枚	本紙	23.9×27.4	裏打有。
A	47-4	[日月運行計算書端]		[久米栄左衛門]		端紙1枚	本紙	24.5×32.9	裏打有。
A	47-5	[蝕計算書端紙]		[久米栄左衛門]		端紙1枚	本紙	23.2×33.7	裏打有。
A	47-6	[精要算法端紙]		[久米栄左衛門]		端紙1枚	本紙	24.0×33.8	裏打有。
A	47-7	[推日食端紙]		[久米栄左衛門]		端紙1枚	本紙	23.3×33.2	裏打有。
A	47-8	[東西儀図端紙]		[久米栄左衛門]		端紙1枚	本紙	27.7×39.3	図と解説。裏打有。
A	47-9	[割円八線表端紙]		[久米栄左衛門]		端紙1枚	本紙	26.3×38.2	裏打有。
A	48	文化二歳七曜曆	文化二歳	[久米栄左衛門]		縦帳1冊 12丁	本紙	28.2×20.2	惑星運動に関する記録。正月から九月。
A	49	[朔食推歩]	文化七歳庚午三 月	[久米栄左衛門]		一紙1枚	本紙	23.6×33.2	「久米氏蔵」の書込有。裏打有。
A	50	恒星高度録		[久米栄左衛門]		一紙1枚	本紙	27.3×38.5	恒星名を記すが高度記録は書きかけカ。他に武器図有。裏打有。
A	51	[七曜曆]	享和四年歳次甲 子			一紙1枚	本紙	28.0×29.0	正月1日から15日まで。裏打有。
A	52	天文分野之図				絵図1鋪	本紙	61.1×58.2	星座のための座標を記す。
A	53	[月食計算法]	[文化九壬申冬 十月五日			一紙1枚	本紙	36.2×83.8	月蝕を説明するための図。裏打有。
A	54	[和算書]				一紙1枚	本紙	23.9×33.7	「平方式作珠盤之術 則写和トモ云フ」裏打有。
A	55	[稲毛嶋測量記録]				横折1枚	本紙	28.0×33.2	
A	56-1	[炉図]				一紙1枚	本紙	27.6×40.0	
A	56-2	[物理学書下書]				一紙1枚	本紙	23.0×26.7	
A	56-3	[和算書]	十月十六日			一紙1枚	本紙	24.0×34.0	
A	56-4	大来子元記				一紙2枚 継1枚	本紙	16.0×87.0	硝酸製造法。「東讃大内郡佳 伊座村上 池田忠工門」の書込有。
A	56-5	[部品道具図]				一紙1枚	本紙	28.0×30.7	槌・釘等の図
A	56-6	[物理学書下書]				一紙1枚	本紙	23.6×30.2	諸儀象図 地(図書-237-50)の62図を基に描く。
A	56-7	[機器図]				一紙1枚	本紙	20.0×27.5	
A	56-8	[炉図]				一紙1枚	本紙	27.7×39.7	吹子の図等有。
A	56-9	[武器図]				一紙1枚	本紙	27.7×39.7	
A	56-10	[和算書]				一紙1枚	本紙	24.3×34.0	
A	56-11	[物理学書下書]				一紙1枚	本紙	23.0×31.5	「著述下地扣 五巻ノ内」の書込有。
A	56-12	大来子元覚				横折1枚	本紙	27.5×40.0	
A	56-13	[和算書]				一紙1枚	本紙	24.2×26.0	写し途中。
A	56-14	[和算書]				一紙1枚	本紙	24.0×33.6	写し途中。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
A	56-15	[小鋼輪図]				一紙1枚	本紙	27.3×39.5	作図途中。
A	56-16	[物理学書下図]				一紙1枚	本紙	23.7×32.0	諸儀象図 地(図書-237-50)の64図を基に描く。作図途中。
A	57-1	[測量絵図帳断簡]		[久米栄左衛門]		断簡1枚	本紙	11.6×33.0	鯨崎付近。
A	57-2	[測量絵図帳断簡]				断簡1枚	本紙	11.0×132.9	
A	57-3	[縦帳裏表紙]		久米氏		端紙1枚	本紙	23.8×32.1	「久米氏」の書込有。裏表紙のみ。
A	57-4	[測量絵図]		[久米栄左衛門]		断簡1枚	本紙	22.8×32.2	測量の際の地形絵図。「濁池」「此分写済」の書込有。
A	57-5	[測量絵図]		[久米栄左衛門]		一紙2枚 継1通	本紙	12.3×46.5	河川の測量絵図。地名記入なし。裏打有。
A	57-6	[測量絵図]		[久米栄左衛門]		一紙1通	本紙	23.4×35.6	河川の測量絵図。「新池」の書込有。裏打有。
A	57-7	[測量絵図]		[久米栄左衛門]		断簡1枚	本紙	17.0×65.2	河川の測量絵図。「横内道池」の書込有。裏打有。
A	57-8	[塩田測量絵図断簡]		[久米栄左衛門]		断簡1枚	本紙	19.0×24.2	塩田開発時の測量絵図部分。
A	57-9	[恒星観測記録]		[久米栄左衛門]		横折1枚	本紙	24.4×34.3	鬼宿、柳宿などの恒星の観測記録。
A	57-10	[測量絵図]		[久米栄左衛門]		絵図1鋪	本紙	26.4×71.8	馬宿浦付近の測量絵図。
A	57-11	[地平儀]				一紙1通	本紙	20.1×27.0	「阿野北境地平儀」
A	57-12	[堤設計図]				横折1枚	本紙	27.4×40.1	堤の寸法、丁場主名(「セトタ弥市」「セトタ作右衛門」「セトタ助三郎・嘉三次」)を書き込む。裏打有。
B	1	[塩田堤積書]		[久米栄左衛門]		一紙9枚 継1通	本紙	13.0×268.6	沖堤一文字、同処添垣、同処笠置、同処腰巻、同処裏土付など。後欠。裏打有。
B	2	[塩田設計図]		[久米栄左衛門]		一紙1枚	本紙	33.2×55.0	
B	3	[塩田設計図]		[久米栄左衛門]		一紙1枚	本紙	37.2×25.2	
B	4	[坂出塩田設計図]		[久米栄左衛門]		一紙1枚	本紙	27.0×38.0	中川堪甫付近。裏面記載有。F-48類似。
B	5	[塩田設計図]				一紙1枚	本紙	26.6×38.9	「中川橋ヨリ北側 栄三郎居宅西ノ側 源右衛門浜切組」。裏打有。
B	6-1	[坂出塩田設計図]		[久米栄左衛門]		一紙1枚	本紙	26.0×18.4	「タンホ」「御供所之浜境目」。裏打有。
B	6-2	[横津大水門図]		[久米栄左衛門]		一紙1枚	本紙	26.0×38.0	裏面「揺四戸口石代之積」。
B	6-3	[坂出塩田設計図]		[久米栄左衛門]		一紙1枚	本紙	26.5×19.8	
B	6-4	[坂出塩田水門図]		[久米栄左衛門]		一紙1枚	本紙	26.3×28.8	「横津水門」「西水門」他の図有。「東新開中新開境仮り堤 水門入用銀之積り」他。
B	6-5	[書状]	[文政元]寅十一月三日	但馬屋善七	鍛冶弥蔵様	一紙4枚 継1通	本紙	15.8×108.0	金毘羅参詣の途中に隣家の久米栄左衛門宅へ寄ったが会えなかったため、銀札通用の安定策を述べて、栄左衛門へ伝えることを依頼したもの。裏面「心積之控」有。
B	7	[塩田図(部分)]	天保四年巳五月上旬	[久米栄左衛門]		絵図1枚	本紙	30.5×43.2	「古江新田」「加藤地」「竹田」等記載有。彩色有。裏打有。ヘラ等での当り線がある。
B	8	[架橋設計図]				一紙1枚	本紙	24.6×23.3	末尾「メ壹貫八百廿三匁八分 凡の積り」

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
B	9-1	[塩田釜屋割付図]	五月二十七日			一紙1枚	本紙	26.6×38.2	付紙12枚有。
B	9-2	[塩田釜屋割付図]				一紙1枚	本紙	26.4×37.5	付紙6枚有。
B	10	[汐留口設計図]				横折1枚	本紙	28.2×40.5	「壹番汐留口 式拾間」「千秋楽汐留口 長四拾間」。
B	11	中升沖一文字之図		[久米栄左衛門]		一紙1枚	本紙	15.1×34.0	
B	12	鵜足郡海辺 凡百間ヲ 曲尺一寸五歩二縮図				絵図1鋪	本紙	44.4×99.7	宇多津塩田の配置図。
B	13	覚	巳四月八日	村上屋勘右衛門	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	17.6×42.5	材木勘定書。
B	14	口上・覚・遠州新居へ 往返泊日記	[天保8]酉二月	久米栄左衛門		一紙3枚 継1通	本紙	14.2×99.5	一紙に口上・覚・日記を記す。遠州新居表へ罷越の節の借用金子上納延引願。覚は遠州罷越の際の諸入用金書上。10月14日から12月14日までの遠州往返日記。裏打有。
B	15	別主銅山立川銅山西 山尾筋明利針扣	文政九戌年改九月朔日	幸兵衛・清三郎		小横帳1冊10丁	本紙	13.4×19.4	
B	16	普請中諸入目并諸日記帳	文化十三年子十一月日	久米氏[久米栄左衛門]		横帳1冊31丁	本紙	12.0×34.0	表紙「三札ヲ合ス」。「丑秋ヨリ養老滝製作入用之控」「諸品録(文化十四年丑五月)」。
B	17-1	海蔵院普請中銀子請取并諸入用記	文化十三年子十二月日			小横帳1冊11丁	本紙	13.8×19.8	B-17-1・2綴一括。「銀子請取之覚」「普請諸買物代銀覚」
B	17-2	海蔵院普請中諸入用記	文化十四年丑正月日			小横帳1冊5丁		13.2×19.7	海蔵院は東かがわ市馬宿の真言宗寺院。
B	18	遠州新居新湊切開一件御用被仰渡二付	[天保8年]	[久米栄左衛門]		卷子装1巻		15.6×108.9	10月14日から12月11日までの遠州往返日記。
B	19	[覚]				小横帳1冊11丁	本紙	13.5×20.1	「坂出浦之人氣悪ク者共之心得御普請邪魔ニ相成候歩書之下書」「横津奥附池場所築立見込」「坂出御浜塩口抜法度心積之覚」「西新開残り竈家荒仕立入目銀積立之心積
B	20	[書状]	[]五日八ツ時出	ヨリ引田 多嶋屋 幸兵衛		一紙1通	本紙	13.6×38.2	備前児嶋郡の石工を坂出開作の御役所へ引合のこと。破れ有。裏打有。
B	21	買仕切	丑ノ八月六日	糠屋喜兵衛(印)	坂出浦善八殿・角治殿	一紙2枚 継1通	本紙	27.6×59.2	蕨・鯨網の代銀受取。裏打有。
B	22	[覚]	七月朔日	八十八・官兵衛・萬兵衛		横折1通		27.2×39.6	岩国久次郎丁場の東登石垣仕立見積り。裏打有。
B	23	[覚]		[久米栄左衛門]		一紙1枚	本紙	13.2×40.2	杉柱・杉板等の代銀書上。裏打有。断簡。
B	24	乃生崎石工日役人数	二月朔日ヨリ三月晦日迄			横折1枚		28.6×43.9	裏打有。
B	25	阿野郡南村々石工石築人別	正月二十四日	府中村 佐平次	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	15.8×30.7	裏打有。
B	26	[書状]		坂田屋 惣兵衛	御奉行様	一紙3枚 継1通	本紙	15.4×91.0	「此度御普請御用瓦被仰付…」。「瓦数ノ千三百九拾三枚」。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
B	27	塩屋堤普請請入用積之率		[久米栄左衛門]		一紙1枚	本紙	13.6×17.7	下書。裏打有。
B	28	瓦之請取之扣				横折1枚	本紙	26.1×38.6	裏打有。
B	29	欠番							複写資料のため資料群からはずす。
B	30	欠番							複写資料のため資料群からはずす。
B	31	欠番							複写資料のため資料群からはずす。
B	32	西御新開浜仕立并二堤上置仕残入目銀積	[天保元]寅ノ六月			小横帳1冊12丁	本紙	12.0×16.0	表紙「諸事心積り控」「中升浜仕立并中川堤諸事松植芝附迄入目銀積立帳」
B	33-1	覚				横折1通	本紙	23.7×32.7	建築材代銀書上。裏打有。
B	33-2	覚	十一月十九日	横ず 彦蔵	御奉行様	横折1通	本紙	21.1×30.6	はり・けた・瓦等代銀書上。裏打有。
B	33-3	覚		横ず 彦蔵	御奉行様	横折1通	本紙	23.3×32.7	柱・はり・けた等代銀書上。裏打有。
B	33-4	[竈屋設計図]				一紙1枚	本紙	23.8×24.2	裏打有。
B	33-5	覚				横折1通	本紙	23.7×32.8	柱・けた等代銀書上。裏打有。
B	33-6	[竈屋設計図]				一紙1枚	本紙	23.7×33.0	裏打有。
B	34	客殿葺替中入目銀覚				横折1通	本紙	26.0×38.9	海蔵院普請のものカ。裏打有。
B	35-1	[坂出塩田開発建白書写真]				写真2種5枚		23.0×94.7・ 25.4×30.5	久米栄左衛門筆「乍恐奉願口内存之損益心積之口上」の写真。1種は接合済。モノク口。原本は所在不明。
B	35-2	乍恐奉願上内存之損益心積之口上	申十月十三日	久米栄左衛門		一紙1枚	本紙	25.0×82.5	「昭和三十九年六月 鎌田共済会郷土博物館長西山光衛臨書」(写真より臨書)
B	36	[坂出塩田設計図]				絵図1舗	本紙	19.6×49.3	入用銀の書込有。裏打有。台紙有。
B	37	[坂出塩田見取図]				絵図1枚	本紙	25.5×38.0	東塩田畑方見取図。裏打有。
B	38	中升竈家舗仕立壱間曲尺壱寸二縮スル図	文政十二年丑ノ九月十九日改			絵図1枚	本紙	19.6×40.3	裏打有。
B	39	覚	辰四月	安原上村 円蔵(印)	坂出村 御普請所様	一紙1通	本紙	13.6×50.1	松板注文の請書。安原下村庄屋万之丞の奥書有。裏打有。
B	40	欠番							複写資料のため資料群からはずす。
B	41	東新開諸積心覚	文政十年亥極月上旬ヨリ	[久米栄左衛門]		小横帳1冊34丁	本紙	13.3×19.2	表紙「東二冊之内壱番」。東新開の堤設計や築造費用関係等の記録。
B	42	諸積之心覚	文政九年戌十二月朔日	[久米栄左衛門]		小横帳1冊34丁	本紙	12.7×17.2	表紙「五冊之内貳番」。塩田開発関係の記録。
B	43	諸事心積之控	文政十年丁亥ノ四月中旬ヨリ	[久米栄左衛門]		小横帳1冊21丁	本紙	13.2×17.0	表紙「五冊之内四番」。坂出塩田開発計画に関わる諸記録。撫養高嶋塩浜での調査結果など。「開発諸積り」を合綴。
B	44	諸積之心控	[天保元]寅三月	[久米栄左衛門]		小横帳1冊17丁	本紙	9.4×13.0	坂出塩田の諸費用等の記録。
B	45	心積控	天保四年	[久米栄左衛門]		小横帳1冊20丁	本紙	13.4×19.5	坂出塩田開発諸費用計算書及び塩田設計等の記録。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
B	46	宇足津産砂新開内積帳	天保十亥年十一月			横帳1冊6丁	本紙	13.0×37.5	宇多津塩田開発に関する見込記録。裏打有。
B	47	於西郡御内御用向御入目積次第書				横帳1冊10丁	本紙	14.5×38.6	沖一文字・西堤登・東登り・中川左右堤等の規模とその費用。「竈家壺軒前仕立御入目」有。
B	48	坂出江尻両村掛り御新開中算用并入目銀積り大意	文政十一年子ノ二月上旬	久米栄左衛門		横帳1冊3丁	本紙	14.1×41.0	表紙「東二冊之内二番」。「御普請汐留迄の入用金」。裏打有。
B	49	[覚]				横折1枚	本紙	26.1×37.6	御供所村 汐浜汐取揺仕受の人足書上。裏打有。
B	50	判書之事	天保四巳年十二月	讃州坂出新開 柏野屋五左衛門判・浜田屋五郎八判	秋田湊御塩方 進藤作左衛門様・大坂 紙屋仁蔵殿	一紙2枚 継1通	本紙	28.5×61.5	塩本俵五千俵売付判書状の写し。裏打有。
B	51	塩仕切状之事	文政十一年子九月廿日	坂出塩問屋 米屋佐次右衛門(印)	大通丸 久米屋久左衛門殿	一紙2枚 継1通	本紙	31.2×78.4	塩積渡代銀請取。裏打有。
B	52	売仕切	亥八月廿七日	阿波屋清兵衛(印)	宝寿丸 嘉作殿	一紙1通	本紙	29.5×44.2	讃州新浜塩売捌代銀相渡。裏打有。
B	53	塩判鑑	午何月	讃州坂出新開 柏野屋五左衛門判・浜田屋五郎八判	秋田湊御塩方 進藤作左衛門様・真鍋喜兵衛様	一紙1通	本紙	28.5×42.7	末富丸仁蔵殿船へ塩積渡し。裏打有。
B	54	[書状]	九月十三日	紀伊国屋佐助(印)	三国屋孫次郎様	一紙1通	本紙	16.2×57.1	綿・砂糖等の相場通知と送り依頼。裏打有。
B	55	[書状]	九月二十六日	柏野屋五左衛門	草薙庄兵衛様	一紙1通	本紙	18.8×21.0	潟元北浜塩三俵積送り。裏打有。
B	56	[達]	十二月朔日	三村恒助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	14.9×25.6	新湊町での塩入札興行への出席差し止め。裏打有。包紙B-111-2カ。
B	57	[書状]	十月廿四日	神崎市郎太夫	久米栄左衛門様	一紙3枚 継1通	本紙	13.1×89.2	砂糖(車カ)引更の件。神崎市郎太夫は引田村の商家。裏打有。
B	58	[達]	九月			一紙3枚 継1通	本紙	14.1×78.9	砂糖車金引更に付小引更所設置。裏打有。
B	59	砂糖金引更之通	文政八酉年九月			一紙3枚 継1通	本紙	13.7×108.5	下書。
B	60	経済元禄		[久米栄左衛門]		小横帳1冊53丁	本紙	11.1×16.4	題箋の下に元題有「上下間記」。当時諸問屋心積之控、仮問屋被仰付之事、浜方庄屋之事、獵方御運上銀之事、諸国塩売仕切之
B	61-1	成年正月ヨリ亥年私宅ヨリ取更之控	[文政9~10年]	[久米栄左衛門]		小横帳1冊27丁	本紙	13.6×20.0	表紙「五冊之内五番終」。「坂出御普請買物并諸事取替銀寄」。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
B	61-2	[達]	[文化6年]九月廿四日		引田郷馬宿村 百姓 栄左衛門	一紙1通		14.2×15.1	B-61-1に挟込。「是迄天文方測量御用向并外御用向も被仰付候間式人扶持被下候」。
B	62	宿元銀渡シ之写	文政[10]亥年	久米氏[久米栄左衛門]		小横帳1冊39丁	本紙	11.3×15.9	表紙「五冊之内三番」。坂出塩田の諸費用等の記録。
B	63	戌年ヨリ卯年迄算用		大寺村 儀左衛門(印)	久米栄左衛門様	小横帳1冊12丁	本紙	16.0×20.0	
B	64-1	銀札出入之覚	亥ノ七月二十八日	[久米栄左衛門]		横帳1冊13丁	本紙	8.1×20.5	銀札出納帳簿。B-64-1～3こよりにて合綴。
B	64-2	私宅二而金銀出入之控	文政十年亥ノ十二月五日	[久米栄左衛門]		横帳1冊4丁	本紙	8.1×20.5	賃金、旅費、その他諸費用。
B	64-3	正金出入之覚	亥七月二十八日ヨリ	[久米栄左衛門]		横帳1冊7丁	本紙	8.1×20.5	金出納帳簿。
B	65	銀請取之通	文化七年午十月ヨリ	久米栄左衛門(印)	神崎市郎兵衛様	小横帳1冊6丁	本紙	14.2×22.4	裏表紙に製作入目の銀子を漆原新太郎殿より久米氏へ此方取次渡すとの記載有。
B	66	島渡御断申上候先御銀札式貫目御こし被成候分	四月十九日	大坂山ヨリ 勘右衛門	坂出会所 庄兵衛様	一紙1通	本紙	14.3×25.5	大工・木挽等の賃金・扶持米の催促。裏打有
B	67	出入勘定之心積	文政八年酉極月朔日	[久米栄左衛門]		横帳1冊5丁	本紙	12.1×32.1	高松藩財政整理に関する調査記録。
B	68	持高中算用長(ママ)	享和三年亥九月吉日	馬宿村 傳五郎		小横帳1冊6丁	本紙	13.9×19.1	
B	69	金銀通	文政五年午正月吉辰			小横帳1冊24丁	本紙	13.5×20.0	表紙後筆「此内分限帳仕出之様相見候」。裏表紙「久米栄左衛門 新酒屋傳左衛門
B	70	諸事小遣并二諸算用扣	文化十一年正月吉日	[久米栄左衛門]		横帳1冊6丁	本紙	11.9×31.2	米俵数、材木代等書上。
B	71	諸職人日数之留	文化十年酉正月吉日	久米氏[久米栄左衛門]		小横帳1冊12丁	本紙	14.0×19.2	鉄砲製作職人の就労日数や賃金支払の記録。裏表紙裏に小鋼輪・腰指銃についての記載有。
B	72	[小引替所受取証雛形]				一紙2枚 継1通	本紙	14.1×39.2	小引替所へ掛込金を仲買人より受取。裏打有。
B	73	東西松葉仕切日々出入勘定帳	二月			横帳端紙1枚	本紙	19.7×26.6	裏打有。
B	74	[]内存之損益心積之口上				一紙1通	本紙	14.4×19.8	砂糖仕込銀貸附の件。後欠。一部分切り取り。裏打有。
B	75	仕切	西十二月廿七日	讃州坂出 北のみ屋 宮三郎	浜田屋 五郎八殿	一紙3枚 継1通	本紙	27.7×44.3	代金書上。印「御新開 讃州坂出 喜多野美屋」。裏打有。
B	76	[断簡]	亥八月廿五日	阿波屋清兵衛(印)	宝寿丸嘉作殿	断簡1枚	本紙	29.9×16.1	「売捌代銀相渡シ此度無出入相渡申候」。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
B	77	覚	戊正月九日	魚問屋共		一紙1通	本紙	15.7×23.2	代金書上。「貳百貫目 他国ヨリ毎朝入船仕候漁師共」。裏打有。
B	78	[覚]				一紙1通	本紙	13.3×24.1	大内郡・寒川郡・三木郡山田郡・香川郡東・阿野郡北・鶴足郡・那珂郡の酉秋八歩年貢米の内現米石数辻。裏打有。
B	79	月算用日記	文化十年酉ヨリ 正月吉辰	久米氏[久米栄 左衛門]		小横帳1 冊19丁	本紙	14.0×19.5	表紙「漆原氏戌盆仕上ル控有リ」「戌分有リ」。
B	80	坂出米行場帳	文政十二年丑正 月吉日			横帳1冊 15丁	本紙	11.1×28.8	裏表紙「御用 坂出御会所御用也 馬宿村 桑氏物也」。後半部は銀出納の記録。
B	81-1	寅卯両年諸入用調へ 扣	巳六月			横帳1冊4 丁	本紙	12.7×34.2	B-81-1・2こよりにて合綴。
B	81-2	懐向仕上之扣	五月朔日調ヒ			横帳1冊4 丁	本紙	12.7×36.3	諸入目銀書上。
B	82	金銀出入勘定帳	天保三辰年正月 ヨリ			横帳1冊 65丁	本紙	13.5×39.2	2丁目貼紙有「貴重史料高松藩財政整理二 関スル調査」。
B	83-1	[高松城下諸出入凡積 覚]	[文政8年]十一月	[久米栄左衛門]		一紙2枚 継1通(掛 幅装)	本紙 軸	13.5×73.3 132.0×98.0	「薪問屋拾軒分二付壱ヶ年商ヒ辻凡積」「問 屋共日々商ひ辻凡積」。B-83-1～7は同一 の軸に仕立てられている。右上から順に番 号を付す。
B	83-2	[高松城下諸出入凡積 覚]	[文政8年]十一月	[久米栄左衛門]		一紙1通 (掛幅装)	本紙 軸	13.5×34.2 132.0×98.0	「御城下肴問屋共壱ヶ年商ヒ辻凡積」。
B	83-3	[高松城下諸出入凡積 覚]	[文政8年]十一月	[久米栄左衛門]		一紙1通 (掛幅装)	本紙 軸	13.5×26.7 132.0×98.0	「御城下ぬり問屋共壱ヶ年商ヒ辻凡積」「ほ しか代凡積」。
B	83-4	[高松城下諸出入凡積 覚]	[文政8年]十一月	[久米栄左衛門]		一紙2枚 継1通(掛 幅装)	本紙 軸	13.5×47.2 132.0×98.0	薬種屋・蠟燭・茶・諸紙類紙筆・金物・多葉 粉の壱ヶ年商辻凡積。
B	83-5	[高松城下諸出入凡積 覚]	[文政8年]十一月	[久米栄左衛門]		一紙1通 (掛幅装)	本紙 軸	13.5×31.5 132.0×98.0	藍問屋・畳表問屋・八百屋物代・小間物屋・ 御服屋解物屋の壱ヶ年商辻凡積。
B	83-6	[高松城下諸出入凡積 覚]		[久米栄左衛門]		一紙3枚 継1通(掛 幅装)	本紙 軸	13.5×85.3 132.0×98.0	「御城下町人共他国ヨリ入津之品々商ひ仕 候御出銀壱ヶ年分凡積」。B-83-7と一連の もの。
B	83-7	[高松城下諸出入凡積 覚]	[文政8年]十一月	[久米栄左衛門]		一紙1通 (掛幅装)	本紙 軸	13.5×37.9 132.0×98.0	B-83-6と一連のもの。
B	84	西新開浜方中新開浜 方御口銀元帳				縦帳1冊 13丁	本紙	29.0×23.0	
B	85	西新開浜方中新開浜 方御冥加元帳				縦帳1冊 16丁	本紙	29.1×23.1	
B	86	売塩判鑑并仕切状目 録扣	[文政11年]子七 月			横帳1冊5 丁	本紙	13.2×39.5	久米屋久右衛門の船に塩積。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
B	87-1	懐向算用指引帳	天保四巳年十二月	柏野屋五左衛門		横帳1冊4丁	本紙	14.3×44.1	諸入目銀書上。
B	87-2	懐向算用指引帳	[天保4年]巳十二月	浜田屋五郎八		横帳1冊4丁	本紙	14.3×44.1	諸入目銀書上。
B	88	畑方御冥加取納下帳	天保三年辰秋			横帳1冊16丁	本紙	14.0×40.3	
B	89	川口諸問屋仕切出金	文政八年酉極月廿九日			横帳1冊6丁	本紙	13.4×37.4	薪・肥・魚・茶・たは粉・材木問屋等の記載有。
B	90	西浜歎帳	未ノ七月			横帳1冊5丁	本紙	13.5×37.9	納銀と人名を記す。挟込文書4点有。
B	91	坂出村捨り浜有畝口人別書出帳	天保二卯年			横帳1冊5丁	本紙	14.9×46.2	「西水門掛り西ノ端ヨリ順々」。裏打有。
B	92	阿野郡北坂出村濱濱江作附人別書上帳	天保貳卯年十月日	与頭 甚八・庄屋 阿賀平八郎		横帳1冊3丁	本紙	15.0×43.4	
B	93-1	[高松藩領郡村別砂糖車数調帳]				横帳1冊6丁	本紙	13.9×39.1	大内・寒川・阿野南・那珂・香川東・香川西・阿野北・鶴足・三木・山田各郡の村別砂糖車台数を記す。裏打有。
B	93-2	[書状]	十一月廿三日	嘉右衛門	旦那様	一紙1通		13.2×25.2	別紙の通御送に付落手のこと、水夫印形指出のこと。B-93-1に挟込。
B	94	欠番							複写資料のため資料群からはずす。
B	95	欠番							複写資料のため資料群からはずす。
B	96-1	[鎌田池用水路図面及井出野取図 川津村]				卷子装1巻	本紙全体	36.2×533.0	「此井手新設久米栄左衛門天保七申歳新設ス」。題箋「久米栄左衛門新設鎌田上池掛井手野取図 川津村之部」。巻末「原本坂出市都寄楽次郎氏蔵 昭和十八年五月鎌田共済会調査部神崎写之」。
B	96-2	[鎌田池用水路図面及井出野取図 坂本村]				卷子装1巻	本紙全体	36.2×409.4	題箋「久米栄左衛門新設鎌田上池掛井手野取図 坂本村之部」。巻末「原本 坂出市都寄楽次郎氏蔵 昭和十八年五月鎌田共済会調査部神崎写之」。
B	97	[覚]				一紙1通	本紙	25.8×37.9	塩浜壹件分の内訳を記す。裏打有。
B	98-1	[大坂淀川改修工事設計図]				絵図1鋪	本紙	54.0×77.2	絵図と説明文。
B	98-2	[大坂淀川改修工事設計図]				絵図1鋪	本紙	50.1×74.4	絵図のみ。B-98-1・2は同じ絵図。裏打有。
B	99-1	今ヨリ御普請地坪入目除		[久米栄左衛門]		横折1通	本紙	24.9×35.6	沼井土、沼井普請賃銀など書上。裏打有。
B	99-2	覚		[久米栄左衛門]		一紙1通	本紙	13.9×35.8	岩国久次郎丁場 東立登石垣仕立受取。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
B	99-3	[覚]		[久米栄左衛門]		一紙1通	本紙	11.0×32.0	赤穂塩田調査記録。裏打有。
B	99-4	[覚]		[久米栄左衛門]		一紙1通	本紙	13.2×38.2	坂出分畑の地積、徳米等の書上。裏打有。
B	99-5	[番付合印の覚]		[久米栄左衛門]		一紙1通	本紙	13.1×33.1	「竈屋ノ分」「塩蔵ノ分」「汐壺ノ分」。裏打
B	99-6	[覚]		[久米栄左衛門]		一紙1通	本紙	11.8×28.5	牛力を利用した引臼機械に関する覚。歯車の大きさ、歯数など。前欠。裏打有。
B	99-7	[覚]		[久米栄左衛門]		一紙1通	本紙	13.2×37.9	塩田堤築造費用の書上。裏打有。
B	99-8	心覚		[久米栄左衛門]		一紙1通	本紙	12.6×11.8	新開長期勤務により酒肴下され、村役人への酒肴下されについて。下書。裏打有。
B	99-9	内存心覚書		[久米栄左衛門]		一紙1通	本紙	13.0×10.7	阿野郡北坂出浦東新開築立について。下書、途中まで。
B	100-1	[塩会所平面図]				絵図1枚	本紙	34.3×39.3	間取図。数字書込有。
B	100-2	[塩会所平面図]				断簡1枚	本紙	9.0×40.5	間取図。裏打有。
B	100-3	[塩会所平面図]				絵図1枚	本紙	25.8×37.8	間取図。「五作家」。裏打有。
B	100-4	[塩会所平面図]				絵図1枚	本紙	28.0×40.1	間取図。柱番号書込み有。裏打有。
B	100-5	[塩会所平面図カ]				絵図1枚	本紙	28.2×43.0	白線(圧痕線)有。裏打有。
B	100-6	[塩会所平面図]				絵図1枚	本紙	24.1×44.7	間取図。方位の記入有。裏打有。
B	100-7	[塩会所平面図]				絵図1枚	本紙	29.0×46.2	間取図。「東」。裏打有。
B	100-8	[塩会所立面図カ]				絵図1枚	本紙	38.9×27.3	柱長などの書込有。裏打有。
B	100-9	[塩会所立面図カ]				絵図1鋪	本紙	47.1×60.5	図のみ。裏打有。
B	100-10	[塩会所平面図]				絵図1枚	本紙	31.3×47.0	間取図。一部寸法書込有。裏打有。
B	100-11	[塩会所平面図]				絵図1枚	本紙	30.1×26.7	間取図。柱番号書込有。裏打有。
B	100-12	[塩会所平面図]				断簡1枚	本紙	15.2×24.6	2階部分。「奉公人部屋」「連子窓」などの書込有。裏打有。
B	100-13	[塩会所平面図]				絵図1鋪	本紙	45.9×61.2	東新会所・西間屋建家の図。畳数・部屋数などの書込有。紙継目で分断、2枚になる。裏打有。
B	101-1	[塩田堤水門略図]				一紙1枚	本紙	25.7×37.6	寸法等の書込有。部分。裏打有。
B	101-2	[塩田関係施設設計図]				一紙1枚	本紙	23.8×32.8	「南北十六間式合」「東西十二間式合七夕」。部分。裏打有。
B	101-3	[塩田水路略図]				一紙1枚	本紙	27.3×38.5	水路と思われる図に長さの書込有。包紙の紙背を利用。裏打有。
B	101-4	[塩田設計図]				絵図1鋪	本紙	46.4×125.3	極細線にて塩田の一部の設計を描く。揺・堤なども描かれる。主要寸法の書込有。白線(圧痕線)有。裏打有。
B	101-5	[塩田設計図]				絵図1鋪	本紙	43.9×136.0	極細線にて塩田の一部の設計を描く。大水門に関わる記述有。白線(圧痕線)有。裏打
B	102-1	別子立川両御銅山鋪内絵図				絵図1鋪	本紙	54.5×78.3	彩色が薄くなっている。裏打有。
B	102-2	[別子銅山図]				絵図1鋪	本紙	105.1×78.8	別紙銅山の外観を描く。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
B	102-3	[別子銅山水抜図]				絵図1鋪	本紙	52.5×77.9	坑道と樋筋を描く。裏打有。
B	103	[御新開畑方境東建登大揺・釜屋仕立図]	文政十一年			絵図1鋪	本紙	43.0×115.2	大揺図は断面図、釜屋仕立図は平面図で裏面にも描く。白線(圧痕線)有。
B	104-1	[砂糖勘定覚]				一紙1通 (卷子装)	本紙 卷子	16.0×34.7 21.0×292.5	「一金御上納之義ハ惣金高四万五千両」。B-104-1・2は同じ卷子に仕立てられている。
B	104-2	[砂糖車元割当金仕組]	十月六日夜改	久米栄左衛門		一紙7枚 継1通(卷子装)	本紙 卷子	11.7×192.0 21.0×292.5	甲「小引替所へ被仰渡之心積り」「砂糖車方へ御触書心積」。乙「別紙」「小引替所へ金子引替指出シ勝手之村別之心積り」。丙「御城下小引替所引受之分」。
B	105-1	乍恐奉願上口上	文政十二年丑六月	甚九郎他43名		卷子装1 巻	本紙 全体	15.0×65.4	古浜捨り浜にて家業失い難儀に付、古浜持置願いのこと。
B	105-2	奉願上口上	文政十三寅三月	阿野郡北坂出村願主惣浜百姓藤吉他89名	塩庄屋仲助殿	卷子装1 巻	本紙 全体	27.3×117.4	古浜塩入川築留・水門鮫鱈仕立の仰付、浜百姓難渋にて古来の通り水門巻上願いのこと。
B	105-3	乍恐奉願上口上	天保二卯年七月	磯次郎判・新兵衛判・徳助判・千七判・元吉判・文助判	阿賀仲助殿	卷子装1 巻	本紙 全体	15.2×100.1	村往来筋より新開への御成道を付けるに、居宅等掛かれども是迄通り指置願いのこと。
B	106	汐満干升水之積り				一紙1通	本紙	12.5×26.7	汐留樋口について。裏打有。
B	107	[覚]		[久米栄左衛門]		①一紙4 枚継 ②一紙2 枚継	① ②	①11.9×115.5 ②15.8×75.9	釜屋本仕立入用銀の書上。2通の覚の紙背に記す。本来この2枚をあわせて1通の資料であるが、裏打時に分けられたカ。
B	108	欠番							複写資料のため資料群からはずす。
B	109	欠番							複写資料のため資料群からはずす。
B	110	欠番							複写資料のため資料群からはずす。
B	111-1	[塩田堤築造見積書]				一紙1通	本紙	13.5×37.6	堤普請の作業量と人件費の見積。裏打有。
B	111-2	[包紙]		三村恒助	久米栄左衛門様	包紙1枚	本紙	25.8×18.6	B-56もしくはD-225の包紙カ。裏打有。
B	111-3	覚				横折1通	本紙	27.3×23.4	柱、はり、中をき下ひき、ぬき等建築資材費用の書上。裏打有。
B	111-4	人別				一紙2枚 継1通	本紙	12.9×23.6	賃金支払記録カ。紙背は日付と銀高の書上。
B	111-5	[測量絵図]		[久米栄左衛門]		絵図1枚	本紙	13.6×37.3	場所不明。部分。裏打有。
B	111-6	[書状]	七月六日	大庭百助	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	14.3×24.2	逗留中に御宿迄尋ねたきこと。裏打有。
B	112-1	塩代仕切銀				一紙1通	本紙 全体	13.3×14.9	壹貫三匁貳分六厘。換金支払。裏打有。
B	112-2	[覚]				端紙1枚	本紙	24.0×33.9	銀高と人名書上。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
B	112-3	[達]		野崎平蔵・野村長平	漆原新太郎様	一紙1通	本紙	15.1×20.6	御用の儀に付、明暁六ツ時前役所まで御出のこと。裏打有。
B	112-4	覚	戊五月二日	幾右衛門	喜平太様	一紙1通	本紙	14.0×17.8	六拾匁の受取書。裏打有。
B	112-5	[覚]			漆原松三郎	一紙1通	本紙	14.5×8.5	武器講掛銀120目。裏打有。
B	112-6	[覚]				一紙1通	本紙	11.8×9.4	銀の受取記録。酉九月廿日。戌年四月十日。裏打有。
B	112-7	[覚]				一紙1通	本紙	12.0×13.8	賃銀等の書上。裏打有。
B	112-8	覚				一紙1通	本紙	15.2×11.1	銀受取証。裏打有。
B	112-9	[和歌]				一紙1通	本紙	15.7×13.4	和歌二首。「山本に荒川まきし…」「つく引をすくに…」。裏打有。
B	112-10	[断簡]				断簡1枚	本紙	16.3×18.1	酒関係。横帳の一部。裏打有。
B	112-11	覚				一紙1通	本紙	12.8×19.1	6名分×壹貫五百八拾五匁。裏打有。
B	112-12	[包紙]				包紙1枚	本紙	42.4×21.8	「往来手形 讃州大内郡馬宿村 久米堅太郎」。裏打有。C-23の包紙。
B	112-13	[包紙]	①一 ②八月六日	①予州銅山 鈴木武平 ②矢野束	①讃州高松 矢野束様 ②坂出御普請所二而 久米栄左衛門様	包紙1枚	本紙	26.4×38.5	上書2種有。裏打有。①はD-3-2、②はD-3-1もしくはD-264-63の包紙として使用カ。
C	1	養老瀧前拵帳	文化十三丙子六月二十九日ヨリ			横帳1冊 12丁	本紙	12.5×34.0	瀧仕舞に際しての諸経費を書上。
C	2-1(右上)	[力学書挿図下絵]		[久米栄左衛門]		絵図1枚	本紙 全体	26.2×37.8 52.7×73.8	水の汲み上げ量と高さの関係を示した図・水車図。C-2-1~4は一紙上にまとめて裏
C	2-2(左上)	[永久機関図]		[久米栄左衛門]		絵図1枚	本紙 全体	26.2×21.9 52.7×73.8	「自然水」とは別のタイプの永久機関図。
C	2-3(右下)	[牛旋激水図下絵]		[久米栄左衛門カ]		絵図1枚	本紙 全体	26.4×38.9 52.7×73.8	引札下絵。水主村石風呂の略図と紹介文が付属。
C	2-4(左下)	自然升水之図		[久米栄左衛門]		絵図1枚	本紙 全体	26.4×34.4 52.7×73.8	永久機関図。各車輪の寸法書込有。彩色一部有。
C	3-1	牛旋激水 牛曳碓一器ニノ二器ヲ兼タル図		[久米栄左衛門]		木版1枚	本紙	32.3×45.5	栄左衛門が行った見世物興行の内容を宣伝する引札(チラシ)。(朱筆)「浅草奥山ニテ牛旋激水器(玩物)ヲ示シタルヲ 翌年多クノ人ノ勸ニヨリ従前ノ玩物ヲ本製ニシタルモノ」。C-3-1・2綴一括。
C	3-2	牛旋激水 牛曳碓一器ニノ二器ヲ兼タル図	大正十三年六月十一日校正			縦帳1冊3丁	本紙	24.2×16.7	C-3-1本文を筆写したもの。「鎌田共済会調査部史料」原稿用紙使用。
C	3-3	牛旋激水図		[久米栄左衛門]		木版6枚	本紙	31.8×42.3	栄左衛門が行った見世物興行の内容を宣伝する引札。「此度金毘羅切手の鳥居にて巳四月八日より興行仕候」と有。C-5と同じ

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
C	4	[養老瀧浅草興行につき打合せ]	[文化13年]			一紙1枚	本紙	27.5×37.9	二月下旬迄には製作した瀧を江戸表へ送る、とのこと。「牛旋激水図」の木版裏紙に記入。裏打有。
C	5	牛旋激水図		[久米栄左衛門]		木版2枚	本紙	31.3×40.2	栄左衛門が行った見世物興行の内容を宣伝する引札。「此度金毘羅切手の鳥居にて巳四月八日より興行仕候」と有。C-3-3と同表紙なし。
C	6	[養老瀧大坂興行清算書]		[久米栄左衛門]		横帳1冊8丁	本紙	12.3×33.7	
C	7	養老瀧諸算用	文化十五年寅春	[久米栄左衛門]		小横帳1冊12丁	本紙	13.0×20.0	「丑秋養老瀧製作入用」他、諸経費を書上。
C	8	[水車設計図]		[久米栄左衛門]		絵図1舗	本紙	163.5×106.1	水車各部の詳細他、水を引き入れる川や田地についても記載。
C	9	天秤吹子之積		[久米栄左衛門]		一紙1通	本紙	23.8×13.9	天秤吹子の寸法記載。
C	10	製作諸入目之帳	文化九年申正月ヨリ	久米氏		小横帳1冊14丁	本紙	13.7×20.8	渾天儀・天球・地球や懐中鉄砲の諸入目銀等を書上。
C	11	殿様御時計直二附歯刻仕直シ扣	文政八年酉三月上旬改	[久米栄左衛門]		一紙1通	本紙	11.8×16.4	歯車の歯数変更の記録。裏打有。
C	12	年々製作入目書出扣	文化十一年午ノ八月ヨリ戊正月	久米氏		横帳1冊12丁	本紙	11.8×32.4	「鋼輪」「大筒輪金」等の部品代他、諸経費を書上。
C	13	[高松藩庁達]	[天保7年]			横帳1冊89丁	本紙	12.1×33.7	大庄屋への達や書付の写し。
C	14	[書状]	三月十日	草薙正兵衛	久米栄左衛門様 参人々御中	一紙2枚 継1通	本紙	14.1×50.3	西新開畑中の塩竈大明神棟上祝儀として、鏡餅一重幸便に付、御落手のこと。裏打
C	15	乍恐奉願口上	[明治4年]辛未六月	同郡同村里正 米沢恒三郎	渡瀬広太郎殿・ 竹内宗二郎殿	罫紙縦帳 1冊4丁	本紙	26.6×19.3	亡父栄左衛門の勤功により、坂出塩田からの加地子上納分より銀支給を要望。
C	16	欠番							
C	17-0	[封筒]				封筒1枚	本紙	28.3×10.9	「久米栄左衛門年譜」と有。C-17-1・2を一年次・年齢ごとに通賢の事蹟や本邦・高松藩の重要事項を表にして記載。C-17-1・2封筒一括。
C	17-1	久米通賢年譜				一紙6枚 継1通	本紙	27.5×227.7	
C	17-2	久米栄左衛門年譜	大正十三年五月十三日	岡田唯吉 考		一紙8枚 継1通	本紙	27.6×232.8	和暦・年齢ごとに通賢の事蹟を記載。「栄左衛門年譜」の付箋剥落。
C	18-1	香川県食塩品評会追賞	明治二十四年十月十日	香川県知事従四位勲三等谷森真男(印)	大内郡相生村大字馬宿久米与平祖父 故 久米栄左衛門	一紙1枚	本紙	43.4×57.2	「阪出浦ニ於テ塩田ノ開築ヲ企図シ」たことへの追賞した賞状。金7円支給。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
C	18-2	香川県食塩品評会追賞	明治二十四年十月十日	香川県知事従四位勲三等谷森真男	大内郡相生村大字馬宿久米與平祖父 久米栄左衛門	一紙1枚	本紙	34.6×47.7	C-18-1の写し。
C	18-3	[達]	九月二十四日		引田郷馬宿村百姓 栄左衛門	一紙1枚	本紙	19.6×26.5	天文方測量御用向(武人扶持)に任命された達の写し。B-61-2の写し。
C	19	[覚]	十月	茂之丞		一紙3枚 継1通	本紙	12.9×85.5	杏反歩斗屋敷土地の書上。裏打有。継ぎ目にて二つに分かれている。
C	20	年中行事記		[久米栄左衛門カ]		小横帳1冊40丁	本紙	14.0×20.5	雲堂常規・重雲常規・日中行事・月中行事等について記載。一部破損。
C	21	[眼病治療法]				縦帳1冊17丁	本紙	23.3×17.0	眼病の症状や処方について記載。裏打有。
C	22	天毒国之文字		[久米栄左衛門]		一紙1通	本紙	23.2×31.4	梵字で五十音を記す。
C	23	覚	明治二巳年三月日	海蔵院(印)	国々御関所御衆中・村々 庄屋御衆中	一紙1通	本紙	27.2×42.1	諸国順拝并武芸等修行に付、発行された馬宿村久米堅太郎の往来手形。裏打有。包紙B-112-12。
C	24	[達添状]	十二月朔日	[久米栄左衛門]		一紙1通	本紙	14.0×24.1	質素儉約のこと。「本書付之通」から始まるが、本書付はなし。前欠。
D	1	請取申銀札之吏	文政十三寅二月	久米栄左衛門(印)	佐々木七郎右衛門殿	一紙1通	本紙	29.0×26.2	坂出浦東新出来御入目銀の受取。裏打有。
D	2	[書状]	三月十八日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙3枚 継1通	本紙	14.4×49.4	新開一件 目工論見書 見込書のこと。裏打有。
D	3-1	[添状]	八月六日	矢野東	久久先生	一紙1通	本紙	15.4×44.4	D-3-2の依頼について鈴木武平へ委細書状を送るよう依頼。裏打有。包紙B-112-13カ。
D	3-2	[書状]	七月十九日	鈴木武平	矢野東様	一紙3枚 継1通	本紙	17.0×106.2	予州銅山より久米栄左衛門の登山の取り成しを依頼。裏打有。包紙B-112-13。
D	4	[書状]	三月廿七日	矢野水蟹(包紙)矢野東	久米先生様(包紙)久米栄左衛門様	横折1通(包紙有)	本紙 包紙	28.1×44.6 25.5×37.8	塩田普請人遣の事。殿様御普請所へ遠馬の事など。裏打有。
D	5-1	[書状]	十一月十日	嶋屋文蔵	久米永左衛門様	一紙2枚 継1通(包紙有)	本紙 包紙	15.8×113.3 24.1×32.8	小西屋利兵衛より申し来たる三千両元利返金の件、志摩様・御姫様一件に付相談のこと。裏打有。
D	5-2	[書状]	十一月十日	嶋屋文蔵	元山村 甚助様・小西屋 利兵衛様	一紙3枚 継1通	本紙	15.3×124.9	三千両元利返金の件。裏打有。
D	6	[書状]	十一月九日	木内土龍	久米栄左衛門	一紙2枚 継1通	本紙	13.7×69.8	出帆の際に見送りにいけなかったことのお詫び、質入れした腰物のこと。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	7	[書状]	四月十七日カ	宮武良兵衛・宮武正蔵	久米永衛門様玉案下	一紙2枚 継1通(包紙有)	本紙 包紙	16.8×70.7 24.4×34.5	予州銅山につき栄左衛門へ協力要請、当地役人鈴木武平との面会依頼のこと。裏打有
D	8	[書状]	十月廿八日	嶋屋文蔵	久米栄左衛門様	一紙4枚 継1通(包紙有)	本紙 包紙	15.6×146.9 25.5×23.2	文蔵の倅と志摩守様御姫様御縁辺の儀につき、五七日日延べ願。
D	9	[書状]	二月四日	佐之助・喜代蔵	栄左工門様	一紙2枚 継1通	本紙	15.8×31.1	普請積につき石改め。
D	10-1	[達]	八月廿四日	吉本弥之助 (包紙)吉本弥之助	久米栄左衛門様 (包紙)於坂出浦 久米栄左衛門様	一紙3枚 継1通(包紙有)	本紙 包紙	15.3×71.6 25.9×38.3	人足について。阿野郡北村々人数。大庄屋ヨリ申遣。裏打有。
D	10-2	[鵜足郡村別人数覚]				一紙1通	本紙	14.6×19.5	西二村、東二村、川原村、東川津村、西川津村、東分村、宇足津村。裏打有。
D	10-3	[阿野郡(北)南村々人数覚]				一紙1通	本紙	14.6×34.1	福江村、御供所村、坂出村、江尻村、西庄村、氏部村、鴨村、神谷村、高屋村、青海村、乃生村、木沢村 ㄨ 壱万式千式百六拾式人。裏打有。
D	11	[書状]	十一月八日	松本安兵衛(塩門屋印)	久米栄左衛門様	一紙3枚 継1通(包紙有)	本紙 包紙	16.7×103.3 23.7×33.0	新浜金談の儀につき、出金の断りのこと。新浜塩捌き方のこと。裏打有。
D	12-1	[書状]	十二月十五日	矢野束	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	15.4×75.4	阿州様家中鉄砲頭石則直右衛門、栄左衛門細工のフタン水と申す品貰い受け、代金二両。裏打有。
D	12-2	[包紙]	九月朔日	矢野束	引田馬宿二而 久米栄左衛門様・川南勘大	包紙1枚	包紙	27.5×44.1	
D	13	[書状]	八月廿四日	松井左七郎	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	14.3×36.3	西屋敷大銃鑄直しのこと。裏打有。
D	14	指急候口上	九月朔日	矢野束	久米栄左衛門様	横折1通 (包紙有)	本紙 包紙	27.8×44.2 26.9×21.4	大筒鑄直し西屋敷へ依頼のこと。川南勘太郎入門取り計らいのこと。
D	15	[書状]	二月四日	岡部與三右衛門	久米栄左衛門様 机下	一紙2枚 継1通	本紙	16.4×55.0	養老瀧願済に付指図依頼と、先生へ上納の銀子一貫目借用のこと。裏打有。
D	16	[書状]	仲春廿五日	善四郎 (包紙)由佐善四郎	久米栄左衛門様 人々御中 (包紙)久米栄左衛門様机下	一紙3枚 継1通(包紙有)	本紙 包紙	15.6×116.8 18.1×25.9	普請見舞として竹葉一樽呈上のこと。裏打有。
D	17	[書状]	七月廿一日	堀井林右衛門宗好(花押)	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通(包紙有)	本紙 包紙	15.8×42.7 19.3×26.6	御普請所への大雨の影響の伺い。裏打有。包紙「貴答者御口上二而被仰聞候」

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	18	[書状]	二月十四日	(包紙)喜代太拝	(包紙)久米栄左衛門様人々御中	一紙1通 (包紙有)	本紙 包紙	13.2×31.0 24.4×33.5	新助殿銀札入用につき早々お越し下さるよ うにとのこと。
D	19	奉願上口上	丑二月	往還ヨリ南手浜 主・同所北手浜	江尻村兼帯庄屋 川田喜兵衛殿	一紙2枚 継1通	本紙	13.0×43.5	浜興し免願い。
D	20	[書状]	水無月三日	岡部與三右衛門	久米栄左衛門様 机下	一紙2枚 継1通	本紙	16.3×54.8	隣家の若者世話に預かっていることへの礼 状。裏打有。
D	21	[書状]	十二月十九日	三村又八	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通(包 紙有)	本紙 包紙	12.4×20.1 26.3×38.7	理右衛門病死のこと。裏打有
D	22-1	[達]	八月廿七日	佐々木千賀	久米栄左衛門殿	一紙2枚 継1通(包 紙有)	本紙 包紙	14.6×27.6 27.0×39.7	殿様明日江戸へ御発駕のこと。裏打有。
D	22-2	[達]	七月廿八日			一紙1通	本紙	14.4×13.4	殿様御帰府まで、御供の面々死去の由京都 へ申し遣わす儀無用のこと。裏打有。
D	23	[書状]	[霜]月卅日	上村文平	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	16.5×45.1	将基(ママ)盤・駒の代銀を使いへ渡したこと。 裏打有
D	24	[書状]	二月二日	山本傳蔵	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通(包 紙有)	本紙 包紙	16.6×64.8 26.0×38.5	砂糖代払込、江戸廻金の儀に付き、拙宅へ お出で下さるよとのこと。裏打有。
D	25	[達]	八月七日	多田栄助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通(包 紙有)	本紙 包紙	13.3×25.4 26.2×38.0	奉行役仰せ付け、足軽15人拝領のこと。裏 打有。
D	26	覚		嶋屋文蔵	久米永左衛門様	一紙1通	本紙	15.9×34.5	「金拾八両…是迄毎年仕来居申候」。
D	27	[書状]		漆原新太郎	久米栄左衛門様 玉几下	一紙2枚 継1通	本紙	14.4×39.9	「車輪船并打械御船手へ納候義御取計被 下度」。裏打有。
D	28	[書状]	三月五日	大坂使清兵衛 (包紙)宇立ヨリ 口兵衛	久米栄左衛門様 (包紙)堺井出村 新地御役所 久 米栄左衛門様	一紙2通 (包紙有)	本紙 本紙 包紙	13.2×76.5 13.3×29.4 24.0×19.3	明日上坂仕申度(清兵衛使者への渡しも の)。別紙で二啓あり。大坂表銀主掛合の 件。包紙の一部破損。裏打有。
D	29-1	[書状]	三月十三日	石川嘉次郎	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	15.3×56.3	大筒吉丁・くり矢1本・金とこ1つの送り状。裏 打有。
D	29-2	[包紙]	二月廿三日	喜兵衛	久米[]様尊 下	包紙1枚	包紙	23.3×30.8	
D	30	乍恐奉願上口上	十一月	浜田屋五郎八・ 柏野屋五左衛門		一紙2枚 継1通	本紙	15.9×63.1	向後百姓共江松葉仕込銀御下銀被為成下 候様。浜百姓へ松葉仕込元手銀の下請願。 裏打有。
D	31-0	[包紙]		小田辰右衛門	御用 久米栄左 衛門様	包紙1枚	包紙	25.8×38.2	D-31-1・2を一括していたもの。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	31-1(右)	[添状]	三月十三日	小田辰右衛門	久米栄左衛門様	一紙1枚	本紙 全体	15.0×9.1 16.0×15.0	別紙(D-31-2)の通り横目中より御触有。D-31-1・2は同一裏打紙に貼付。右から順に番号を付す。
D	31-2(左)	[触]	三月十三日			一紙1通	本紙 全体	14.9×4.7 16.0×15.0	普請の許可。
D	32-0	[包紙]		田所茂一郎	御用 久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	26.2×37.5	D-32-1~3を一括していたもの。
D	32-1(左)	[達]	二月		町奉行・郡奉行	一紙1通	本紙 全体	12.9×20.4 13.3×38.5	他所行を2年の間指留めのこと。D-32-1・2は同一裏打紙に貼付。左から順に番号を付
D	32-2(右)	[達]	二月		御家中之面々一役彦人	一紙1通	本紙 全体	12.8×15.5 13.3×38.5	別紙(D-32-1)の通り申渡のこと。
D	32-3	[添状]	二月廿八日	田所茂一郎	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	12.9×14.7	D-32-1の奉行の達の通達。
D	33	[書状]	二月三日	山本傳蔵	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	13.9×44.1	向井彦左衛門方へ訪ねるように依頼。
D	34	[書状]	季秋十九日	漆原新太郎	久米先生几下	一紙2枚 継1通	本紙	16.6×91.5	急ぎ出浮の依頼。裏打有。
D	35	[書状]	十二月二日	宮武理左衛門	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	14.3×53.3	昨年の借用証文金額に間違いがあったので訂正のこと。裏打有。
D	36	[書状]	十一月二日	宇治屋忠左衛門	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	16.6×41.7	柏野屋へ預けの金二百両の手形の引き替え願。裏打有。
D	37	[書状]	二月廿七日		渡瀬平次兵衛・日下佐左衛門	一紙3枚 継1通	本紙	13.1×32.4	金毘羅神領へ寄付につき通知。別紙達(藩からカ)有。裏打有。
D	38	[書状]	四月四日	和右衛門 (包紙)井下和右衛門	栄左衛門様 (包紙)馬宿二而 久米栄左衛門様	一紙1通 (包紙有)	本紙 包紙	14.5×44.9 28.2×31.8	銀子指越の催促。裏打有。
D	39	[書状]	五月廿一日	八木屋勝吉ヨリ	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	16.8×50.6	訪問依頼のこと。裏打有。
D	40-1	[書状]	霜月十八日	孫左衛門	栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	17.0×62.0	人足御遣方。裏打有。
D	40-2	[書状]	戌四月廿日	防州岩国 米屋源右衛門	高松御領分 久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	15.8×84.9	石船五六艘差登、代人久治良を遣わずこと。
D	41	覚	文政十一年	堀井八九郎(印)	久米栄左衛門殿	一紙1通	本紙	12.9×18.1	堀井林右衛門元取頼母子御掛銀請取のこ
D	42	請取申銀之事	天保二卯年十月	久米栄左衛門	佐々木七郎右衛門殿	一紙1通	本紙	29.4×25.8	坂出浦東新浜出来来御入目銀の内、50貫目請取のこと。裏打有。
D	43	[書状]	十一月卅日	世話人 砂糖船中 (包紙)引田ヨリ砂糖船中	久米栄左衛門様 (包紙)久米栄左衛門様	一紙3枚 継1通(包紙有)	本紙 包紙	13.9×81.4 19.3×26.3	引田浦湊堀浚につき指図を依頼。
D	44	[書状]	二月初六日	岩国 源右衛門	御奉行 栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	17.0×76.3	あか土船・人足その他前着に付、人足仕事の配りについて問い合わせのこと。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	45	口上	二月十日	三本松 平七拜	先生様	横折1通	本紙	26.5×38.7	金相場上げに付、先納のこと
D	46	[書状]	十二月五日	矢野東	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	13.9×87.3	松井佐七郎へ御頼なされずと御申切のこと よろしからざるのこと。
D	47	[書状]	十月朔日	五郎兵衛	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	16.6×52.8	正金30両を銀札にて返済の催促。裏打有。
D	48	[達]	十二月廿三日	宮部藤助	久米栄左衛門様	一紙3枚 継1通(包 紙有)	本紙 包紙	26.4×28.7 13.7×50.0	大殿様御妾腹二男子誕生の「御家中組外 面々列彦人」への通知。前半添状、後半 達。裏打有。
D	49	[書状]	八月四日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	14.9×24.4	御内御用につき急ぎ出掛けを願う。裏打 有。
D	50	[書状]	九月二日	宮武清八	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	16.4×42.5	御供所開地帳面の返却願い。裏打有。
D	51	[書状]	四月六日	嶋屋文蔵	久米栄左衛門様 人々御中	一紙2枚 継1通	本紙	15.9×77.0	国内出入指留御免願い、金子借受の際に は懸会申し上げたきのこと。裏打有。
D	52	[覚]				一紙2枚 継1通	本紙	17.8×51.5	首・尾ともに記載なし。地雷桶・船留砲・棒火 矢など大型火器類書上げ。一部欠。裏打
D	53	荻の流相図打順		中村八太夫・細 谷亦八・細谷弥		一紙4枚 継1通	本紙	123.2×14.1	裏打有。
D	54	覚	九月廿八日	久米栄左衛門 代久米喜代大印	御奥御用所	一紙1通	本紙	15.7×16.0	銀札六百目受取のこと。写し。裏打有。
D	55	[書状]	三月廿六日	渡辺和兵衛・渡 辺七郎左衛門	草薙正兵衛様	一紙2枚 継1通(包 紙有)	本紙 包紙	15.2×22.7 27.8×26.7	栄左衛門より御示談の義あるにより罷り出 でよとのこと承知。裏打有。
D	56	[書状]	四月朔日	矢野水蟹	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	14.2×44.8	三谷不動院住僧の紹介状。裏打有。
D	57	[書状]	正月廿九日	坂出 五郎八	久米喜代太様 人々御中	一紙2枚 継1通(包 紙有)	本紙 包紙	14.9×33.7 18.4×25.7	直鎗払物のこと。宜しき鎗にて大嶋流仕立。 裏打有。
D	58	舌代	二月廿五日	仁平	久米旦那様	一紙1通	本紙	14.5×21.3	伊駒文げん帳の返却依頼。裏打有。
D	59-1	御領分浦々西ヨリ東江 順道覚				一紙2枚 継1通	本紙	14.4×48.2	宇足津から引田まで×32ヶ浦の地名を記 す。裏打有。
D	59-2	[覚]				一紙3枚 継1通	本紙	14.3×53.9	本水夫覚・賃水夫覚。各浦の水夫人数書 上。裏打有。
D	60	[書状]	十二月四日	佐々木千賀	久米栄左衛門殿	一紙3枚 継1通	本紙	14.1×82.9	「御家中御目見以上之面々」に対する通達2 件。藩主初入部に伴う知行よりの借米につ いて。借米返済延期について。錯簡ないし は脱落有。裏打有。
D	61	[書状]	八月七日	乃村八百次	久米栄左衛門様	一紙3枚 継1通(包 紙有)	本紙 包紙	15.5×31.1 25.7×37.9	町郷中之者他所行指留差し免ずこと、伝八 奉行役仰せ付けのこと。1通に2件記載。裏 打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	62	[達]	九月十七日	三村又八	久米栄左衛門様	一紙1通 (包紙有)	本紙 包紙	13.1×14.0 26.9×37.4	日下義左衛門へ吟味人仮役仰せ付けのこと。裏打有。
D	63	奉願上口上	文政六未年□月	大内郡馬宿村百姓 伝左衛門	日下佐左衛門様	一紙1通	本紙	28.3×24.9	酒株の譲請けの願い。裏打有。
D	64	口達	六月七日	浜垣宇一郎・渡瀬廣太郎	坂元口御番所・川又口御番所	一紙2枚 継1通	本紙	15.6×106.9	坂元口番所へ出張の順番。末尾に久米市太郎・島田直五郎差出の番所詰に関する通知有。下書。裏打有。
D	65	問屋中江掛合之始末	十一月[三日カ]	五郎八・五左衛門		一紙9枚 継1通	本紙	14.2×387.5	江戸塩問屋と俵仕立についての掛合。
D	66-0	[包紙]		乃村八百次	久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	26.2×38.5	D-66-1～3を一括していたもの。
D	66-1(左)	[触]	十月			一紙1通	本紙 全体	15.4×22.4 15.7×49.4	新湊町における塩入札の際には、その場へ入込禁止のこと。D-66-1～3は同一裏打紙に貼付。左から順に番号を付す。
D	66-2(中)	[添状]	十月廿三日	乃村八百次	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙 全体	15.4×9.7 15.7×49.4	別紙(D-66-1)の通り御奉行中より触上。
D	66-3(右)	[書状]	十月廿二日	乃村八百次	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙 全体	15.5×15.6 15.7×49.4	鈴木歎吾を奉行仰付。
D	67	[書状]		三士郎		一紙2枚 継1通	本紙	15.5×46.7	堺表中村市左衛門の砂糖御廻しに付、内談。裏打有。
D	68	[書状]	五月廿八日			一紙1通	本紙	15.2×38.5	御供所浜悪水溜りの場所御開立に付、浜人理解し勝手次第開立のこと。
D	69	[達]	九月八日	白石養碩	久米栄左衛門殿	一紙1通	本紙	14.6×22.0	水戸宰相逝去につき、鳴物高声停止のこと。裏打有。
D	70	覚	七月十三日	当所岩松	久米氏様	一紙1通	本紙	19.8×14.4	日役42人6分の代銀76匁6分8厘の請取。裏打有。
D	71	覚	七月	きたや仙蔵(讃岐馬宿北仙印)	久米氏栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	13.4×48.2	油他23筆代金請取。裏打有。
D	72	[書状]	七月	[矢野]束	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	27.0×38.9	火術一件のこと、傘二、三本打ちたき義のこと記す。末尾に「持参 藤兵衛江 頼置」と有。裏打有。
D	73	[書状]	十月三日	渡辺和兵衛	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	14.9×54.1	吟味人中宿を古庄屋別座敷とすること。裏打有。
D	74	[書状]	四月五日	富家山城正	久米栄左衛門様	一紙1通 (包紙有)	本紙 包紙	14.5×43.1 19.6×14.1	生鯛壱折進覧のこと。裏打有。
D	75	[書状]	孟夏八日	坂東[]拝	久米栄左衛門様 貴下	一紙2枚 継1通	本紙	16.4×43.0	御普請結構御出来の由につき、生肴壱籠を進呈。裏打有。
D	76	[書状]	六月三日	鳥越彦三郎	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	13.6×39.1	急ぎ御目に掛かりたし。裏打有。
D	77-0	[包紙]		小村佐七郎	久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	19.4×24.0	D-77-1・2を一括していたもの。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	77-1	[添状]	九月晦日	小村佐七郎	久米栄左衛門	一紙1通	本紙	13.1×11.7	別紙(D-77-2)の通り横目中より御触有。D-77-1・2はこよりにて袖上端を綴じる。
D	77-2	[触]	九月			一紙1通	本紙	13.4×12.6	奥様懐妊により御赦免願ひ申し出のこと。
D	78	覚	子四月廿六日	吹屋藤兵衛	新浜御役所様	一紙2枚 継1通	本紙	15.7×21.3	上鍋代60目の請求。裏打有。
D	79	[書状]	正月廿六日 (包紙)正月廿九日 発	五郎八	久米喜代太様 人々御中	一紙3枚 継1通(包紙有)	本紙 包紙	15.0×93.2 28.3×20.4	一太郎御咄申上げの時計の儀について。
D	80-0	[包紙]		岩佐半次郎	久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	26.4×37.8	D-80-1・2を一括していたもの。
D	80-1(右)	[書状]	六月朔日			一紙2枚 継1通	本紙 全体	14.8×19.5 15.2×31.5	汐泳御覧について。D-80-1・2は同一裏打紙に貼付。右から順に番号を付す。
D	80-2(左)	[添状]	六月朔日	岩佐半次郎	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙 全体	13.1×10.5 15.2×31.5	御覧御免取計済む。
D	81	口上	四月廿九日			一紙2枚 継1通	本紙	13.3×48.6	新開入目について舟頭中の理解がないこと、帆別銀の徴収について。紙背に図有。
D	82	[書状]	十一月十一日	宮部藤助	久米栄左衛門様	一紙1通 (包紙有)	本紙 包紙	13.0×13.9 14.3×26.4	小太郎殿から半吾殿へ改名のこと。
D	83	[書状]	五月十六日	半之助	久米御氏様	一紙1通	本紙	13.2×38.0	時計台見積り書。裏打有。
D	84	[書状]	十月廿九日	与州吉田 金蔵	讃州坂井手二而 幸兵衛様・嘉兵衛様	一紙2枚 継1通	本紙	18.0×82.2	はず木のこと。木賃銭前借りの願ひ。裏打有。
D	85	[書状]	正月十四日	五郎八 (包紙)浜田屋五郎八	御奉行様 (包紙)久米御奉行様	一紙2枚 継1通(包紙有)	本紙 包紙	16.3×34.6 25.9×19.2	植松仰付に付、人足西山堀参のこと。裏打有。
D	86	請取申銀之事	天保三辰年八月	久米栄左衛門	吉本弥之助殿	一紙1通	本紙	28.9×31.6	坂出浦新浜利益請取のこと。裏打有。
D	87	[覚]				一紙1通	本紙	16.6×45.6	東御浜・西御浜塩出来高書上げ。裏打有。
D	88	目録				一紙3枚 継1通	本紙	15.5×124.5	砲術稽古内容書上げ。裏打有。
D	89-0	[包紙]		佐々木千賀	久米栄左衛門殿	包紙1枚	包紙	24.8×33.0	D-89-1・2を一括していたもの。
D	89-1	[達]	六月廿日	佐々木千賀	久米栄左衛門殿	一紙1通	本紙	14.0×23.5	御姫君様御逝去に付、鳴物高声停止のこと。
D	89-2	[達]	五月廿日	佐々木千賀	久米栄左衛門殿	一紙1通	本紙	14.1×19.0	公方様御実母一ツ橋様御内證死去に付、鳴物高声等停止のこと。
D	90	[書状]	四月廿一日	矢野束 (包紙)矢野束	久米栄左衛門様 (包紙)坂出御普請所二而 久米栄左衛門様	横折1通 (包紙有)	本紙 包紙	28.2×44.6 22.2×28.0	鈴木武平と御逢下されたことへの御礼、予州西丈新開塩浜御内覧のことなど。
D	91	[書状]	二月五日	服部平右衛門	久米栄左衛門様	横折1通	本紙	35.4×48.7	大工武助がお礼に出向くことの通知。
D	92-0	[包紙]	十月六日	田所茂助	御用 久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	18.7×26.2	D-92-1・2を一括していたもの。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	92-1(右)	[触]	十月			一紙2枚 継1通	本紙 全体	13.2×21.7 13.4×32.1	分銅改に付、所持分日割書付にて提出のこと。D-92-1・2は同一裏打紙に貼付。右から順に番号を付す。
D	92-2(左)	[添状]		田所茂助	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙 全体	13.2×9.5 13.4×32.1	別紙(D-92-1)の通り横目中より御触有。
D	93-1	[触]	天保二未九月		御家中組外之 面々列巻人	一紙3枚 継1通	本紙	14.0×50.6	揚火の禁止について。裏打有。
D	93-2	口達之覚	七月二日		火術師役等之 面々	一紙2枚 継1通	本紙	14.4×58.1	相囃火に紛らわしい筒音の禁止。裏打有。
D	93-3	[書状]	七月十五日	左七郎	栄左衛門様	一紙3枚 継1通	本紙	13.1×67.2	「二百目釣台并二母砲桶此船へ御積越可被下候、一軸御筒釣台は早速取立私宅二而習練」。五寸目矢場矢留お見せすること延期。裏打有。
D	93-4	[書状]		[左七郎]	[久米栄左衛門]	一紙2枚 継1通	本紙	13.0×25.3	D-93-3に関連カ。「追啓申上候」。子砲仕立雛形御目に掛け、鋼輪損じの分伝左衛門へ調え依頼されたし。裏打有。
D	94	要用之覚	九月十六日	松山小兵衛定口 (花押)	久米栄左衛門 様・松井左七郎 様	一紙3枚 継1通	本紙	15.9×101.9	御国借用主早々登坂、御領分中砂糖の堺への積登り。高松藩財政と砂糖に関する重要史料。裏打有。
D	95	[達]	二月九日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙1通 (包紙有)	本紙 包紙	14.2×27.6 25.9×37.5	御普請所并働人共扶持米用意米100石を坂出辺にて出来。裏打有。
D	96	[書状]	八月十七日	日下佐左衛門	久米栄左衛門様	一紙3枚 継1通	本紙	14.8×71.7	引田村辰次郎恒蔵後家一件のこと。後欠カ。裏打有。
D	97	[書状]	九月十一日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙3枚 継1通	本紙	13.1×88.5	塩田築造についての相談ありて、御重役様へ出掛ける前に会いたし。裏打有。
D	98	[書状]	七月十八日	草薙正兵衛	久 栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	13.6×53.9	50貫目手形に印形願い。銀子は塩代引当として五郎八方へ相廻す。裏打有。
D	99	[書状]	二月十八日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	13.2×30.8	普請奉行同道にて見分のことについて。裏打有。
D	100-0	[包紙]	五月廿日	同苗喜代太	讚州馬宿村 久 米藤之祐様	包紙1枚	包紙	23.4×32.9	D-100-1・2を一括していたもの。
D	100-1(右)	[書状]	五月廿日	同喜代太	久米藤之祐様	一紙1通	本紙 全体	16.5×57.5 16.7×63.1	若山での動向など。D-100-1・2は同一裏打紙に貼付。右から順に番号を付す。
D	100-2(左)	[覚]				一紙1通	本紙 全体	15.4×5.2 16.7×63.1	運賃の算用が済んだこと。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	101	[書状]	十一月十日	綾野弥八郎義賢 (花押) (包紙)従高松 綾野弥八郎	久米栄左衛門様 参人々御中 (包紙)大内郡馬 宿村二而 久米 栄左衛門様	一紙2枚 継1通(包 紙有)	本紙 包紙	14.8×41.6 27.9×36.4	御製作の御筒類、内願の通り御献上となつたこと。裏打有。
D	102	[書状]	五月十五日	同苗喜代太 (包紙)同苗喜代 太	御父様 (包紙)久米栄左 衛門様	一紙1通 (包紙有)	本紙 包紙	14.8×26.6 24.6×33.8	若殿様御養子願いのこと。裏打有。
D	103-0	[包紙]		宇太夫	久米先生様	包紙1枚	包紙	27.9×28.7	D-103-1~3を一括していたもの。
D	103-1	覚	酉十二月十九日	五郎兵衛	久米先生様	一紙2枚 継1通	本紙	16.4×29.0	金200両送付のこと。
D	103-2	[書状]	十二月十七日		久米先生	一紙2枚 継1通	本紙	16.5×77.0	約束の金取合指上げのこと。江戸廻金のため銀札渡し下さるよにとのこと。
D	103-3	[書状]				一紙1通	本紙	16.3×31.8	小金の者納不足のこと。砂糖方不心得のこ
D	104	[書状]	五月四日	中村茂兵衛	久米栄左衛門様 貴答	一紙3枚 継1通	本紙	15.8×112.6	東新開御目論見に付金子調達の趣御公儀 御尋ねの件。裏打有。
D	105	[書状]	十月二十一日	林右衛門	栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	16.5×44.5	六番丁の儀大工町ヨリ宜しく申し上げるのこ と。裏打有。
D	106	覚	酉十二月			一紙3枚 継1通	本紙	14.2×101.6	大坂木津屋又右衛門他銀見積り書上。
D	107	奉願上口上	天保四巳年十二 月	阿野郡北坂出浦 御新開浜百姓連 判		一紙2枚 継1通	本紙	13.8×63.7	塩不作につき夫食500石拝借願ひ。控書。 奥書「本文連判之名前釜親壱人ツへ之名前 二御座候」。裏打有。
D	108	[達]	九月		郡々大小庄屋 砂糖車株之者共	一紙4枚 継1通	本紙	14.1×147.3	郡々大小庄屋・砂糖車株の者共へ砂糖代 金掛込改のこと。1通に2件記載。裏打有。
D	109	[書状]	十二月十三日	国方惣右衛門	矢野束様	一紙2枚 継1通	本紙	15.6×54.1	田地にて借用無用のこと。久米氏へふたん 水の儀について願ひ出のこと。裏打有。
D	110-1	書泊		水蟹	先生	一紙1通	本紙	14.1×44.2	御持参の道具見事のこと。
D	110-2	[書状]		水蟹	先生	一紙6枚 継1通	本紙	14.2×164.0	矢野束自身の動向について。宇足津浦開地 のこと。金毘羅山俗事情について。阿野郡 より坂出普請人夫指出のことなど。紙継目 で分裂。一部裏打有。
D	111	[書状]	十月六日	矢野水蟹 (包紙)矢野束	久米先生 (包紙)坂出御普 請二而 久米栄 左衛門様	横折1通 (包紙有)	本紙 包紙	26.3×39.1 18.9×26.1	8日には汐留成就の由吉本氏より承知。車 屋敷御両君12、3日の頃に其地へ御出のこ と。裏打有。
D	112	[書状]	四月朔日	吉本弥之助		一紙1通	本紙	13.0×13.3	石船の内御船手究印のないものは御用に 用い難し。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	113	[書状]	五月廿二日	中山和十郎	久 栄左衛門様 参人々御中	一紙4枚 継1通	本紙	15.8×122.9	前欠。今切湊再興に付同所御出張御手配のこと。中損大。
D	114	[書状]	正月五日	村上屋甚右衛門	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	17.9×48.0	年始御祝詞。裏打有。
D	115	[書状]	十月廿五日	宇太夫	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	16.1×53.1	金相場高値にて60目位に引更申積のこと。裏打有。
D	116	[書状]	とら九月十九日	坂出浦佐次右衛門 (包紙)坂出浦 佐二右衛門	御奉行様 (包紙)御奉行様	一紙1通 (包紙有)	本紙 包紙	15.9×30.8 19.1×26.3	御所柿壱桶進上に付、御受納のこと。裏打有。
D	117	請取申銀之事	文政十三寅年四月	久米栄左衛門	田中弥助殿	一紙1通	本紙	28.4×28.3	坂出浦東新浜出来御入目銀100貫目請取のこと。裏打有。
D	118	[書状]	七月朔日	宮脇善兵衛	久米栄左衛門様	一紙1通 (包紙有)	本紙 包紙	16.5×35.0 15.9×19.8	御預りの風炮工合違に付、立寄御一覽願いのこと。裏打有。
D	119-0	[包紙]		小川安右衛門	久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	25.8×38.1	D-119-1・2を一括していたもの。
D	119-1(右)	[添状]	七月廿九日	小川安右衛門	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙 全体	15.0×9.3 15.2×34.2	別紙(D-119-2)の通り横目中より御触有。D-119-1・2は同一裏打紙に貼付。右から順に番号を付す。
D	119-2(左)	御書付写	六月			一紙1通	本紙 全体	14.9×24.3 15.2×34.2	南鐐言朱銀を金と同様に通用仰付。
D	120	[書状]	四月廿三日	戸祭又助	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	16.0×55.1	水主入室罷越に付来駕願い。裏打有。
D	121-0	[包紙]		北村佐七郎	久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	26.4×38.5	D-121-1・2を一括していたもの。
D	121-1(右)	[添状]	二月廿一日	北村佐七郎	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙 全体	13.1×10.7 13.6×46.9	別紙(D-121-2)の通り横目中より御触有。D-121-1・2は同一裏打紙に貼付。右から順に番号を付す。
D	121-2(左)	御書付写	正月			一紙2枚 継1通	本紙 全体	13.1×35.2 13.6×46.9	武家奉公人自殺の節の取扱いについて。
D	122	[書状]	五月十一日	五郎八	御奉行様参人々 御中	一紙2枚 継1通	本紙	16.4×64.2	問屋職御免、俵方世話・東御新開塩組頭に任命のこと。裏打有。
D	123-0	[包紙]		住屋 四郎右衛門・柏野屋 市兵衛	久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	19.4×26.9	D-123-1・2を一括していたもの。
D	123-1	[書状]	十二月廿一日	柏野屋 市兵衛	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	14.2×29.4	町奉行面談のため出浮のこと。裏打有。
D	123-2	[書状]	十二月十一日	柏野屋 市兵衛・住屋 四郎右衛門	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	16.1×30.8	町奉行面談のため御出浮下さるようにとのこと。裏打有。
D	124-0	[包紙]		小川安右衛門	久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	25.9×38.8	

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	124-1(右)	[添状]	三月廿二日	小川安右衛門	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙 全体	15.1×10.4 15.2×19.9	別紙(D-124-2)の通り横目中より御触有。 D124-1・2は同一裏打紙に貼付。右から順 に番号を付す。
D	124-2(左)	[触]				一紙1通	本紙 全体	15.0×8.8 15.2×19.9	米姫君様御逝去に付、鳴物高声停止のこ と。
D	125	[書状]	八月二日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	13.3×29.9	百姓一件頭取内々御詮議、絵図樋口水門 之処御直置のこと。裏打有。
D	126	[書状]	正月廿七日	葛西甚兵衛	堀井林右衛門様	一紙1通	本紙	14.2×26.7	御咄之一件について明日晩屋敷へ罷出の こと。裏打有。
D	127	乍慮外口上	二月三日	尼ヶ崎や市治良	馬宿 旦那様	一紙1通	本紙	16.2×40.0	石舟の儀申付を願う。裏打有。
D	128-1	[達]	未十一月廿七日			一紙2枚 継1通	本紙	13.4×59.8	未年より5年間の家臣知行米の二つ成渡し のところが別紙の通りにする。裏打有。
D	128-2	[覚]				一紙1通	本紙	13.4×28.7	家中より借米のこと。知行高・切米高・扶持 米高別の米支給の内容を記す。後欠カ。D- 128-1の別紙カ。
D	128-3(左)	[達]	十一月廿七日			一紙2枚 継1通	本紙 全体	13.4×16.0 13.7×28.7	志摩殿へ辞宜致方について。D-128-3・4は 同一裏打紙に貼付。左から順に番号を付
D	128-4(右)	[添状]	十一月廿七日	北村佐七郎	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙 全体	13.5×11.9 13.7×28.7	別紙(D-128-3)の通り奉行中より仰渡し のこと。
D	129	[書状]	三月廿六日	堀井林右衛門	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	16.8×43.4	渡辺専助先生三回忌につき案内。
D	130	[書状]	十一月廿九日	矢野束	久米栄左衛門様	横折1通 (包紙有)	本紙 包紙	28.6×44.1 26.4×31.8	三百目筒製造、武器講について。馬宿への 入舟の儀について等。
D	131-1	舌代	五月三日	[矢野]束	栄左衛門様	一紙1通	本紙	16.4×57.9	次右衛門より別紙到着のこと。宇足津へ出 張りされたきこと等。裏打有。
D	131-2	[書状]	四月朔日	斎藤次右衛門	矢野束様貴報	一紙2枚 継1通	本紙	16.6×47.8	久米氏との面談取り計り依頼。鍵屋磯次郎 も面会望む。裏打有。
D	132	請取申銀之事	文政九戌年十二 月	久米栄左衛門	吉本弥之助殿	一紙1通	本紙	26.0×21.3	銀札860目請取(坂出浦新浜引請)。裏打有。
D	133	[書状]	正月十六日			一紙2枚 継1通	本紙	13.9×52.8	遠州今切湊一件の秘書の返却が遅れている ことのお詫び。村方池水の計画のため方 位針を貸してほしい。
D	134	[達]	二月十四日		船奉行・郡奉行	一紙2枚 継1通	本紙	14.6×40.0	坂出新浜東手、江尻浦にて新浜仰付け。郷 普請方へ通達のこと。裏打有。
D	135	[書状]	二月三日	堀井林右衛門宗 好(花押)	久米栄左衛門様 人々御中	一紙2枚 継1通	本紙	14.6×44.8	病気で新年の祝詞が遅れたことに対する御 詫び。裏打有。
D	136	[達]	二月廿二日	吉本弥之助	久米栄左衛門	一紙1通	本紙	14.8×30.8	人遣の義指出方のこと。裏打有。
D	137	[書状]	正月十一日	[矢野]束	栄左衛門様	一紙1通	本紙	14.0×43.0	御出浮に付御祝詞のこと。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	138	[書状]	極月廿五日	野口五郎八直 (花押)	久 尊体人様参 人々御中	横折1通	本紙	29.1×42.0	鏡餅壱重雑魚一籠呈上のこと。裏打有。
D	139	[書状]	正月十八日	草薙正兵衛	久 栄左衛門様 参人々御中	横折1通	本紙	30.0×42.2	年始の挨拶。裏打有。
D	140	覚				一紙1通	本紙	15.7×18.6	測量方御役人中小豆島より渡海に付、急御用の荷物を城下東浜政所迄順達のこと。裏
D	141	[達]	二月十四日		御徒士並郷普請 奉行仮役 久米 栄左衛門	一紙2枚 継1通	本紙	14.6×28.2	坂出浦にて出来の新浜について万事引受のこと。裏打有。
D	142	[書状]				一紙3枚 継1通	本紙	13.1×72.5	坂出普請所の作業の進行状況、五郎八へ塩代50貫目渡すこと、益後御出銀のこと等。後欠。裏打有。
D	143-1(右)	[書状]	五月廿七日	草薙正兵衛	久 栄左衛門様	一紙1通	本紙 全体	13.5×22.4 13.5×66.2	新開普請、留守中別条なきこと絵図にて申上げ。D-143-1・2は同一裏打紙に貼付。右から順に番号を付す。
D	143-2(左)	追啓口上				一紙3枚 継1通	本紙 全体	13.5×43.8 13.5×66.2	坂出新開普請の進捗状況について。社地のこと、巻留沖水門より樋口水門まで完成、人足のこと等7ヶ条。
D	144	[書状]	六月廿六日	松井仁兵衛	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	14.1×61.9	鋼輪壱組御送り下されたことに対する御礼。裏打有。
D	145	[達]			坂出浦新浜塩百 姓共	一紙1通	本紙	16.8×28.9	旧臘廿三日、坂出浦塩百姓共城下へ直訴の件、おもき制禁なれども格別の方便をもって呵指置く。以後心得違なきよう。裏打有。
D	146	[書状]	四月廿八日	瀬尾孫太夫	馬宿 栄左衛門 様	一紙3枚 継1通	本紙	14.5×95.0	喜助より願いの牛車お世話くださり忝きこと。佐野理右衛門時計の修理依頼。裏打
D	147	[書状]	十一月八日	[矢野]東	栄左衛門様	一紙6枚 継1通	本紙	13.6×180.0	御苦勞の一件いよいよほどよろしく聞こえ、世見に風評集まること喜ばしい。佐平次義、住屋へ田地指し戻すよう申すこと。裏打有。
D	148	心覚控	[文政7年以前カ]	[久米栄左衛門]		横折1通	本紙	23.3×31.3	町人絹布使用禁止・村々借銀の方策・坂出新浜築造等のこと。
D	149	[書状]	[卯カ]月十一日	矢野東	久米栄左衛門様 貴下	横折1通	本紙	27.8×44.4	火術咄出候度事二御噂仕居申候。裏打有。
D	150	内存之口上・乍恐内存 損益心積口上	[文政7年]	[久米栄左衛門]		横折1通	本紙	22.9×30.8	文政7年建白書の草稿。砂糖生産・塩生産について。裏打有。
D	151	[覚]	[文政7年前後]	[久米栄左衛門]		横折1通	本紙	32.7×48.2	砂糖仕法について。加筆、修正有。草稿カ。紙背墨付。裏打有。
D	152	覚				一紙2枚 継1通	本紙	16.2×72.2	借用金銀算用。戌年、亥年、丑年、巳年について。壱貫目筒等の献上について。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	153	[書状]	三月十八日	鵜足郡人遣役 東三郎 (包紙)鵜足郡人 遣 東三郎	御頭様 (包紙)久 栄左 衛門様	一紙1通 (包紙有)	本紙 包紙	13.9×41.3 20.8×27.7	母親病気、自身も不調のため御不(ママ)沙汰 仕ること聞き届けられたし。裏打有。
D	154-1(右)	[書状]	六月廿四日	大黒屋平七(印)	御役所二而 先 生様尊下	一通2枚 継1通	本紙 全体	13.4×39.8 13.4×83.1	他国米等買分に付、別紙(D-154-2)一覽の 上、銀子相渡し願ひ。D-154-1・2は同一裏 打紙に貼付。右から順に番号を付す。
D	154-2(左)	覚	六月廿四日	大黒屋平七(印)	先生様・幸兵衛 様	一紙2枚 継1通	本紙 全体	13.4×43.6 13.4×83.1	米売買のこと。
D	155	[書状]	三月十日	府中村 佐平次	久米栄左衛門様 貴下	一紙1通	本紙	15.6×43.8	冥加銀上納のこと。裏打有。
D	156	[書状]	十二月廿日	四宮梅之丞	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	13.9×32.9	郡奉行へ内々御掛目させられくださったし、 大官初出の節御同道にて掛目のこと依頼。 裏打有。
D	157	[書状]	五月廿七日	八十八・亀蔵・茂 左衛門	御奉行様	一紙1通	本紙	13.3×33.6	新開雨中にても別条なし。養生済むこと 和助より聞く、一刻も早い御出浮を待つ。 別紙の通、あらまし申上げのこと。裏打有。
D	158	欠番							
D	159	欠番							
D	160	[書状]	十二月九日	岡三太郎	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	18.0×28.6	富右衛門、富田伝右衛門、百性三人登坂。 その後御登りなきにより家来伊助差出す。 裏打有。
D	161	[書状]	閏六月四日	三木佐右衛門・ 服部平右衛門・ 今沢卯兵衛	桑 栄左衛門様	一紙4枚 継1通	本紙	16.2×167.2	先達の登山御礼、庚申樋四挺分取替につ いての問い合わせ、庚申樋へ風廻不調のこ と、金談の儀御断りのこと。裏打有。
D	162	[書状]	五月五日	山師内治右衛門	矢野東様	一紙3枚 継1通	本紙	15.3×112.0	久米先生に坂出普請処にて面謁。六七月頃 来駕とのこと。当浦本日発足。裏打有。
D	163	[書状]	四月十二日	米屋六郎	久米市太郎様	一紙3枚 継1通	本紙	15.3×74.5	子息賢太郎の下宿先について、三周屋本家 ならびに酒屋算用のこと。裏打有。
D	164	[書状]	十二月三日	八荷屋岩蔵・か し屋喜助	明野屋久兵衛 様・桑栄左衛門	一紙3枚 継1通	本紙	16.3×112.1	三五屋孫二郎もつれ合につき依頼。
D	165	[書状]	三月十九日	口滝の宮ヨリ 矢野東	坂出御普請所二 而 久米先生	横折1通	本紙	29.8×44.1	のふ(乃生)来訪、三木求右衛門方へ来訪、 宇足津へ参り〇印にて観兵衛と面談、斉藤 次右衛門と米藤方にて密談の儀について示 し合わせ等。裏打有。
D	166	[達]	三月十七日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	12.9×19.9	乃生崎古狼煙場見分に付御開諸役同道に て出浮のこと。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	167	[書状]	四月廿二日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	12.9×61.8	渡すべき米百石・銀札貳拾五貫目渡す。来る二十八日、亘殿・助右衛門殿・造酒之助殿見分に罷り越すこと等。裏打有。
D	168	[書状]	□月三日	左七郎	栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	12.8×44.4	大坂一件三拾両の義申談、鍵や・磯次や藤や方へ参り、斉藤八左衛門同道にて金毘羅へ参る。裏打有。
D	169	[書状]	三月廿一日	新太郎	栄左衛門様	一紙1通	本紙	12.0×33.0	上納鉄砲四月早々に試のこと。後欠。裏打
D	170	[書状]	二月十日	府中村 佐平次	坂出浦二而 久米栄左衛門様 人々御中	一紙2枚 継1通	本紙	15.8×38.0	石工名前吟味延引のこと。田地一件について。裏打有。
D	171	追啓	十一月廿九日	矢野水蟹	久米先生	横折1通	本紙	28.3×44.0	後妻につき相談。裏打有。
D	172	二白	三月廿三日	半次郎事岩佐平左衛門	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	13.0×31.5	二左衛門義、御流義の打前稽古望むこと。裏打有。
D	173	[書状]	五月廿二日	堀井林右衛門	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	16.4×39.5	昨日の大風雨につき見舞い。裏打有。
D	174	[書状]	三月五日	水蟹	久米先生様	一紙2枚 継1通	本紙	13.9×44.5	普請御見舞い。新蔵・専蔵世話を頼む。裏打有。
D	175	[書状]	十月十七日	堀井林右衛門	栄左衛門様人々御中	一紙2枚 継1通	本紙	14.3×31.5	早速罷り越し、対話を遂げ、御品も所持帰宅仕り罷り居る。御示談仕度儀もあれども不沙汰仕る。裏打有。
D	176	追啓	九月八日	大艸	久米先生	一紙1通	本紙	17.0×37.3	重さ200貫目の三貫目筒鑄立の方法について。裏打有。
D	177	[書状]	三月十二日出ス	[矢野]東	栄左衛門様	横折1通	本紙	26.4×38.1	鉄砲・砲術について相談したきこと。百敵砲の術の披露を願う。裏打有。
D	178	覚		久米氏		一紙1通	本紙	15.6×42.1	鋼輪、大筒軫、吹子杉板などの代銀書き上げ。奥書「右之通り道具預り置申候」。裏打
D	179	[書状]	二月十八日			縦紙1通	本紙	26.9×38.2	阿野郡百姓より八拾貫御普請所へ指出しのこと。裏打有。
D	180	[書状]	正月十九日	矢野東	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	14.0×80.1	阿野郡南北村小百姓(ママ)、福得村専蔵弟の雇用依頼。裏打有。
D	181	[書状]	六月廿九日	大黒屋信次郎	坂出 御奉行様	一紙2枚 継1通	本紙	15.3×54.3	石灰積登せのこと。裏打有。
D	182	[書状]	十月廿二日	市郎兵衛	栄左衛門様	横折1通	本紙	28.5×44.9	米売買について。裏打有。
D	183-1	一此度砂糖間合頭書覚	十一月十四日	御そんしヨリ		一紙2枚 継1通	本紙	16.6×95.6	砂糖黍買付、大坂砂糖相場等。裏打有。
D	183-2	[書状]	六月十七日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	12.9×40.0	出勤人数について。宗門手形提出のこと。裏打有。
D	184	[書状]				一紙2枚 継1通	本紙	13.1×52.5	船代の支払い請求、他国米等買分、米の値段等。後欠。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	185	[書状]	正月廿三日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	16.6×35.3	来月早々造酒主殿、坂出浦へ存見分罷越のこと。裏打有。
D	186	[書状]	八月十一日	柏野屋五左衛門	御奉行様	一紙1通	本紙	16.0×40.2	借渡相済、7月迄塩出来高両浜共別紙の指上のこと。前欠。裏打有。
D	187	口上				一紙3枚 継1通	本紙	13.2×106.6	丹州之先生勘太夫殿遠国の尋ねられのこと、飛驒殿其御地へ遠丁御見分御稽古旁御出のこと等。裏打有。
D	188	[覚]				一紙8枚 継1通	本紙	13.2×170.2	竈家壱軒前仕立御入目、1ヶ年分諸雑用見込。後半2紙は別文書カ。裏打有。
D	189	[書状]	七月廿六日	吉本弥之助	久米栄左衛門	一紙3枚 継1通	本紙	13.2×87.1	荒川茂兵衛・代官中塩浜一件につき罷出のこと。郡奉行罷出の旅宿について。裏打有。
D	190	[書状]	七月六日	吉本弥之助	久米栄左衛門	一紙3枚 継1通	本紙	14.5×86.7	藩主見分のこと、金策のこと。裏打有。
D	191	[書状]	四月二日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	14.5×34.0	西新浜・東新浜の塩積入用のこと。裏打有。
D	192	[書状]	二月十四日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	13.2×34.6	東新開築初御祝義のこと。裏打有。
D	193	[書状]	三月廿五日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	14.2×37.0	江尻新開御覧の日程等について。裏打有。
D	194	[書状]	九月廿二日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	13.3×56.6	大坂での借銀について。大坂屋敷への働きかけのこと。裏打有。
D	195	[書状]	三月十六日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	14.5×18.0	別紙の通、通達のこと、不足物資のことについて。裏打有。
D	196	[書状]	四月十二日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	12.8×23.7	来る16日御地へ罷越に付逗留の相談。裏打有。
D	197	[書状]	十一月十九日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	13.1×27.7	大坂一件にて今朝庄屋罷越のこと。裏打有。
D	198	[書状]	二月八日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	12.8×30.9	御入目積書早々御指出のこと。裏打有。
D	199	[書状]	五月九日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	12.8×55.5	来る14・5頃荒川茂兵衛見分罷越のこと。乃生崎・御林の内釜屋入用の本数の届出。裏打有。
D	200	[書状]	十月廿七日	大和屋弥五郎	柏野屋市兵衛様	一紙1通	本紙	16.1×42.3	町金相庭の返答と掛札について問い合わせ。裏打有。
D	201	[書状]	十月廿六日	大和屋弥五郎	柏野屋市兵衛様	一紙2枚 継1通	本紙	16.2×60.2	町屋相庭143分位の様子。銀札相場のことと思われる。裏打有。
D	202-1(左)	[触]	閏六月廿一日		御家中	一紙2枚 継1通	本紙 全体	12.8×27.0 12.8×42.5	手代以下御家中の家数・寺社方たずねのこと。D-202-1・2は同一裏打紙に貼付。左から順に番号を付す。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	202-2(右)	[添状]	閏六月廿四日	小川安右衛門	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙 全体	12.8×9.8 12.8×42.5	別紙(D-202-1)の通り横目中より御触有。
D	203-1(左)	[触]	九月			一紙1通	本紙 全体	15.3×14.0 15.3×25.0	賢正院様御忌思召に付、向後9日御忌と心得るよう。D-203-1・2は同一裏打紙に貼付。左から順に番号を付す。
D	203-2(右)	[添状]	九月七日	小川安右衛門	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙 全体	15.3×11.5 15.3×25.0	別紙(D-203-1)の通り横目中より御触有。
D	204	[達]	三月廿二日	小川安右衛門	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	14.8×12.0	明廿三日より普請苦しからざるとの横目中よりの御触有。裏打有。
D	205	[達]	三月廿五日	北村佐七郎	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	13.2×15.2	殿様麻疹につき御機嫌伺として吉田左兵衛を遣わすこと。裏打有。
D	206-1(右)	[添状]	四月廿八日	北村佐七郎	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙 全体	12.8×11.8 13.0×85.0	別紙(D-206-2・3)の通り横目中より御触有。D-206-1～3は同一裏打紙に貼付。右から順に番号を付す。
D	206-2(中)	御書付之写				一紙3枚 継1通	本紙 全体	13.0×27.2 13.0×85.0	吹直し仰付の式朱判のこと。
D	206-3(左)	[触]				一紙2枚 継1通	本紙 全体	13.0×45.7 13.0×85.0	大内郡塩屋村小海代免川土手にて鉄砲捨置逃去者のこと。
D	207-1(右)	[添状]	八月十九日	北村佐七郎	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙 全体	14.8×13.6 14.8×33.2	別紙(D-207-2)の通り奉行中より通達有。D-207-1・2は同一裏打紙に貼付。右から順に番号を付す。
D	207-2(左)	[達]	八月十二日		御家中之面々一役彦人	一紙1通	本紙 全体	14.8×19.8 14.8×33.2	金吉両の銀札引替額変更により座当・警女配当割増のこと。
D	208-1(右)	[添状]	十月十二日	北村佐七郎	久米栄左衛門殿	一紙1通	本紙 全体	13.0×8.4 13.0×63.5	別紙(D-208-2)の通り横目中より御触有。D-208-1・2は同一裏打紙に貼付。右から順に番号を付す。
D	208-2(左)	御書付之写				一紙3枚 継1通	本紙 全体	13.0×55.1 13.0×63.5	古金銀引更のこと。
D	209	束口上	十二月十三日夜	矢野束	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	14.2×44.3	三本松某茶屋にお越しありたし。裏打有。
D	210	[書状]	三月廿日	矢野束	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	14.0×44.4	鍮術之伝書の内承り度く、…帰り掛二相窺うことも御座候哉。裏打有。
D	211	[書状]	二月二日	矢野ヨリ	先生江	一紙1通	本紙	13.9×16.4	台師の者参りて荒井のことを頼む。裏打有。
D	212	[書状]	四月廿六日	富右衛門	久米先生尊下	一紙1通	本紙	15.6×17.8	三両拝借したし。裏打有。
D	213	[書状]	正月三日	堀井林右衛門宗好(花押)	久米栄左衛門様 参人々御中	一紙2枚 継1通	本紙	16.0×47.3	年始挨拶。裏打有。
D	214	[書状]	正月六日	堀井林右衛門(花押)	久米栄左衛門様 参人々御中	一紙2枚 継1通	本紙	16.5×32.9	年始の祝詞。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	215-1	[添状]	十二月廿日	佐々木千賀	久米栄左衛門殿	一紙1通	本紙 全体	13.8×15.5 13.8×59.7	別紙(D-215-2~6)の通り通達有。D-215-1~6は同一裏打紙に貼付。右から順に番号を付す。
D	215-2	[達]				一紙1通	本紙 全体	13.8×8.2 13.8×59.7	嘉千代 御弘有るにより「嘉」「よし」を名に付けること無用。
D	215-3	[達]				一紙1通	本紙 全体	13.8×7.9 13.8×59.7	文姫君様、貞五郎様へ縁組のこと。
D	215-4	[達]				一紙1通	本紙 全体	13.8×12.0 13.8×59.7	文姫君様、貞五郎様祝詞として塚田治大夫遣わすこと。
D	215-5	[達]	十二月			一紙1通	本紙 全体	13.8×11.1 13.8×59.7	文姫君様、貞五郎様へ縁組により「文」「ふみ」を名に付けること無用。
D	215-6	[達]				一紙1通	本紙 全体	13.8×7.8 13.8×59.7	公儀に男子誕生、松平徳之佐様と称えること。
D	216	[書状]	四月八日	佐々木源内綱茂 (花押)	久米栄左衛門様 参人々御中	一紙2枚 継1通	本紙	14.0×44.8	滞在中の礼状。裏打有。
D	217	使口上	三月廿五日	四郎兵衛	栄左衛門様	一紙1通	本紙	14.6×21.5	堀川三宅氏へ暮前より御出有たし。奥に「旅宿 丸亀町 こめや」と有。裏打有。
D	218	[書状]	十月二日	国友長左衛門	久米栄左衛門様 参人々御中	一紙1通	本紙	14.2×27.7	同列に仰せ付けられての挨拶。裏打有。
D	219	[書状]	四月廿六日	村上屋勘右衛門	和泉屋喜十郎様	一紙3枚 継1通	本紙	15.2×65.8	栄氏 板の義運送について、板すり之分壹枚進上。裏打有。
D	220	口上	十二月三日	五郎八	久米栄左衛門様 貴下	一紙2枚 継1通	本紙	15.0×27.5	麩酒善四郎より寒気見舞差上の申出のこと。裏打有。
D	221	[書状]	十月十二日	岩佐半次郎	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	13.5×23.8	筒類できているならば、早々指出のこと。裏打有。
D	222	[書状]	十月廿一日	白石養碩	久米栄左衛門殿	一紙2枚 継1通	本紙	14.0×36.4	[]様御逝去に付、鳴物高声停止のこと。母病死の節忌中届の書状延着の理由を早々申出のこと。途中欠。裏打有。
D	223	[書状]	七月廿七日	草薙正兵衛	久 栄左衛門様	一紙1通	本紙	13.2×15.3	仁右衛門も今罷り出のこと。前欠。裏打有。
D	224	[書状]	十六日	あら川	久米様	一紙1通	本紙	14.7×14.6	昨夜渡した小帳御借りしたし。裏打有。
D	225-1(右)	[添状]		三村恒助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙 全体	15.2×11.4 15.2×57.8	別紙の通り横目中より触れ有。D-225-1~3は同一裏打紙に貼付。右から順に番号を付す。包紙B-111-2カ。
D	225-2(中)	[達]	十月			一紙1通	本紙 全体	15.2×16.5 15.2×57.8	西丸に男子誕生、名は松平悦五郎。
D	225-3(左)	[達]	十月			一紙1通	本紙 全体	15.2×30.9 15.2×57.8	古金銀、新金銀引替のこと。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	226-1(右)	[添状]	三月四日	三村又八	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙 全体	13.0×13.2 13.0×71.6	別紙の通り奉行中より御家中面々仰渡のこと。D-226-1～3は同一裏打紙に貼付。右から順に番号を付す。
D	226-2(中)	[達]				一紙1通	本紙 全体	13.0×20.8 13.0×71.6	家臣の下女・下男絹紬の着用規制。
D	226-3(左)	[達]			御家中組外之 面々列壺人	一紙2枚 継1通	本紙 全体	13.0×37.5 13.0×71.6	逼迫に付、国産の使用を奨励。後欠。
D	227	[書状]	六月四日	漆原新太郎	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	14.8×72.6	銀札壹貫五百目指し上げのこと。藩主帰国の日程。御筒御試の予定問い合わせなど。前欠。裏打有。
D	228	覚	戌七月廿七日	与頭 庄次郎 (印)	久米氏様御内御 支配人様	一紙2枚 継1通	本紙	14.0×37.0	御勘定銀請取証。裏打有。
D	229	[書状]	五月廿六日	湊 茂太夫	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	14.0×41.5	帰宅の伺い。裏打有。
D	230	[書状]	四月四日	不動院	久米栄左衛門様	横折1通	本紙	30.2×42.6	祖師報恩として一千年忌供養を催すことについて。裏打有。
D	231	[書状]	三月廿八日	渡[]	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	15.3×68.2	普請程能出来、人遣福家次郎八の四五日貸し出しを希望。裏打有。
D	232	[達]	慶応元丑年八月			一紙1通	本紙	15.0×17.7	和宮様御実母観行院様御逝去に付、鳴物高声停止のこと。裏打有。
D	233	[達]	九月		柏野屋 市兵衛・住屋 四郎 右衛門・小川屋 市兵衛・佐伯屋 孫左衛門・坂本屋 才次郎	一紙2枚 継1通	本紙	13.9×40.7	町方金銀融通指配のこと。裏打有。
D	234	[達]	八月二日	尾崎次助・町川 長兵衛	西浜・鶴市・新居・鴨・右庄屋中	一紙1通	本紙	15.7×21.5	急ぎ御用申遣に付、村継刻付をもって早々達すべきこと。裏打有。
D	235	[達]	三月二十二日	坂出浦 御普請会所	西庄組頭中	一紙1通	本紙	13.2×17.7	申談有に付、明早朝役所へ罷出のこと。奥に「林田西神」と有。裏打有。
D	236	[書状]	正月十二日夜	久米与平・喜平太・中也・中助	久米賢太郎様・父母様	一紙4枚 継1通	本紙	16.8×133.4	昨年極月に発生した引田浦七郷の百姓一機(ママ)についての報告。裏打有。
D	237	拝借仕御銀之事	文政十亥年三月	久米栄左衛門	田山十郎兵衛殿・多田三左衛	一紙1通	本紙	29.3×27.4	差出下の押印部切り取る。銀拾貳貫目。裏打有。
D	238	[書状下書]		[久米栄左衛門]		横折1通	本紙	26.4×19.9	坂出新開御用木の盗難について。裏打有。
D	239	[書状]				一紙1通	本紙	15.6×31.4	遠目鏡の手配日下氏へ依頼するが延引していることについて。後欠。裏打有。
D	240	[文政八年高松藩年貢高]	文政八酉年			一紙1通	本紙	14.4×46.0	内捨・酉春御貸免米口米共・御内証種子利などの記載有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	241	[書状]	廿九日			一紙2枚 継1通	本紙	19.5×26.0	六七月迄に普請成就の要望、丸亀の松井一摩も御見舞のこと。裏打有。
D	242	[達]	七月			一紙1通	本紙	15.1×19.4	引替金のことについて草字式歩判、焼式歩判の引替。前欠。裏打有。
D	243	[文政八年取箇辻等高]	文政八酉年			一紙2枚 継1通	本紙	13.2×29.0	「八万四千四百七拾式石八斗九升壹合」。裏打有。
D	244	[達]	慶応二寅年五月三日			横折1通	本紙	23.5×40.7	倉敷の賊徒共を御領分で見受けの時は留置のこと。牢人農兵百姓まで万一の節は番所へ罷出のこと。裏打有。
D	245	[達]				一紙1通	本紙	15.2×18.8	真字の式歩判引替のこと。裏打有。
D	246	[書状]				一紙1通	本紙	15.3×23.3	金相場高立のこと。今後の推移を予想。裏打有。
D	247	[書状]	七月七日			一紙1通	本紙	13.8×12.3	堀池栄三郎跡御使番役仰付られのこと。後欠。裏打有。
D	248	[書状]	二月十六日			一紙1通	本紙	13.0×28.8	義平より呼出につき掛合致すのこと。裏打
D	249	[書状]	八月廿一日			一紙2枚 継1通	本紙	×46.2	今晚七ツ時より御酒御肴頂戴仰せ付らるるも不調により御断りのこと。裏打有。
D	250	[書状]	十二月四日			一紙1通	本紙	15.7×57.4	用木の義早速掛け合いのこと。紙背有(宇足津浜堺屋善次郎→坂出御会所様の覚書。預け置き銀札が有、下書きカ)。裏打有。
D	251	[書状案]		[久米栄左衛門]		一紙1通	本紙	14.0×32.0	測量方無事阿波入のこと、近々御尋ねしたきことなど。「岡崎」の名が見える。裏打有。
D	252-1	[書状]	十一月廿五日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙5枚 継1通	本紙	13.0×64.5	乃生崎、御林の内にて石取場所山崩壱ヶ所。裏打有。
D	252-2	[書状]	十一月十二日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	12.8×23.3	造酒之助殿明日その元へ罷越しのこと。裏打有。
D	253-1-0	[包紙]	六月十八日	中山屋和十郎	久 栄左衛門様	包紙1枚	包紙	23.8×33.5	D-253-1-0～2はこより紐にて一括されている。裏打有。
D	253-1-1	[書状]	六月二日	中山屋和十郎昌 (花押)	久 栄左衛門様	横折1通	本紙	31.8×40.0	暑中見舞。追啓として、新居湊再興事業が藩主の交代、屋敷替、西丸焼失などにより、一時見合せとなった事情を伝える。裏打有。
D	253-1-2	[書状]	六月二日	中山屋和十郎 拝	久 栄左衛門様	一紙1通	本紙	16.4×53.6	D-253-1-1の続き。新居湊再興事業への早い着手を願う。裏打有。
D	253-2	[書状]	六月廿二日	中山屋和十郎昌 (花押)	久 栄左衛門様	横折1通 (包紙有)	本紙 包紙	30.8×39.8 23.8×35.0	「追啓奉申上候」として、3月2日付書状の礼と、新居浜普請の延期についての不安とあせりを記す。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	254	[書状]	十月十六日	(包紙)江戸西御丸下吉田屋敷二而 中山屋和十郎 (封筒)中山屋和十郎	(包紙)讃州馬宿二而久米栄左衛門様御家来中様 (封筒)久 栄左衛門様	一紙3枚 継1通(包紙有) ※二重包紙	本紙 包紙 封筒	17.9×144.3 24.1×34.0 17.9×13.7	包紙付紙「新居表へ久米が出張翌年ノ来簡[二]ノ当春ニ取カヘル予定ニテ手配リセル中領主ノ国カヘヤ大塩ノ乱ニ遇ヒ一同種々心配ハシテ居レド如何ニシテモ来春ニナルカヲト呉々詫ヒテ来タ挨拶状」。包紙[拾月十六日認]。封筒「極密 御直披願上」。裏打
D	255	[書状]	正月二日	中山屋和十郎昌(花押) (包紙)大坂吉田用場二而 中山和十郎	久 栄左衛門様御家来中様 (包紙)久 栄左衛門様御家来中様	横折1通 (包紙有)	本紙 包紙	35.5×48.4 23.5×34.5	年始の祝詞。追啓に新居表関係の記載有。包紙朱筆「ハ、新居表二出張シタル翌年ノ年賀状礼状付」。裏打有。
D	256	[書状]	十二月二十八日	中山和十郎	久 栄左衛門様御家来中様	一紙3枚 継1通(包紙有)	本紙 包紙	17.5×90.5 23.7×34.0	遠路の所「御出馬」のお礼。包紙朱筆「口、新居ヨリ帰国シタリシ時ノ歎状ト出張ノ礼状」。裏打有。
D	257	[書状]	九月五日	中山屋和十郎(包紙)江戸下谷三味線[]松平伊豆守様御[]於而 中山屋和十郎	久 栄左衛門様参人々御中 (包紙)久米栄左衛門様尊下	一紙4枚 継1通(包紙有)	本紙 包紙	16.2×133.3 23.8×34.1	新居への出張の依頼。包紙朱筆「イ、新居へ出張依頼状 新居出張前来ル」。裏打有。
D	258	[書状]	[天保9]正月二日	中山屋和十郎昌(花押) (包紙)江戸呉服橋内吉田屋敷二而 中山屋和十郎	久 栄左衛門様御家来中様 (包紙)讃州馬宿二而 久米栄左衛門様・御家来中様	横折1通 (包紙有)	本紙 包紙	16.1×42.5 23.5×33.8	年始の祝詞。追啓で前年の経過を伝えている「可然金主出来悦ひ候処 不計大塩一乱ニ逢夫迄之心配も空敷相候」。裏打有。
D	259	[書状]	二月二十八日	尼崎屋吉兵衛(包紙)従大坂江之子島西町 尼崎屋吉兵衛	久 栄左衛門様(包紙)讃州馬宿二而 久米栄左衛門様	一紙1通 (包紙有)	本紙 包紙	16.1×31.8 23.9×33.2	中山屋和十郎様よりの御状参る。包紙「松平伊豆守様御屋敷ヨリ之御状有中」。裏打有。
D	260	[書状]	文月十三日	五郎八(包紙)坂出村五郎八	久米大先生(包紙)馬宿村ニテ 久米栄左衛	一紙1通 (包紙有)	本紙 包紙	15.8×56.6 35.8×25.7	参州へ御供したし、委細は17・8日頃参上の上で。裏打有。
D	261	[書状]	三月廿日	五郎八(包紙)坂出村五郎八	久 栄左衛門様参人々御中 (包紙)馬宿浦久米栄左衛門様	一紙1通 (包紙有)	本紙 包紙	14.8×28.5 30.9×25.0	宮武氏宛指出の書付写の提出について。新居湊再興事業遅延について。裏打有。
D	262	[書状]	五月朔日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙1通 (包紙有)	本紙 包紙	13.2×21.8 26.3×38.8	明朝出船にて亘殿他見分のこと。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	263-1	[書状]	臘月二十八日	漆原新太郎	神崎市郎兵衛様	一紙5枚 継1通	本紙	16.0×119.0	此の度のご入用銀子を調えたので別書の通り六蔵殿へ渡す。地金調料銀子三百目入用の準備。裏打有。
D	263-2	[書状]	三月十六日	多田屋新右衛門	野口五郎八様	一紙2枚 継1通	本紙	16.0×78.0	鵜足津浦御供田新開の儀、金千両の調達は困難。裏打有。
D	263-3	[書状]	卯四月二十二日	もの口佐助(印)	御得意衆中様	一紙1通	本紙	15.5×27.0	前欠。裏打有。
D	263-4	[書状]	六月五日	北[端カ]治右衛門	御普請方□□兵衛様	一紙4枚 継1通	本紙	16.4×103.0	大坂一件先夜新右衛門殿へ申し当月25日迄は一向大坂表へ上坂致すのこと。裏打
D	263-5	[覚]			御役所様	一紙2枚 継1通	本紙	13.0×42.1	中戸・車戸・まくら戸等入用品書上。裏打有。
D	263-6	[覚]		勘左衛門	伝五郎殿	一紙2枚 継1通	本紙	13.5×41.5	世話米等書上。裏打有。
D	263-7	覚	子五月節句	かじ屋佐二郎	新地御役所様	一紙2枚 継1通	本紙	14.2×27.9	代銀書上。道具値段カ。裏打有。
D	263-8	覚	丑三月十九日	てしまや久兵衛(印)	米屋喜兵衛様	一紙2枚 継1通	本紙	16.0×34.3	上荷船六艘代のこり・杉板18枚代等代金受取。裏打有。
D	263-9	[達]	九月	横目中 杉野九郎右衛門		一紙2枚 継1通	本紙	13.8×55.4	郷中盗殺生のこと。裏打有。
D	263-10	[達]	八月二十八日	中村甚八・柏原弥六	東浜・木太・池戸・西村・塩屋右政所中	一紙1通	本紙	13.5×30.4	急御用申遣により村継をもって相達すべきこと。裏打有。
D	263-11	覚	十二月廿九日	細屋口右衛門	□□屋徳兵衛様	一紙1通	本紙	13.3×29.7	大豆等代銀請取のこと。裏打有。
D	263-12	[書状]	六月廿四日	大黒屋平七(印)	御役所幸兵衛様	一紙1通	本紙	13.5×15.2	依頼状。前欠。裏打有。
D	263-13	奉願口上	文政元年寅八月	田町阿賀屋辰蔵(印)	□軍記御役所様	一紙1通	本紙	28.0×31.7	弓矢の他処売りに付願い。裏打有。
D	263-14	覚	二月十八日	てしまや久兵衛(印)	米屋喜兵衛様	一紙1通	本紙	16.0×25.0	上荷船代書上。裏打有。
D	263-15	覚	文政七申十一月	六之進(印)・□齋(印)・中山八之進(印)	神崎市郎太夫殿	一紙1通	本紙	13.6×12.8	「堀井林右衛門殿元取小掛銀請取」。裏打有。
D	263-16	[書状]		市郎兵衛	林右衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	13.5×47.4	入わりに付久米氏に委しく申すのこと。裏打有。
D	263-17	覚	酉十二月	孫四郎	東十郎様	一紙1通	本紙	12.9×14.8	伝左衛門殿米代書上。裏打有。
D	263-18	覚	未四月十四	浜垣清之助	政八様	一紙1通	本紙	15.8×20.0	銀受取のこと。裏打有。
D	263-19	覚	申六月廿日	勘左衛門	同所 伝五郎	一紙1通	本紙	13.7×28.2	未秋成米諸事入目書上。裏打有。
D	263-20	覚	午十二月晦日	浜垣清之助(印)	次三郎殿御改名政八殿	一紙1通	本紙	16.0×13.2	午年中利足銀受取のこと。裏打有。
D	263-21	[書状]	九月朔日	房之口	神崎口先生	一紙1通	本紙	15.7×53.0	甥子貴家相続に付御世話のこと。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	263-22	[書状]	五月八日	坂本ヨリ 房之輔	三谷村 漆原新太郎様	一紙1通	本紙	15.1×52.8	鉄砲兵術の伝授のこと。裏打有。
D	263-23	畑方質物手形之事	文化十四年丑ノ十二月日	馬宿村地主 伝五郎・請人 甚兵衛・五人組 清助・組頭 吉	同村 貞之丞殿	一紙1通	本紙	27.9×39.2	馬宿免大川添の下畑。裏打有。
D	263-24	[書状]	四月廿七日	鈴木武平	矢野束様	一紙4枚 継1通	本紙	16.6×138.4	久米先生へ伺いの一条。「大工の義先日召連候棟梁武助義…、兄弟子金五与申者差遣…、山師手代泉屋次右衛門与申者為御伺綾野屋迄内々差遣…」。裏打有。
D	263-25	[書状]	二月廿三日	鈴木武平義口 (花押) (包紙)銅山 鈴木武平	矢野束様 (包紙)高松御家中 矢野束様	一紙3枚 継1通(包紙有)	本紙 包紙	16.0×92.5 25.2×43.0	武助の生浮控えるべき旨承引のこと、登山の依頼、舗中道具様出来のことなど。裏打有。
D	263-26	[達]		浅田次郎右衛門		一紙2枚 継1通	本紙	13.4×65.0	触を早々巡達すべきこと。公方様、内府様、御台様、御簾中様移更に付き、御移り日より内府様を上様と称すことについての横目中の触れの写し有。後欠。裏打有。
D	264-1-1(右)	[書状]	八月十八日	三村又八	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙 全体	13.0×11.3 13.0×35.9	D-264-1-1・2は同一裏打紙に貼付。右から順に番号を付す。別紙(D-264-1-2)の通り御触有。
D	264-1-2(左)	[達]	七月			一紙2枚 継1通	本紙 全体	13.0×25.2 13.0×35.9	古金銀通用停止にあたり、引替の督促。
D	264-2	[書状]	十月三日出	高野山性源院内 増得拜	東讃馬宿 久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	24.2×65.3	来札への礼状。拙僧不快本腹のことなど。留主中世話くださることへの礼。裏打有。
D	264-3	[書状]		堀井林右衛門	久米栄左衛門様 人々御中	一紙2枚 継1通	本紙	16.3×42.8	進物のこと、病回復のこと。1紙目は後から継いだものカ。後欠。裏打有。
D	264-4	[書状]	五月五日	矢野束	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	14.1×44.7	今日谷本金作参ること。裏打有。
D	264-5	[達]	五月十一日	川西如扇	久米栄左衛門殿	一紙2枚 継1通	本紙	14.0×22.4	圓照院様遺骸十二日仏生山へ納めること。裏打有。
D	264-6-1(右)	[書状]	三月廿八日	川西如扇	久米栄左衛門殿	一紙1通	本紙 全体	13.9×10.3 13.9×49.8	D-264-6-1・2は同一裏打紙に貼付。右から順に番号を付す。別紙(D-264-6-2)の通り御触有。
D	264-6-2(左)	御書付之写				一紙1通	本紙 全体	13.9×10.3 13.9×49.8	灰吹銀その外漬銀類ならびに銀箔の取引について。
D	264-7	[書状]	五月十四日	吉本弥之助	松井左七郎様・ 久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	12.6×32.9	亘殿・義平殿見分のはずのところ、風立船遣いかたく中止。裏打有。
D	264-8	[書状]	十月十五日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	12.7×44.9	借金調達のことについて。借入後は大坂やしきへ持ち込むことを指示。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	264-9	[書状]	壬六月七日	南野村五郎兵衛 内使甚兵衛	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	14.0×28.4	金七拾兩渡す、請取御こしなさるべし。裏打有。
D	264-10	覚	申六月十五日	漆原新太郎(花押)	久米先生	一紙1通	本紙	19.0×11.8	松三郎より用立の銀壺貫五十壺匁八分の返済請取。裏打有。
D	264-11-1	覚	丑五月	五郎八	久米市郎兵衛様	一紙3枚 継1通	本紙	16.4×137.6	銀支払。取更の覚。浜方より冥加銀之分取次分、米代、雑費など。裏打有。
D	264-11-2	[包紙]		五郎八	久米市郎兵衛様	包紙1枚	本紙	21.1×12.8	D-264-11-1に貼りつなぐ。D-264-11-1の包紙カ。紙背に書状の末尾が記される。
D	264-12	[書状]	四月十六日	堀井林右衛門宗 好(花押)	久米栄左衛門様 人々御中	横折1通	本紙	30.7×41.1	癩(ママ)痛により無沙汰のことを詫げる。裏打有。
D	264-13	[書状]		林右衛門	栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	16.4×28.1	ホクソン号のことについて、内町へ遣わず絵図について。裏打有。
D	264-14	[書状]	十月十六日	小田辰右衛門	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	15.1×13.1	明日より月代剃苦しからず。裏打有。
D	264-15	[書状]	巳三月[5日カ]	[滝宮カ]口七	讃州馬宿村 与 五郎様	一紙1通	本紙	15.7×27.8	父十五年忌への案内。裏打有。
D	264-16	[書状]	二月十二日	留右衛門	久米先生	一紙1通	本紙	14.0×29.3	口婦三拾人やといの賃銀のこと、打続き禁酒の由。裏打有。
D	264-17	束口上	七月五日	御存知ヨリ	善事奉行様	一紙1通	本紙	19.2×24.6	林十郎右衛門へ残金のことなど。裏打有。
D	264-18	[書状]	八月九日	渡辺善助	久米先生	一紙1通	本紙	14.0×45.2	前欠。歩行困難により出立延引。一両日中に前欠の予定。裏打有。
D	264-19	[書状]	九月五日	泉源	栄左衛門様	一紙1通	本紙	16.5×27.8	前欠。御廻り合願うこと。裏打有。
D	264-20	[書状]	十一月二十二日	林右衛門	栄左衛門様	一紙1通	本紙	14.0×44.7	浜ノ丁北かわ用事のため、私万端承ること。裏打有。
D	264-21	覚				一紙1通	本紙	14.9×21.5	金高書上。惣金出高九千五百兩。宿唐津屋八右衛門。幡磨屋庄兵衛。鶴屋又四郎。裏
D	264-22	[書状]	十一月二十二日	茂左衛門	御奉行様	一紙1通	本紙	13.7×67.8	飛脚賃などの支出と請取の書上。分俵の弥之助、庄兵衛、米藤、津国屋への配分について。前欠カ。裏打有。
D	264-23	覚	七月二十五日	組頭 嘉右衛門	久米氏栄左衛門 様	一紙1通	本紙	13.3×38.0	扶持米の渡し内訳。裏打有。
D	264-24	口上	二月廿一日出	たじまや幸兵衛	久米先生様	一紙1通	本紙	22.9×30.8	銀所之事米屋六郎太夫様申し上げるところ目合のこと。裏打有。
D	264-25	[書状]	廿八日	弥兵衛	久米様	一紙1通	本紙	13.7×25.2	郷中に引受両のこと。異筆にて覚書有。裏打有。
D	264-26	[覚]	丑六月	勘左衛門	栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	14.1×46.1	百弍拾九匁四分の請求。「子夏成銀」「子八月郷成入め」「南村順道長(ママ)入め」など。前欠。裏打有。
D	264-27	[書状]	正月十八日	七条秋波陳講 (花押)	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	15.1×43.0	江府表より郷小曆一枚参るにより進呈のこと。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	264-28	[書状]	十月十四日	川西小兵衛	久米栄左衛門殿	一紙1通	本紙	14.3×20.8	郷忌中御解解除のこと。裏打有。
D	264-29	[書状]	四月六日		久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	17.9×47.1	「めがね」望む人有、先だつての阿州の方はいかがであるかなどの問い合わせ。阿州方が出来なければその人に遣わすこと。裏打
D	264-30	口上	戊七月	茶たしま屋	久米御久様	一紙1通	本紙	15.5×12.5	申酉年千須。裏打有。
D	264-31	[書状]	八月四日	林右衛門	栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	16.2×18.0	御来光への礼。葛西方へ承るところ明日参るとのこと申し伝える。裏打有。
D	264-32	[書状]	五月十五日	五郎兵衛	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	16.3×30.7	前欠。20両にて立て換え払いのことについて。裏打有。
D	264-33	覚	卯十二月	伝蔵	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	14.9×32.2	小さらし、絹糸など代銀書上。裏打有。
D	264-34	[書状]	季秋五日	漆原新太郎	久米先生机下	一紙1通	本紙	15.7×18.2	書状の末尾部分のみ。裏打有。
D	264-35	[書状]	四月廿二日	塩田語兵衛	久米永左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	16.6×568.1	当方に残っていた紙入持上げ、御改め御入手されたし。裏打有。
D	264-36	[書状]	四月廿四日	佐々木嘉兵衛	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	13.5×14.4	陽七郎様去ル十日御逝去により鳴物高声停止。普請は苦しからざること。裏打有。
D	264-37	[書状]	四月廿三日	こかみ屋信介	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	16.0×49.0	先達御相談のこや出につき急ぎの用事により御こしなさるべきこと。裏打有。
D	264-38	[書状]	正月八日	吉右衛門事心寿 □	久米先生	一紙1通	本紙	13.8×44.0	十一日ヨリの金子引更出来かたし、取計らいねがうこと。裏打有。
D	264-39	[書状]	六月廿三日	北村佐七郎	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	13.0×17.0	奉行中より手紙到着次第早々御出掛あるよう申聞せ有。裏打有。
D	264-40	[書状]	十一月八日夜	長浜政吉(花押)	久米栄左衛門様	一紙3枚 継1通	本紙	15.9×91.5	重役中との相談のことについて。裏打有。
D	264-41	[書状]	辰九月	御領分御祈禱所 土屋宮五郎	久米栄左衛門 様・矢野束様	一紙3枚 継1通	本紙	18.8×40.8	神祭祈禱についての願書。前欠、本文の末尾と別啓部分。裏打有。
D	264-42	[書状]	十一月廿八日	住吉嶋直右衛門	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	17.7×54.4	船便にて書状出すも重ねて様子を伺う書状を出すこと。一部欠損有。裏打有。
D	264-43	[書状]	六月廿二日	弥之助	栄左衛門様	一紙1通	本紙	17.8×24.4	銀札七貫目贈り置くこと。裏打有。
D	264-44	[書状]	八月廿三日	渡辺寿右衛門	久米栄左衛門様	一紙3枚 継1通	本紙	14.2×59.4	今一度御教諭願いたきこと。裏打有。
D	264-45	[書状]	九月七日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	13.0×14.4	造酒之助殿直談したいとのことにより御出掛有たし。裏打有。
D	264-46	[書状]	六月廿七日	堀井林右衛門	栄左衛門様	一紙1通	本紙	14.1×38.8	前欠。海蔵院印形并尊君様印形を受け取り、溝淵に頼み手形を認め奉行手代に納めることについて。裏打有。
D	264-47	[書状]		矢野束	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	16.2×25.0	前欠。御用御掛合に邪魔したかとの詫び。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	264-48	[書状]	十一月十三日	尾張船伊勢屋一太郎(印)	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	16.3×41.9	増田屋亀助様により注文の■針(磁針カ)来ル十月までに出来るとの返事により、此度飛脚人指上せること。裏打有。
D	264-49	口上	八月二日出	御状次 大坂尾崎屋吉兵衛	久米御氏様	一紙2枚 継1通	本紙	16.3×37.3	江戸表七月二日出の書状の回送について。裏打有。
D	264-50	[書状]	八月十八日	宮脇奥兵衛	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	16.0×22.7	高松へ御出掛のついでに屋敷へ立寄り下されたきこと。裏打有。
D	264-51	[書状]	十二月四日	岩蔵・喜助	栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	16.1×43.6	讃岐屋利助殿右一件聞き入れなきことについて。裏打有。
D	264-52	覚	酉十二月廿七日	五郎八	久米様	一紙3枚 継1通	本紙	16.0×44.6	塩代銀請取覚。113匁3分の内98匁7分。追啓にて箆塩三拾指上せのことを伝える。裏
D	264-53	[書状]	三月廿五日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	14.3×29.6	来ル廿九日江尻新開御覽御乗馬にて遊ばされることについて。裏打有。
D	264-54	[書状]	九月廿一日	上原吉左衛門	久米栄左衛門	一紙2枚 継1通	本紙	13.2×17.4	木村大夫より御出掛あるよう申越し。急ぎ御宅へ御出なさるべし。裏打有。
D	264-55	[書状]	三月廿七日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	14.5×26.6	網棒、毛せんなど御廻し、請取くだされたし。裏打有。
D	264-56	書状	十二月廿三日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	13.5×14.1	四月通付の御旅宿にて相談したし。裏打有。
D	264-57	[書状]	五月廿二日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	13.0×27.0	米の他所売指留、国内売買は苦しからざること。裏打有。
D	264-58	[書状]	十二月十日		栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	19.0×48.8	下部欠。引田、三本松茶屋への支払のことなど。裏打有。
D	264-59	[書状]	六月廿五日	吉本弥之助	栄左衛門様	一紙1通	本紙	13.0×25.9	廿七日造酒之助殿罷越の予定について。裏打有。
D	264-60	[書状]	十二月廿三日	木曾や五兵衛	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	16.4×43.4	前後欠。急便遣わされたきこと。材木入用について御世話いただきたきこと。裏打有。
D	264-61	[書状]	正月廿四日	府中村 佐平次	久 栄左衛門様	一紙1通	本紙	15.7×32.9	宇多津田地一件示談頼みたきこと。裏打
D	264-62	[書状]	十二月朔日	漆原新太郎	久米先生	一紙3枚 継1通	本紙	15.0×116.9	御道具指出方のことなどについて年内に御出掛有たきこと。裏打有。
D	264-63	[書状]	八月六日	矢野束	久米栄左衛門様	一紙4枚 継1通	全体	15.4×214.5	鈴木武平より予州銅山への来訪依頼について。斉藤次右衛門について。包紙B-112-13カ。
D	264-64-1	[覚]				断簡1枚	全体	13.2×20.0	D-264-64-1~5は合綴。前後欠。藩財政の計算書カ。
D	264-64-2	[覚]				小横帳端紙1枚	全体	13.1×38.1	藩財政の計算書カ。D-274-64-1と関連有。
D	264-64-3	[覚]				横帳端紙1枚	全体	13.1×38.3	藩財政の計算書カ。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	264-64-4	[書状]				断簡1枚	全体	15.8×18.7	後欠。裏面墨付有。砂糖締め車の数カ。
D	264-64-5	[書状]	閏八月廿六日	渡辺景德	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	全体	15.8×37.2	前欠。道々滞留ならば飛脚さし出されたし。裏面墨付有。開高、新開高の積り書。
D	264-65-1	[覚]				横折1通	全体	10.3×29.3	法量は横折の状態でのもの。D-264-65-1～3は合綴。高松藩内各郡の家数の積。
D	264-65-2	[書状]	十一月九日	宇太夫	高松丸亀町茶屋 二而久米栄左衛 門様	一紙2枚 継1通	全体	15.3×71.3	米相場について、大坂砂糖相場についてなど。裏面墨付有、城下での諸商売高積書。
D	264-65-3	[書状]	十一月十三日			一紙1通	全体	15.1×39.3	手嶋方弟子中の稽古中止のこと。裏面墨付有。金高積り書。
D	264-66	[覚]	戌五月	吉本弥之助(印)	久米栄左衛門殿	横折1通	本紙	12.9×34.5	此度御普請御入目銀之内手元にて諸拂請取通、銀札三貫目。
D	264-67-1	覚	戌二月廿九日	丸屋八兵衛	久米氏様	一紙3枚 継1通	全体	15.7×63.8	D-264-67-1と2は継ぎ合わせ。白糖、白下などの代金書上。
D	264-67-2	覚	戌二月廿九日	丸屋八兵衛	久米氏様	一紙4枚 継1通	全体	15.8×76.8	代金書上。会所かし、引田会所分など。砂糖生産関連カ。
D	264-68	[書状]	十月十一日	五郎八	久 先生	一紙2枚 継1通	全体	16.3×53.5	品物呈上のこと。下坂したら対面したきこと。裏面墨付有、砂糖種子の買付、売払いのこと。「大雷子」の書込有。
D	264-69	口上	正月七日	吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙1通	全体	16.5×19.8	年賀挨拶。
D	265-1	覚	酉六月二十四日	組頭 嘉右衛門 (印)	久米氏様	一紙1通	本紙	13.9×30.8	米代銀請取のこと。裏打有。
D	265-2	覚	十二月	竹五郎	栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	15.6×34.2	手織・染地等代銀書上。裏打有。
D	265-3	覚	十二月二十五日	せとや 彦兵衛	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	14.2×15.5	樽九丁代銀受取。墨抹有。裏打有。
D	265-4	覚	酉十二月	寺町 今津屋	馬宿 久米御氏 様	一紙2枚 継1通	本紙	13.5×13.9	銀書上。墨抹有。裏打有。
D	265-5	覚	十二月二十九日	海蔵院(印)	久米栄左衛門殿	一紙1通	本紙	13.3×10.7	貴家様元取の頼母子掛戻し銀受取のこと。裏打有。
D	265-6	覚	七月十三日	仙蔵	栄左衛門様	一紙1通	本紙	13.9×18.5	御買物代書上。裏打有。
D	265-7	覚	酉十二月	忠三郎	馬宿 久米氏様	一紙2枚 継1通	本紙	13.8×21.0	銀書上。墨抹有。裏打有。
D	265-8	覚	七月十三日	弁二郎	栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	15.6×16.6	銀受取のこと。裏打有。
D	265-9	覚	酉十二月	嶋屋 武右衛門	馬宿村 久米氏 様	一紙1通	本紙	13.5×20.2	銀書上。墨抹有。裏打有。
D	265-10	覚	申二月	久米栄左衛門 (印)	久保屋 勘右衛 門殿	一紙1通	本紙	12.9×9.3	若狭屋虎蔵殿元頼母子懸戻銀受取。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	265-11	覚	酉十二月	高松屋 利右衛門	久米御氏様	一紙2枚 継1通	本紙	13.8×11.6	筆代書上。墨抹有。裏打有。
D	265-12	覚	十二月二十五日	徳右衛門	久米氏様	一紙1通	本紙	14.5×12.3	銀受取のこと。墨抹有。裏打有。
D	265-13	覚	酉十二月	米や 利助	久米氏様	一紙2枚 継1通	本紙	15.5×12.3	銀書上。墨抹有。裏打有。
D	265-14	覚	[文政5年]午七月	はりまや	馬宿 栄左衛門様	一紙1通	本紙	13.8×9.6	午閏正月十六日の銚子代。裏打有。
D	265-15	覚		はりまや 茂蔵	馬宿 久米御氏様	一紙3枚 継1通	本紙	13.5×45.6	きせる・染地等代銀書上。裏打有。
D	265-16	覚		川忠五郎	久米永(ママ)左衛門様	一紙1通	本紙	12.1×32.7	そば・ちくは等代銀書上。裏打有。
D	265-17	覚	戌七月	わじきや	馬 栄左衛門様	一紙1通	本紙	15.7×18.8	縞羽織等代銀書上。裏打有。
D	265-18	覚	申十月	米や 利兵衛	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	12.9×20.4	御買物代取かへ等代銀書上。裏打有。
D	265-19	覚	戌七月	貞国や	久米御氏様	一紙2枚 継1通	本紙	13.8×16.2	未年・酉年分の銀書上。裏打有。
D	265-20	覚	未十二月三十日	網干や 駒蔵	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	14.0×27.2	銀書上。裏打有。
D	265-21	覚	戌七月	今津屋 彦兵衛	馬宿 久米御氏様	一紙3枚 継1通	本紙	13.2×42.2	たご等代銀書上。裏打有。
D	265-22	覚		石蔵	栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	13.4×24.7	たご等代銀書上。裏打有。
D	265-23	覚	酉十二月	貞国や	久米御氏様	一紙1通	本紙	13.9×11.2	未年入残の銀百目書上。裏打有。
D	265-24	覚	辰十二月	たしまや 弁吉	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	13.6×20.5	盆前×・狸毛仁尾流筆の代銀書上。裏打
D	265-25	覚	酉十二月	貞国や	久米御氏様	一紙2枚 継1通	本紙	15.4×29.1	反物代銀書上。裏打有。
D	265-26	覚	酉七月	多嶋屋 弁吉	久米御氏様	一紙2枚 継1通	本紙	15.7×29.8	仁尾筆二本・中折三帖等代銀書上。裏打有。
D	265-27	覚	戌七月十三日	かじや	久米御氏様	一紙2枚 継1通	本紙	15.7×79.1	鉄細工・板・牛鍬等代銀書上。裏打有。
D	265-28	[覚]	酉四月	せにや 理兵衛 (印)	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	16.4×31.4	銀書上。前後欠。裏打有。
D	265-29	覚	七月七日	くわ口 新吾	馬宿 久 栄左 衛門様	一紙1通	本紙	13.4×23.8	実綿代銀書上。裏打有。
D	265-30	覚	戌七月	嶋屋	久米御氏様	一紙1通	本紙	13.9×8.6	酉極月の品々×高。裏打有。
D	265-31	[覚]	卯極月	高砂屋	久米 永左衛門 様	一紙1通	本紙	13.5×27.7	鉄・釧(銅カ)代銀請取。前欠。裏打有。
D	265-32	覚		大黒屋 信次郎	御奉行様	一紙2枚 継1通	本紙	15.5×37.0	代銀書上。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	265-33	覚		御金請役所内 勘右衛門・仁右 衛門	御奉行様	一紙1通	本紙	13.7×15.0	米貳俵下さり、今津や太郎三郎にて受取の こと。裏打有。
D	265-34	覚	戊正月十八日	土佐屋 栄[]		一紙1通	本紙	15.4×37.6	銀書上。裏打有。
D	265-35	覚	亥十月	南野村 文左衛 門	久米 栄左衛門 様	横折1通	本紙	27.0×43.0	銀書上。裏打有。
D	265-36	覚	酉七月	五郎右衛門	久米氏 永左衛 門様	一紙4枚 継1通	本紙	76.0×15.8	ぼら・いか等魚代銀書上。裏打有。
D	265-37	覚	酉十二月	和喰屋 峯太郎	馬 永左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	15.7×38.7	反物代銀書上。裏打有。
D	265-38	覚	正月 日	とさや	久米氏様	一紙2枚 継1通	本紙	14.2×40.8	中折・筆・ふのり等代銀書上。裏打有。
D	265-39	覚	七月十四日	与頭 平左衛門	久米 栄左衛門 様	一紙1通	本紙	13.8×44.2	御年貢米・大麦等の過銀預り置のこと。裏打 有。
D	266-1	[廻文状]	八月二十六日	津田次右衛門	久米栄左衛門・ 堤次兵衛・竹内 五之助・井上与 吉郎・堤新六・神 崎市郎大夫・竹 内九八郎・白井 十内・島田周助	一紙1通	本紙	13.6×31.3	竹内与[四]郎拙者同役二付順達。裏打有。
D	266-2	[書状]	十八日			一紙1通	本紙	12.7×31.0	人遣いにつき。「東西御新地出来之上者 …」。裏打有。
D	266-3	[書状]	二十二日			一紙1通	本紙	14.7×35.9	浦船の儀。「賃銀之高下二拘候事二も被成 …」。裏打有。
D	266-4	[書状]				一紙1通	本紙	14.0×20.7	「文姫様若様御引移之儀二付書付」。裏打
D	266-5	[覚]				一紙3枚 継1通	本紙	14.2×48.9	諸書付。「屏風端々用意…先御馬十二三足 …西新開二而ハ問屋提降之事…」。裏打
D	266-6	[書状]				一紙1通	本紙	15.4×34.2	後欠。「当秋者破免改指出有之…万々宜様 御製作奉願上候」。裏打有。
D	266-7	連中心覚				一紙1通	本紙	16.1×21.6	惣連荒寄三拾一人(各地区の人名が上げら れている)。裏打有。
D	266-8	[名頭禁止書付]	九月			一紙	本紙	14.8×12.5	前欠。裏打有。
D	266-9	[書状]	三月十八日			一紙2枚 継1通	本紙	13.3×29.0	稽古場覚銀割銀二付書状。裏打有。
D	266-10	[米受取覚書]				一紙1通	本紙	14.1×39.2	後欠。[壬十一月・八月受取]「一、貳斗(以下 すべて貳斗)…ハ貳石四斗」。裏打有。
D	266-11	[諸支出書付]				一紙1通	本紙	13.1×37.7	前・後欠。裏打有。
D	266-12	[書状]	正月九日		海蔵院様	一紙1通	本紙	15.7×40.3	馬宿村より寄進。けや木拝見のこと。裏打

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	266-13	[覚]	子正月ヨリ三月			一紙1通	本紙	13.0×14.2	大工賃銀不足分書付。裏打有。
D	266-14	[書状]				一紙1通	本紙	14.4×29.9	後欠。木綿仕付け渡すのこと。裏打有。
D	266-15	[覚]				横折1通	本紙	22.9×22.1	藩主一族附人数書付。裏打有。
D	266-16	[触]	二月			一紙1通	本紙	13.7×12.6	前欠。銀売買について。裏打有。
D	266-17	[書状]				一紙1通	本紙	13.6×32.4	後欠。神崎氏より承りのこと。裏打有。
D	266-18	[書状]				一紙1通	本紙	15.6×14.2	損じ針拵に付書状(追啓分)。前欠。裏打有。
D	266-19	[書状]				一紙1通	本紙	14.1×35.3	後欠。裏打有。
D	266-20	[覚]				一紙1通	本紙	10.5×31.8	玉の製法書付。裏打有。
D	266-21	[覚]				一紙1通	本紙	14.0×20.9	白砂糖製法書付。「焚込三拾八挺 製法致 白砂糖拾九挺 式番焚込拾四挺有 是ハ売 申候」。裏打有。
D	266-22	[覚]				一紙1通	本紙	13.2×38.8	かま焚賃金等書付。後欠。裏打有。
D	266-23	[書状]	十一月十八日			一紙1通	本紙	12.2×36.9	小兵衛借入れのこと他。前・後欠。裏打有。
D	266-24	[書状]				一紙1通	本紙	14.9×45.0	「直ハ・来・私出会掛合…都合式貫目二御座 候」。前・後欠。裏打有。
D	266-25	[諸積書控]				一紙4枚 継1通	本紙	13.4×158.7	「普請買物之寄 瓦数之寄 木挽積 大工 日数積 新聞方之土蔵瓦積」。前欠。裏打 塩俵大坂積書付。湯之塩、高屋塩有。前 欠。裏打有。
D	266-26	[覚]	十一月	五左衛門		一紙2枚 継1通	本紙	14.2×98.2	鱒粕干鯛買入書付。裏打有。
D	266-27	覚				一紙3枚 継1通	本紙	14.2×37.6	諸入目書付。前・後欠。裏打有。
D	266-28	[覚]				一紙3枚 継1通	本紙	13.8×55.8	上荷・船六艘買付、砂糖こえ代入用。前・後 欠。裏打有。
D	266-29	[書状]				一紙1通	本紙	15.7×42.6	「銀子当月中旬迄二存指上ケ可申筈之所当 代正銀つまり二而心当之銀子指支二相成り 大二及延引」。後欠。裏打有。
D	266-30	[書状]				一紙3枚 継1通	本紙	15.1×68.2	各地人名人数書付。「合式拾七人」(因幡・岩 国等)(内19人の人数の記載有)。前欠。裏打 砂糖斤数、挺数など書上。裏打有。
D	266-31	[覚]				一紙1通	本紙	13.3×28.6	別俵三拾三俵の売仕切。前後欠。裏打有。
D	266-32	[覚]				一紙3枚 継1通	本紙	12.0×71.0	江戸表で売却した塩の斤数・代銀書上。裏 打有。
D	266-33	[覚]				一紙1通	本紙	29.8×7.2	金相場のこと、御城下より東西に金を売ると の風聞があること、など。裏打有。
D	266-34	[覚]				一紙2枚 継1通	本紙	11.8×65.6	用意の品を拵えていたが、段々来客が多く なり延引していること、など。裏打有。
D	266-35	[書状]	十月二十三日			一紙4枚 継1通	本紙	13.2×107.3	
D	266-36	[書状]	五日			一紙1通	本紙	13.7×26.0	

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	266-37	覚				横折1通	本紙	24.0×32.6	砂糖黍の引合。裏打有。
D	266-38	[金銀引替之通]	文政七年申ヨリ 酉四月迄	[久米栄左衛門]		一紙3枚 継1通	本紙	16.1×112.3	小引替所における砂糖と金銀引替の要項案。書状の紙背を利用。引田浦番所での手続きなど記載。前後欠。
D	266-39	[肥前国佐賀郡佐賀城立高三十五万七千石余松平肥前守様 御公儀二而御留リニ相成候ノ趣]		[久米栄左衛門]		一紙1通	本紙	13.1×65.8	佐賀藩・鹿嶋藩・久留米藩での大風及大汐の被害状況。裏打有。
D	266-40	御内之口上之覚	八月			一紙1通	本紙	14.0×37.7	新製御筒口について。裏打有。
D	266-41	覚		[久米栄左衛門]		一紙1通	本紙	16.2×66.0	砂糖車貸付の明細。裏打有。
D	266-42	[書状]	二月二十九日		幸兵衛口一流口分様	一紙1通	本紙	19.6×25.6	裏打有。
D	266-43	[覚]				一紙1通	本紙	13.9×13.3	銀札を町方五人へ相渡しのこと。前後欠カ。裏打有。
D	266-44	[書状]	三月五日			一紙2枚 継1通	本紙	15.4×42.3	罷り出でたくも親方多忙に付、延引のことをおみか方へ伝えてほしい。鳴門汐所へおみか儀見分に罷り出のことを伝えてほしい。裏打有。
D	266-45	[記]		[久米栄左衛門]		一紙1通	本紙	11.2×27.5	塩田関係のこと。横帳端紙カ。裏打有。
D	266-46	[覚]	十一月			一紙2枚 継1通	本紙	13.1×53.4	金蔵困窮につき、貸方は承知し難いとのこと。裏打有。
D	266-47	[覚]		[久米栄左衛門]		一紙1通	本紙	11.1×14.2	郷中砂糖車株の者へ金銀出入の触書のこと。裏打有。
D	266-48	[書状断簡]				断簡1枚	本紙	13.3×23.4	絵図と渡辺君の地平儀帳の清書のこと。後欠。裏打有。
D	267-1	心積覚	不明	[久米栄左衛門]		一紙1通	本紙	13.1×23.0	阿野郡北坂出浦東新開築立入目銀について。紙背有。
D	267-2	[覚]				一紙1通	本紙	25.6×36.9	居宅の納屋などの梁・桁行書出。裏打有。
D	267-3	[覚]			仙助様・文助様	一紙1通	本紙	11.5×31.2	孫兵衛心付ほか金銭控。裏打有。
D	267-4	覚	五月三日	吉本屋金物店 (印)		一紙1通	本紙	14.6×15.9	代銀請取のこと。裏打有。
D	267-5	覚				一紙1通	本紙	14.8×29.8	ぬか代ほか金銭控。裏打有。
D	267-6	[覚]				一紙1通	本紙	13.9×33.5	古新町大黒屋惣五郎ほか人名控。裏打有。
D	267-7	[覚]				横折1通	本紙	24.4×32.6	染蔵・為蔵の日別の貫高控。裏打有。
D	267-8	覚				一紙1通	本紙	24.2×33.0	文面・たいこ・もめんなどの金銭控。裏打有。
D	267-9	覚		[久米栄左衛門]		一紙1通	本紙	14.2×44.8	讃岐国測量費用カ。「一 銀札五百三拾九匁三分五厘 右者十一月十四ヨリ十一月廿日迄八人分諸雑用…」裏打有。
D	267-10	覚	丑三月			一紙1通	本紙	13.3×57.7	断簡。風呂代・米代など控。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	267-11	[覚]	正月廿二日			一紙1通	本紙	11.9×32.6	長左衛門・直右衛門ほか支払控。裏打有。
D	267-12	[覚]	十一月十二日			一紙1通	本紙	13.3×17.4	金銭出入控。「一 三百拾二匁也 出金 …」。裏打有。
D	267-13	覚				一紙1通	本紙	11.8×20.2	た口木代控。裏打有。
D	267-14	[覚]				一紙1通	本紙	13.7×20.2	人名と間数、石高等書上。裏打有。
D	267-15	[覚]	九月廿日			横折1通	本紙	26.3×38.1	組別人別書出。「伊豫永五郎組」「同所孫兵衛組」「同所北浦」など。裏打有。
D	267-16	覚				一紙1通	本紙	12.7×33.9	相場控。「十三日之相場 五拾九匁五七分 …」。裏打有。
D	267-17	覚		新蔵		一紙1通	本紙	13.4×23.1	白もくぬき代ほか代銀請取。裏打有。
D	267-18	覚	七月廿五日			横折1通	本紙	22.4×31.2	金銭書出カ。「一 平 千式百匁 丸 七百匁…」裏打有。
D	267-19	覚	申ノ年			一紙1通	本紙	13.0×28.8	金銭控。「一 拾四匁七分八リ 不足 一八分 箱壱ツ…」裏打有。
D	267-20	[覚]		[久米栄左衛門]		一紙1通	本紙	13.1×16.6	「口歩之目安」銀立て換算カ。裏打有。
D	267-21	[覚]	申ノ七月廿二日			一紙1通	本紙	14.1×52.1	金銭書出。裏打有。
D	267-22	覚		[久米栄左衛門]		一紙1通	本紙	13.8×44.7	金銭書出。裏打有。
D	267-23	覚				一紙1通	本紙	12.0×33.1	正月から四月の休日日数の報告。
D	267-24	覚				横折1通	本紙	12.3×33.8	金銭控。紙背有。
D	268-1	[書状]	九月廿四日	尾池彦大夫	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	15.6×34.8	北條池見分について。裏打有。
D	268-2	[書状]	九月		久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	16.9×27.1	当地祭礼芝居出来につき参詣の案内。裏打有。
D	268-3	[書状]	十一月十二日	久本源五郎	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	16.1×22.6	御金蔵より五十貫目請取るはずのところ、指支につきまず三十貫目渡すこと。裏打有。
D	268-4	[書状]		五郎八	栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	14.0×53.6	御西屋敷御主人おいでにつき、遠目かね借用のこと。裏打有。
D	268-5	覚	酉十二月	石蔵(印)	栄左衛門様	一紙1通	本紙	12.1×11.4	惣吉殿元取 頼母子御懸銀受取のこと。裏打有。
D	268-6	[書状]	九月十八日		久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	17.3×26.2	主馬殿の仰せについて。破損大。裏打有。
D	268-7	覚	亥十月	三本松浦 砂糖 会所	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	23.3×15.7	金五十両 早々に納めるようにとのこと。裏打有。
D	268-8	[書状]	十月十日	高畑作兵衛	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	15.5×39.4	先年貸し渡す御為替金の返済請求。裏打有。
D	268-9	[書状]	戌正月二日	御鉄物師 久左 衛門	久米栄左衛門様 参人々御中	一紙1通	本紙	15.9×38.0	新年の祝儀。後欠。裏打有。
D	268-10-1(右)	[達]				一紙1通	本紙	10.0×14.8	御姫様誕生のこと。D-268-10-1・2は同一裏打紙に貼付。右から順に番号を付す。
D	268-10-2(左)	[達]	十二月十七日	宮部藤助	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	13.9×10.0	別紙(D-268-10-1)の通り横目中より御触有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
D	268-11	覚	閏正月八日	はりまや茂吉	久米御氏様	一紙2枚 継1通	本紙	14.0×51.0	きせる、てぐす等代銀書上。裏打有。
D	269	[書状案]	十二月八日	阿河安次	香西彦助様 田 中庄八様	一紙3枚 継1通	本紙	4.6×71.4	汐曇、塩釜屋火災、焼失につき注進。裏打有。
D	270-1	[包紙]		従与州	於讚州坂出御役所 久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	4.0×8.2	裏打有。
D	270-2	[包紙]		中山屋和十郎	久 栄左衛門様 御家来中様	包紙1枚	包紙	23.5×33.0	
D	270-3	[包紙]		小川安右衛門	久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	25.9×38.1	上書「御用」
D	270-4	[包紙]		草薙正兵衛	久米栄左衛門様 参人々御中	包紙1枚	包紙	26.6×38.4	
D	270-5	[断簡]				断簡1枚	本紙	13.9×20.0	御新開に八拾貫目下されれば浜百姓の家業指支えなく…とのこと。
D	270-6	[断簡]				断簡1枚	本紙	13.9×19.1	「御状拝見仕候処…」
D	270-7	おぼへ				一紙1通	本紙	14.0×5.7	金銭書付。
D	270-8	[書状]				一紙1通	本紙	15.0×15.2	先日御出掛下された節折悪しく会えなかったことへの謝罪。前後欠。
D	270-9	[覚]	三日	松兵衛		一紙2枚 継1通	本紙	5.2×51.6	もめん・むしろ・米代銀書上。継ぎ目からはがれている。前欠
D	270-10	[覚]				一紙1通	本紙	28.3×35.1	「一宿如日色淡緩不必露也…」。裏打有。
D	270-11	[判鏡]	子十二月八日	(印)「讚州高松 塩入礼会所」		一紙1通 (包紙有)	本紙 包紙	4.1×5.3 26.4×21.2	「入駒壹枚請取」包紙「判鑑入」
D	270-12	[包紙]		矢野東	坂出御普請所二 テ[久米栄左衛門様]	包紙1枚	包紙	27.3×38.8	裏打有。
D	270-13	[包紙]		松井吉十郎	坂出浦御普請所 久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	21.9×38.4	「別紙帳面入」
D	270-14	[包紙]		従豫州 今沢卯 兵衛 三木佐右 衛門	讚州 久米栄左 衛門様	包紙1枚	包紙	25.1×34.2	
D	270-15	[覚]				一紙1通	本紙	16.1×34.3	代銀書付。刻煙草の包紙を転用カ。
D	270-16	[包紙]	三月弐日	矢野東	坂出御普請所二 而 久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	20.7×26.2	「無別条」
E	1	御用讚弩製作毎歳入 目書出	文化九年申十二 月廿五日	久米栄左衛門	神崎市郎兵衛様	小横帳1 冊6丁	本紙	14.0×19.4	盆前・盆後の製作経費。神崎市郎兵衛は引田村の商家。
E	2	船中要宝記	天保七未年六月 改之	久米氏		小横帳1 冊27丁	本紙	13.6×21.5	瀬戸内の湊間の方角と距離。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
E	3	和(カ)術法事				縦帳1冊 65丁	本紙	18.5×12.6	貼紙「鉄炮百ヶ条」、表紙「弍匁三分」。8丁目に「鉄炮百ヶ条目録」、最後に「久米賢太郎」と有。裏表紙「東讃久米栄左衛門作」。
E	4	鋳物諸事控	文政十三年寅ノ 八月上旬			小横帳1冊 20丁	本紙	13.5×20.3	大筒仕立合。
E	5	生歴木諸品之控	天保十年亥二月 日	久米氏		小横帳1冊 45丁	本紙	22.0×16.2	ドンドロ実験記録。
E	6	大成匱銘				卷子1巻	全体	30.3×185.3	題箋「大成匱銘 久米流鉄砲製作方針」。付紙「イノミー 大成匱銘(久米栄左衛門没前年記)西洋鉄砲沿革史 久米流鉄砲製作方針」。
E	7-1	[縦帳端紙]	天保十一年庚子 秋七月十七日			縦帳端紙 1枚	本紙	23.3×32.5	佩弾銘解説。裏打有。
E	7-2	[縦帳端紙]				縦帳端紙 1枚	本紙	23.8×33.3	無敵砲などの解説。裏打有。
E	8	[槍間銃・腰指銃下書]				一紙1通	本紙	10.6×17.8	
E	9-1	[早合真寸ノ写]				一紙1枚	本紙	6.7×12.8	裏打有。
E	9-2	[操鉄砲仕掛図]				一紙1枚	本紙	23.2×33.2	後欠。裏打有。
E	9-3	[操鉄砲仕掛図]				一紙1枚	本紙	27.4×39.0	裏打有。
E	10	[武器図説草稿]				縦帳1冊 18丁	本紙	22.0×15.0	裏打有。
E	11-1(上)	火箭打ナス器				一紙1枚	本紙	10.2×9.6	E-11-1・2は同一裏打紙に貼付。
E	11-2(下)	[設計図]				一紙1枚	本紙	15.1×30.6	
E	12-1	[兵器図 百敵砲]				一紙1枚	本紙	9.0×27.0	裏打有。
E	12-2	[兵器図 百敵砲]				一紙1枚	本紙	27.6×17.8	大砲戦舟の図。船図右部分欠。裏打有。
E	13-1	[兵器図 海戦用兵器]				一紙1枚	本紙	28.0×39.8	裏打有。
E	13-2	[兵器図 火桶船上利器・関舟陰面ノ図・火]				一紙1枚	本紙	27.6×39.7	裏打有。
E	13-3	[兵器図 弓・鉄砲部品等]				一紙1枚	本紙	27.6×36.7	裏打有。
E	13-4	神器譜巻乃三				縦帳端紙 1枚	本紙	24.9×34.4	裏打有。
E	13-5	[兵器図 大型弓・火矢筒]				一紙1枚	本紙	27.6×39.5	裏打有。
E	13-6	[兵器図 自動弓・戦]				一紙1枚	本紙	27.8×39.3	裏打有。
E	13-7	[兵器図 鋼輪仕立銃]				一紙1枚	本紙	7.8×27.9	裏打有。
E	14	[武器図説下書]				一紙1枚	本紙	28.6×45.0	
E	15-1	[兵船設計図]				絵図1鋪	本紙	30.2×162.5	惣長サ拾尋弍尺、深サ弍尺五寸、方壱丈
E	15-2	[兵船設計図]				絵図1鋪	本紙	31.0×174.0	方壱丈弍尺、長サ四丈五尺、深サ弍尺八

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
E	16	[兵器図]				一紙1枚	本紙	27.6×38.9	破敵箭・地雷連砲・忍之棒火矢・大筒鉤打の図。裏打有。
E	17-1	[兵器書]				一紙1枚	本紙	13.8×32.7	歩戟(カ)隋地砲の説明。裏打有。縦帳端
E	17-2	[兵器書]				一紙1枚	本紙	24.3×34.5	車銃、火牛などの説明。裏打有。縦帳端
E	17-3	[兵器書]				一紙1枚	本紙	24.4×34.4	大筒鉤打、鋼輪などの説明。裏打有。縦帳端紙カ。
E	18-1	覚	正月十五日	馬宿二而 藤之助	天満辺 勝次郎様	一紙1枚	本紙	19.6×25.7	加賀白烟硝の調達依頼。裏打有。
E	18-2	覚				一紙1通	本紙	10.5×32.2	火術火薬貫高書上。裏打有。
E	18-3	覚				一紙1通	本紙	10.6×32.2	火術火薬貫高書上。裏打有。
E	19	戦船作積覚				卷子1巻	本紙	30.3×305.7	
E	20	全流船戦				縦帳1冊8丁	本紙	23.8×17.0	
E	21	万勝銃全図				一紙1枚	本紙	25.7×37.8	三刃五分玉早打仕立。
E	22	武徳流砲術目録				横帳1冊5丁	本紙	12.3×34.7	表紙「若山六十郎・黒川文助門弟」。
E	23	中島流佐々木流田布施流火術矢玉[文政七甲申年七月廿口口			横帳1冊7丁	本紙	13.7×40.4	
E	24	百敵砲図				一紙1枚	本紙	18.3×27.0	書込「大筒台ノ土俵ヲ不用仕方」「大筒ノ右類スル」「百敵砲ノ此大筒者一人シテ負行ノ土俵ヲ不用シテ放之ノ但シ鉄砲発ルコト連ナリシカレトモ一人ニ敵ス中レハ則傷人不中レハ則(以下無し)」
E	25	[早打鉄砲仕掛]				一紙1枚	本紙	24.1×33.7	腰提早合・早打火皿・早打鉄砲。裏打有。
E	26-1	[大筒戦船図]				一紙1枚	本紙	27.1×39.1	裏打有。
E	26-2	[大筒戦船図]				一紙1枚	本紙	27.3×39.1	裏打有。
E	27	[戦船船井樓之図]				一紙1通	本紙	27.4×35.5	裏打有。
E	28-1	[兵器図]				一紙1枚	本紙	27.6×40.0	帆船、鎧冑、穿鑿具の図。裏打有。
E	28-2	[兵器図]				一紙1枚	本紙	27.6×39.8	設計図の一部カ。裏打有。
E	28-3	[道具図]				一紙1枚	本紙	28.1×39.7	水牛の角製。詳細寸法有。裏打有。
E	28-4	[兵器図]				一紙1枚	本紙	17.2×27.6	裏打有。
E	28-5	[型紙]				一紙1枚	本紙	24.3×33.2	
E	28-6	[城塞平面図]				一紙1枚	本紙	15.9×27.4	裏打有。
E	29-1	[方位盤カ]				一紙1通	本紙	11.9×11.9	裏打有。
E	29-2	的紙				一紙8枚	本紙	15.1×15.1	裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
F	1	御内御用測量下図				絵図(一部著色)2 鋪	東半 分 西半 分	187.0×249.5 185.0×257.5	讃岐国高松藩領海岸測量図。東半分と西半分に分かれる。小判の楮紙が継がれ、へら等で引かれた突線による当り線が本紙全体に見られ、その上に実線で図が書かれた小片の楮紙が貼り付けられている。
F	2-1	阿野郡北坂出浦沖之手御新開地行測量地割分間絵図	文政十亥ノ十一月	[久米栄左衛門]		絵図1鋪	本紙 全体	51.8×87.6 52.7×164.0	坂出塩田設計図。東新開・西新開の計画の修正図(縦45.8×横55.7)が上から貼り込まれる。修理にあたり、元図と修正図が比較できるようにした。方眼状の白線(圧痕線)が全体にひかれる。「百間曲尺壹寸五歩二縮タル図」F-2-1・2は同一裏打紙に貼付。
F	2-2	坂出浦沖西新開百間曲尺三寸二縮スル地割之図				絵図1鋪	本紙 全体	51.8×75.7 52.3×164.0	坂出塩田西新開設計図。柱書の註に「全図ニ引合之上図スル者也」とある。貼紙による訂正有。朱書有。方位針有。
F	3	西御国境鷺足郡ヨリ阿野郡北林田村綾川裾迄海辺測量分間絵図壹町曲尺三步二縮夕				絵図1鋪	本紙	26.6×66.7	「久米栄左衛門蔵ス」。彩色。坂出及び宇多津の塩田計画図。新開予定地を朱線で示す。生嶋塩田の図も有。方位針有。裏打有。
F	4	[坂出墾田図]				絵図断片 26枚			縮尺の異なる2種の絵図の断片。彩色有。
F	5-1	[坂出浦釜屋設計図・地割図]	文政十年丁亥早春	久米栄左衛門通賢(花押)		一紙3枚 継1枚	本紙	27.0×78.0	釜屋立面図。
F	5-2	[坂出塩田地割図]				一紙1枚	本紙	26.8×39.0	地割と釜屋配置図。
F	5-3	[坂出釜屋設計図]	文政十年亥正月二日改			一紙1枚	本紙	27.0×39.1	「曲尺壹尺壹間之縮図也」。釜屋の平面及び立面図。
F	6-1	[遠州新居今切図]				絵図1鋪	本紙	28.0×39.8	「湊口当時之姿」の上に付箋で出来あがり図を示す。彩色。
F	6-2	[遠州新居今切図]				絵図1鋪	本紙	31.3×43.0	「今切湊当時之姿」の上に付箋で「普請出来揚り之図」を示す。彩色。
F	6-3	[遠州新居今切図]				絵図1鋪	本紙	91.2×122.5	「百間ヲ曲尺縮一寸五分之図 但京間」。彩色。
F	7	遠州新居今切湊二附紀州奥熊野瀧目筋大略壹里ヲ五歩二縮ル	天保七年申之夏			絵図1鋪	本紙	63.4×91.2	へら等による当り線がある。標題端裏書による。紀伊半島を中心とする海岸線図。地名書込有。方位円有。
F	8-1	[象限儀図]				一紙1枚	本紙	27.1×40.3	彩色有。全体の俯瞰図と象限板の図。F-8-1・2は同折。
F	8-2	[紀限儀図]				一紙1枚	本紙	27.1×40.3	彩色有。全体の俯瞰図と測定板部の図。
F	9	地平儀 壹				小横帳1 冊26丁	本紙	14.5×20.6	「十一月十四日 大内郡引田通念シマ」より、(12月)六日「岩清尾山北角」まで。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
F	10	[渾天儀地平儀紀限儀象限儀寸法]				一紙2枚 継1通	本紙	13.9×47.4	紀限儀・象限儀の図有。
F	11	[彗星絵図]				一紙1通	本紙	23.3×32.0	彗星観測記録図。2日～5日の4日間。
F	12	[天体観測記録]				縦帳1冊 15丁	本紙	24.4×17.2	表紙「推日躔」。「丙寅推歩」と有。享和2年以降の天体観測記録。「日躔法」「月離法」
F	13	日蝕図解同法				縦帳(袋綴)1冊 15丁	本紙	23.2×25.6	内題「文化元年甲子為暦元 次ニ記諸応并日蝕図解」冒頭の「日躔法」「月離法」「月蝕法日蝕法」の数値がF-12と合致。
F	14	文化元年甲子年六月望食推歩次ニ五歳推戊辰日食法	文化元年甲子年六月			縦帳1冊 12丁	本紙	24.0×17.1	表紙に「久米蔵」と有。日食等観測記録。
F	15	[天文測量記録]	丙辰十一月・文化二丑ノ歳	久米栄左衛門		縦帳1冊 16丁	本紙	24.3×17.1	享和2年～文化2年の天文測量記録。
F	16	文化四年丁卯ノ秋彗星実測図	文化四年丁卯ノ秋			一紙1枚	本紙	27.3×39.4	「蘭人は星ニ星アリト曰フ、前年ノ測量ト当年測量ト算ルニ右施并ニ緯ヲ皆々異ナリ、故ニ五星ト曰アリ」
F	17	文化四年丁卯月■推歩次年戊辰冬至五星				縦帳1冊 12丁	本紙	23.8×16.6	表紙に「久米氏蔵」と有。標題に続けて「戊辰九月望食推歩ノ同年十月日食之推歩」と
F	18	文化五年戊辰九月望食推歩酉の刻・同十月日食之推歩巳の刻	文化五年			縦帳1冊 16丁	本紙	23.8×16.6	表紙「久米氏蔵」
F	19	[文化七庚午三月朔日食推歩]	文化七庚午三月朔			縦帳1冊 18丁	本紙	16.5×24.2	標題は内題から。
F	20	彗星実測之図	文化八年辛未九月三日			一紙1枚	本紙	27.8×38.7	8月12日～26日の彗星の動きを記録した図。「揺光」「開陽」「玉衝」の3つの星が記入される。
F	21	文化八年辛未秋八月四日ヨリ彗星東西測量垂球録	文化八年辛未八月四日			小横帳1冊 7丁	本紙	12.2×17.0	表紙に「緯度ヲ記所別盤ニアリ」とあり。6丁目に「八月彗星実測分度」を貼付。
F	22	文化九壬申冬至当所恒星赤道径緯度推歩	文化九壬申冬至			縦帳1冊 12丁	本紙	17.0×24.5	2丁目に「所載者文化九年壬申当時極高度ノ三十四度二十〇分ニテ三等以上ノ推歩」
F	23-1	甲子推月蝕法	甲子[文化元年]			縦帳1冊 5丁	本紙	25.0×16.0	F-7-1～10綴一括。
F	23-2	[月蝕計算書]				縦帳1冊 4丁	本紙	25.0×16.0	
F	23-3	[月蝕計算書]				一紙1通	本紙	24.0×14.0	
F	23-4	[三角関数について]				一紙1通	本紙	27.0×18.0	図有。
F	23-5	乙丑月食推歩	乙丑[文化2年]			縦帳1冊 6丁	本紙	24.0×16.5	

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
F	23-6	[和算書・推歩]				縦帳1冊 21丁	本紙	24.5×17.0	和算書と「土星推歩」「火星推歩」「木星推歩」「金星推歩」「水星推歩」「丁卯推歩」
F	23-7	乙丑推月食	乙丑[文化2年]			縦帳1冊3 丁	本紙	24.5×16.0	
F	23-8	乙丑推歩月離	乙丑[文化2年]			縦帳1冊9 丁	本紙	23.5×16.0	
F	23-9	推月離図	甲子[文化元年]			縦帳1冊 25丁	本紙	24.3×17.0	
F	23-10	[三角関数について]				一紙1通	本紙	27.0×19.0	図有。
F	24	彗星実測記	文政二年卯五月 廿二日ノ夜ヨリ			小横帳1 冊6丁	本紙	12.0×16.7	
F	25	平線垂線表				縦帳1冊 13丁	本紙	21.0×15.0	表紙「対数表」
F	26	日躔法巻一				縦帳1冊 27丁	本紙	27.0×19.0	内題「日躔法 曆象考成下編巻一」。第2丁に「十五楼蔵」と有。
F	27-1	土星法巻五				縦帳1冊 17丁	本紙	27.0×19.0	内題「御製曆象考成下編巻五／土星曆法／推土星用数／推土星法／用表推土星
F	27-2	木星法巻六				縦帳1冊 16丁	本紙	27.0×19.0	内題「御製曆象考成下編巻六」
F	27-3	火星法巻七				縦帳1冊 19丁	本紙	27.0×19.0	内題「御製曆象考成下編巻七」
F	27-4	金星法巻八				縦帳1冊 17丁	本紙	27.0×19.0	内題「御製曆象考成下編巻八」
F	27-5	水星法巻九				縦帳1冊 23丁	本紙	27.0×19.0	内題「御製曆象考成下編巻九」
F	27-6	恒星法巻十				縦帳1冊 16丁	本紙	27.0×19.0	内題「御製曆象考成下編巻十」
F	28	[恒星赤道径緯度]	[寛政九年]			縦帳1冊 27丁	本紙	17.5×24.0	表紙欠。標題は内題から。
F	29-1	割円八線表 上				縦帳1冊 42丁	本紙	25.0×17.5	
F	29-2	割円八線表 下				縦帳1冊 54丁	本紙	25.0×17.5	
F	30	文化五戊辰年七曜曆 下巻	文化五戊辰年			縦帳1冊6 丁	本紙	27.8×20.5	8～12月。
F	31	百目玉歩戦仕立 百敵 砲				一紙1通	本紙 全体	15.5×34.0 16.5×36.5	図有。破損大。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
F	32-1	武備機械鉤玄 上巻 書入レ控				縦帳1冊 (3冊の 内)21丁	本紙	24.0×16.0	終わりに「所有主 久米栄」の後筆有。
F	32-2	武備機械鉤玄 中巻 書入レ控				縦帳1冊 (3冊の 内)19丁	本紙	24.0×16.5	
F	32-3	武備機械鉤玄 下巻 書入レ控				縦帳1冊 (3冊の 内)17丁	本紙	24.3×16.0	中に貼紙有「釣玄巻 文化十癸酉ナリ 天文十三年甲辰ヨリ二百七十年ナリ 明嘉靖元年壬午ヨリ二百九十二年ナリ 通賢年三十四」。中に「船軍釣井樓」の項目有。
F	33	[器械図]				縦帳1冊 56丁	本紙	27.5×19.5	A-56-6、A-56-16に下図あり。久米が「靈台儀象志」等の中国書に触発されて自身の工夫を加えて描いたもの。自然科学・物理・力学・器械図。
F	34	火器之図説				縦帳1冊9 丁	本紙	24.5×17.0	五眼鏡・腰指・車輪銃等を説明。図はなし。9丁目に暦推歩時計の記載有。
F	35	要鑑抄 巻四				縦帳1冊 21丁	本紙	24.5×17.0	表紙「卒令伝」。写し。
F	36	[達]	五月十五日			一紙2枚 継1通	本紙	15.2×33.0	久米栄左衛門イキリス付木製方に仰せ付けられ、小筒・自生火製作指上に付、金拾五両下さること。
F	37	百敵砲目方積り				縦帳1冊 18丁	本紙	25.0×17.0	表紙「二巻目」。中に「船軍釣井樓」の項目有。
F	38	[覚]	文政十三寅年十二月十四・十五			縦帳1冊2 丁	本紙	25.5×17.0	江州勢田川の浚の普請願。
F	39	今切湊一条方位	[天保7年]申十一月四日			小横帳1 冊19丁	本紙	13.5×22.0	新居関今切湊の改修にあたっての測量記録。
F	40	新居一条雑記	申霜月ヨリ極月迄			横帳1冊 15丁	本紙	13.0×33.0	表紙「三冊」。
F	41	今切湊一条二付遠州 新居江往来日記	天保七年申十月	久米栄左衛門		小横帳1 冊32丁	本紙	14.5×22.0	内題「今切一件二付往返日記」(9月26日～12月20日)。
F	42-1-0	[封筒]	四月五日認	従大坂表 中山屋和十郎	讚州大内郡引田村久米屋久右衛門様 尊下要用書在中	封筒1枚	封筒	24.0×8.2	F-42-1-1・2封筒一括。
F	42-1-1	[書状]	四月五日認	中山屋和十郎	久米屋久右衛門様	一紙3枚 継1通		16.5×96.0	今切湊再興之義。中山屋和十郎は遠州新居宿中山屋孫治郎倅。端裏「久米屋様」。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
F	42-1-2	口上書	天保四年巳三月	遠州今切湊願人 孫治郎倅和十郎 (印)		縦帳1冊5 丁	本紙	24.0×16.0	遠州新居宿今切湊之義。
F	42-2	極密申上他見御用捨 奉希候 今切湊再興二 付発端ヨリ之始末覚書	申四月認	中山屋和十郎		縦帳1冊 14丁(封 筒有)	本紙 封筒	24.0×17.0 27.5×9.5	封筒「讃州馬宿二而／久米栄左衛門様／御 家来中様／要用書在中」「江戸深川拾町／ 吉田御抱屋敷二而／中山屋和十郎」。
F	42-3	[書状]	五月廿二日	中山屋和十郎拜	久 栄左衛門様 御側江御内覧奉 願上	縦帳1冊8 丁(封筒 有)	本紙 封筒	24.5×17.0 28.0×9.3	今切湊一条。封筒「久 栄左衛門様御側江 ／要用書并絵図在中／御内披奉願／中 山屋和十郎拜」。絵図なし。
F	43	由緒書素	明治五壬申年三 月廿三日	大内郡馬宿村地 士 久米伝五郎		縦帳1冊4 丁	本紙	27.0×21.5	通賢の子伝五郎が記した通賢の由緒書。
F	44	括要算法目録 全				縦帳1冊 106丁	本紙	28.0×21.0	裏表紙「久米氏」
F	45	選挙之帖	天保五甲午年冬 十月吉辰	佐藤春澤 安英 (印・花押)	久米隼人殿	一紙1通	本紙	19.2×47.5	大典以上相談の上亀候に昇進すべきこと。
F	46	[書状]	六月十八日	土州森郷 鏡峯 寺(花押)	久米恵右衛門様	一紙6枚 継1通(包 紙有)	本紙 包紙	19.0×365.0 27.5×38.5	当国家中吉村頼平が砲術修行を望んでい るとのこと。再白有。
F	47	[進達]	明治廿年十月十 日	坂出村外一ヶ村 戸長 安井勇平 (印)	阿野鶉足郡長 藤井貞親殿	罫紙縦帳 1冊3丁	本紙	27.5×20.0	勸業上切方の者の問い合わせに対し、故久 米栄左衛門について記す。戸長不在代筆用 掛→阿野鶉足郡長の副申状有。「愛媛県阿 野郡坂出村外一ヶ村」の罫紙使用。
F	48	[坂出塩田設計図]	明治三十三年七 月二十一日			絵図1枚	本紙	32.5×64.5	裏「香川県士族／大川郡相生村大字馬宿 村／久米栄所有／明治卅三年七月二十一 日」。B-4と類似。
F	49	水上ヶ積之覚				一紙1枚	本紙	28.2×40.5	水上車の図有。
F	50	久米通賢翁遺品目録 大正二年大隈伯来邸 の際	大正二年			罫紙綴1 冊4丁	本紙	23.5×16.5	「大正二年十一月八日大隈伯来邸ノ際浜田 氏ヨリ取寄」
F	51	雑費料目録				卷子1巻	本紙	15.8×83.0	雑費料目録として萬勝銃、小鋼輪他1点、新 製目録として天文測量道具、時計類、驚弓 之類、新製鉄砲の類他3点が記されている。 奥に「此度金子少々入用二付極内之／所持 口品少々払申[]外／和漢無之実用之 新製ナレバ／御望次第二製化仕指上候」と あり。前欠カ。裏打有。
G	1	覚	[天保6年]			一紙1通	本紙	13.2×37.3	7月13日～閏7月29日分の土佐緒吉状、は みがきよじ等代金書上。後欠。裏打有。
G	2-1(右)	[断簡]			久米御氏様	断簡1枚	本紙	15.5×3.0	G-2-1・2は貼継。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
G	2-2(左)	覚	戌十二月廿三日	組頭 秀左衛門 (印)	傳五郎殿	一紙1通	本紙	13.1×20.6	金銭受取。裏打有。
G	3	覚	酉七月	貞国や	久米氏様	一紙1通	本紙	14.0×12.1	「一、百目 未年入残 右之通」。裏打有。
G	4	おほへ	十二月日	いせき弁蔵	馬宿 傳左衛門 殿	一紙1通	本紙	14.8×13.2	茂助殿元取頼母子御判銀請取。裏打有。 「いせき」は坂元村の小字名「井関」カ。
G	5	覚	戌七月	寺町 今津屋	馬宿村 久米御 氏様	一紙1通	本紙	13.6×15.0	ふのり等代銀書上。裏打有。
G	6-1(右)	覚	戌十二月	土佐屋	馬宿村 久米氏 様	一紙1通	本紙 全体	13.0×11.0 15.5×50.5	金銭受取。G-6-1～3は同一裏打に貼付。右 から順に番号を付す。
G	6-2(中)	覚	戌十二月	寺町 今津屋	馬宿村 久米御 氏様	一紙1通	本紙 全体	13.6×27.1 15.5×50.5	金銭受取。
G	6-3(左)	覚	亥正月十八	とさや	馬宿 久米氏様	一紙1通	本紙 全体	14.4×15.0 15.5×50.5	金銭受取。
G	7	覚	西十二月	今津屋 彦兵衛	馬宿 久米御氏 様	一紙1通	本紙	16.2×20.7	代銀書上。裏打有。
G	8	覚	戌十一月廿日	良平	久米藤之助様	一紙1通	本紙	15.8×16.6	金銭書上。裏打有。
G	9	覚		石蔵	栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	12.0×28.4	手たらいなど金銭書上。裏打有。
G	10	[書状断簡]				断簡1枚	本紙	17.1×10.5	裏打有。
G	11	覚	申十二月廿四日	漆原新太郎	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	15.3×26.6	白米代等銀書上。後欠。裏打有。
G	12	覚				一紙1通	本紙	12.0×28.1	11月2日～1月17日分銀書上。裏打有。
G	13	[達]	十一月廿九日	三村又八	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	13.0×12.7	半吾殿が江戸滞府を仰せ付けられたことの 通達。裏打有。
G	14	覚				一紙1通	本紙	13.2×24.7	備前久太郎他金銭書上。裏打有。
G	15	覚				横帳1冊2 丁	本紙	12.1×32.0	銀借用書上。裏打有。
G	16	[覚]				一紙3枚 継1通	本紙	12.2×76.4	砂糖貫目、代銀等書付。
G	17	覚	酉七月	山口屋 清兵衛	久米喜代太様	一紙1通	本紙	13.0×17.4	代銀書上。裏打有。山田屋清兵衛は引田村 の商人カ。
G	18	[書状]	四月廿五日	□□	栄左衛門様	一紙1通	本紙	15.3×37.0	4、5日の内に出船するのでお目に掛りたい ということ。前欠。虫損大。裏面墨書有。裏
G	19	覚		徳右衛門	久米氏様	一紙1通	本紙	13.9×21.0	6月24日～7月2日分銀書上。裏打有。
G	20	覚	申十二月	今津屋 彦兵衛	馬宿 与五郎様	一紙1通	本紙	13.0×12.0	5月19日迄の銀書上。裏打有。
G	21	[書状]	十月十六日	中村甚八・柏原 弥六	西浜・鶴市・新 居・鴨・右庄屋中	一紙1通	本紙	14.7×20.9	急ぎ御用の義申遣のこと。裏打有。
G	22	覚	戌極月	ことや 孝助	久米御氏様	一紙1通	本紙	13.8×13.2	金包紙代銀請取。裏打有。
G	23	覚	[文政10年]	とんや	同所 永左衛門 様	一紙1通	本紙	12.1×13.3	5月20日～閏6月8日分のぞうり代書上。裏 打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
G	24	覚	二月廿九日			一紙1通	本紙	15.0×29.6	宇治屋分・室津屋分等金銭書上。裏打有。
G	25	覚	申十二月	今津屋 彦兵衛	久米氏 栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	13.5×46.0	3月18日～10月20日分の染地・帯等代銀書上。裏打有。
G	26	覚		弥次郎	米(ママ)左衛門殿	一紙1通	本紙	12.1×30.0	はしら、くさび等代銀受取。裏打有。
G	27	覚	十二月廿九日	久米氏	善三郎殿	一紙1通	本紙	12.5×13.2	日役36人賃銀。裏打有。
G	28	[書状]	□月七日			一紙1通	本紙	13.9×32.0	牢人の倅・兄弟に砲術稽古仰せ付けのこと。後欠カ。裏打有。
G	29	覚	酉十二月	はりまや 茂蔵	馬宿 久米御氏様	一紙2枚 継1通	本紙	14.1×44.0	代銀書上。裏打有。
G	30	覚	八月廿三日	人遣 弥惣八・ 亀蔵		一紙1通	本紙	13.9×13.8	出人足書上。裏打有。
G	31	覚		せらや[]		一紙1通	本紙	15.6×19.2	樽代等書付。後欠。裏打有。
G	32	[相場書]				一紙1通	本紙	16.6×35.6	米・小豆・砂糖等の相場書上。後欠。裏打
G	33	[覚]	天保六～天保十	[久米栄左衛門]		小横帳1 冊11丁	本紙	13.6×20.4	砂糖取引。砂糖種別記号、三本松砂糖会所、肥代、引田砂糖会所、御為替金等の文言有。表紙欠。後欠。裏打有。
G	34	覚	未[天保6]三月～ 九月			一紙1通	本紙	15.5×53.6	買物代元利覚。後欠。裏打有。
G	35	覚	酉七月	高まつ出店	久米御氏様	一紙1通	本紙	13.8×15.5	白口代差引覚。裏打有。
G	36	覚	酉七月	多嶋屋 弁吉	久米喜代太様	一紙1通	本紙	16.0×13.8	金銭書上。裏打有。
G	37	[覚]				一紙1通	本紙	15.5×16.5	紙背有。坂田村・平木村・宮脇村・陶村の運上銀書上。
G	38	[覚]	酉十二月	北屋 仙蔵	久米氏様	一紙4枚 継1通	本紙	13.5×158.7	前欠。きせる・足袋など代銀書上。裏打有。
G	39	[覚]				横折1通	本紙	24.7×33.0	米代など金銭書出。裏打有。
G	40	覚				一紙1通	本紙	13.9×30.8	紙背に「覚」有。金銭書出。
G	41	おほへ	七月	□□	栄左衛門様	一紙1通	本紙	12.3×19.7	きんかんなど代銀書上。裏打有。
G	42	覚		甚七	久米氏様	一紙1通	本紙	12.2×15.0	代銀書上。裏打有。
G	43	覚	辰十一月日	坂元村 嘉太夫	馬宿 傳五郎殿	一紙1通	本紙	12.8×13.2	坂元村茂助殿元取頼母子御掛銀請取。裏打有。
G	44	[覚]	七月十二日			横折1通	本紙	32.5×47.4	代銀書上。裏打有。
G	45	[覚]		当村からや兵蔵		横折1通	本紙	24.8×30.0	裏打有。
G	46	[覚]				横折1通	本紙	23.4×32.1	金銭取引書付。栄左衛門の名有。裏打有。
G	47	[覚]				一紙4枚 継1通	本紙	14.8×152.3	諸道具代書付。やすり、すりこみ、昇八部、のべ板、のべかね、ろくろしん等の文言有。前後欠。裏打有。
G	48	[覚]				一紙4枚 継1通	本紙	13.4×113.9	諸買入書付。はがま、付木、麦切、土佐紙、醤油等の文言有。全後欠。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
G	49	[覚]	四月二十三日	茂口口 甚平衛 文蔵		一紙1通	本紙	13.6×28.3	松ノ垂木請取状。「岩国舟ヨリ左七浜へ上ル」。裏打有。
G	50	覚	酉七月	あほしや	久米氏様	一紙3枚 継1通	本紙	14.2×57.2	下駄、なまり、徳利、中折、元ゆい、小筆、上たばこ等代銀書上。裏打有。
G	51	覚	酉十二月	阿みや五郎右衛 門	馬宿 永左衛門 様	一紙3枚 継1通	本紙	15.9×68.4	抹消記有。このしろ、あじ、たこ、はも等代銀書上。裏打有。
G	52	[覚]	亥十月	不明(破損)	久米氏	一紙3枚 継1通	本紙	15.4×94.4	返金催促状。「右者御納金可被下候」「元利ノ拾貳兩貳朱 六匁六分六厘」。裏打有。
G	53	覚	酉年			一紙3枚 継1通	本紙	13.4×94.0	利足内訳。「惣ノ百三拾七兩壹部三朱 右者酉三月ヨリ亥九月迄通し利足致候得者此書付通二相見へ申候」
G	54	覚	[申～亥まで]			一紙4枚 継1通	本紙	13.4×109.7	元利内訳。「元利ノ八兩壹歩貳朱ト三匁九分壹リ 右之通相見へ申候以上」
G	55	年々諸様控	天保九年戌七月 日		久米氏様	横帳1冊5 丁	本紙	12.1×32.9	金銀請取関係カ。
G	56	[横帳端紙]				横帳端紙 1枚	本紙	11.6×32.0	賃銀支払カ。裏打有。
G	57	覚	未十二月晦日	浜垣清之助	治三郎殿	一紙1通	本紙	15.9×19.8	残銀催促。浜垣清之助は馬宿村の廻船業者。屋号三国屋。裏打有。
G	58	覚	酉七月	寺町 今津屋	馬宿 久米御氏 様	一紙1通	本紙	13.7×13.6	代銀書出。裏打有。
G	59	覚	午七月	若木屋 半次郎		一紙1通	本紙	13.4×14.6	から竹など代銀受取。後欠。裏打有。
G	60	覚		あぶらや五左衛 門		一紙1通	本紙	13.5×12.8	お口き代銀受取。あぶらや五左衛門は引田浦の商人「油屋五左衛門」カ。裏打有。
G	61	覚	戌七月	大和屋	久米喜代太様	一紙1通	本紙	13.5×9.3	代銀書上。裏打有。
G	62	覚	たつ十二月	とさや	馬宿村 久米氏 様	一紙2枚 継1通	本紙	13.4×44.6	そうめん、炭など代銀書出。
G	63	覚	酉七月	米や利助	久米氏様	一紙1通	本紙	14.5×15.2	代銀書出。
G	64	覚	酉七月	若木屋 半次郎	久米御氏様	一紙1通	本紙	14.0×9.1	申ノ高書上。裏打有。
G	65	覚	いぬ十二月廿七 日	たしまや	久米氏様	一紙1通	本紙	15.9×12.3	さるとりとしノ銀請取。裏打有。
G	66	覚	戌	石蔵	栄左衛門	一紙1通	本紙	11.9×15.0	塩(カ)魚送状。裏打有。
G	67	覚	酉七月	今津屋 彦兵衛	馬宿 久米御氏 様	一紙1通	本紙	12.6×12.7	申十一月迄の代銀請取。裏打有。
G	68	覚	戌七月	とさや	馬宿 久米氏様	一紙1通	本紙	13.9×18.5	かち、手ごり、筆の代銀請求。
G	69	覚	酉七月	和喰屋 峯太郎	馬 永左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	16.0×15.1	くり物、くり物ぬきの代銀請求。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
G	70	[書状]	正月廿二日	阿野直記(カ)	久米栄左衛門様 []	一紙1通	本紙	15.5×52.6	「委細之義罷出掛御目御物語可申上候」。裏に手紙の下書き有。「此度絵図彫刻下地別封にて指上候間」。
G	71	覚	申十二月	亀田屋佐助	馬宿 久米氏様	一紙1通	本紙	14.3×22.8	式人役、はら薬巻服、しぶ式合の代銀請求。端裏「□□ノ一、銀札拾三匁叁分三(カ)厘ノ右之通受取申候ノ十二月廿日」
G	72	[書状]	九月廿六日 西 上刻	徳永卯口郎 矢 代浅右衛門	西浜・鶴市・新居 (以下欠)	一紙1通	本紙	15.1×18.0	「村継刻付ヲ以而早々相達可申」。後欠。裏打有。
G	73	覚		者里満屋	馬宿 久米御氏 様	一紙2枚 継1通	本紙	13.6×60.2	合薬、左葉夫、手拭、はせ等の代銀書上。「ノ式拾九匁八分七厘」。裏打有。
G	74-1	[達]	十二月十六日	北村佐七郎	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	13.1×9.6	別紙の通り心得ること。74-1~4は横目中より家中への達4通綴一括。
G	74-2	[達]				一紙1通	本紙	13.0×13.6	男子出生(晃之助様)。
G	74-3	[達]				一紙1通	本紙	13.0×35.8	人相書。後欠。
G	74-4	[達]				一紙1枚	本紙	13.0×2.4	一行のみ。後欠。
G	75	[達]	[明治元年]八月 廿五日	横目中		一紙4枚 継1通	本紙	15.9×181.0	朝廷からの通達の書付。7通有。終りに「此度東京江出兵人数二相加里罷越候齊度勘兵衛ヨリ口達二而被申間候 八月廿七日 武村七口安口岱庵」。前欠。
G	76	覚	[酉・戌・亥]			一紙4枚 継1通	本紙	13.5×156.0	元利内訳。端裏「丸八冊仕口之控」「ノ九拾四両三歩ト三匁三歩式厘ノ右者戌三月ヨリ亥九月迄通シノ利足二致候得者此通ノ二相見へ申候 以上」。
G	77	融通 御講扣				横帳1冊6 丁	本紙	13.2×38.9	本蘭入札当り。裏打有。
G	78	[覚]	三月			一紙1通	本紙	14.5×13.2	江尻浦・新浜・汐留の節の久米栄左衛門はじめ出役人・人足の酒書上。
G	79	覚	西七月	今津屋 彦兵衛	馬宿 与五郎様	一紙1通	本紙	12.5×13.2	代銀書出。裏打有。
G	80-1	覚	戌五月五日	米作	久米氏様	一紙1通	本紙	15.9×17.2	金銭書出。G-80-1~5貼継ぎ。
G	80-2	覚	戌七月	高松や	馬宿 久米氏様	一紙1通	本紙	16.0×21.9	あさぎなど金銭請取。
G	80-3	覚	三月廿六日	今津屋 彦兵衛	馬宿 久米御氏 様	一紙1通	本紙	15.9×15.5	金銭請取。
G	80-4	覚	戌十二月	貞国屋	馬宿 久米氏様	一紙1通	本紙	14.0×19.9	金銭書上。
G	80-5	覚	十二月廿七日	福蔵	同所 久米栄左 衛門様	一紙1通	本紙	13.9×28.3	あふらなど金銭書出。
G	81	覚	七月十二日	北屋 仙蔵	久米栄左衛門様	一紙3枚 継1通	本紙	13.4×73.2	酉年不足、大ろうそく代銀書付。
G	82	覚	とり十二月十六 日	高松店 平左衛 門	久米栄左衛門様	一紙2枚 継1通	本紙	15.9×48.9	酒代、人足代銀書付。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
G	83	[覚]	子ノ十二月廿五日	森高助左衛門	馬宿村 永左衛門様	一紙1通	本紙	14.7×34.4	こしま、いと、丸くり等の代銀書上。「〆十三 匁式(カ)分六厘 右之通御座候」。前欠。裏
G	84	[覚]				一紙1通	本紙	12.3×12.4	辰年分と未十月迄の松葉口銭書上。裏打
G	85	[覚]	戌ノ七月	作蔵	久米氏様	一紙1通	本紙	12.2×15.6	前欠。借金覚。裏打有。
G	86	[書状]	廿七日	五郎兵衛		一紙1通	本紙	15.6×7.0	町相場。前欠。後欠カ。裏打有。
G	87	覚	酉七月	山岡 清兵衛	久米御氏様	一紙1通	本紙	12.8×11.9	入残り銀書上。
G	88	覚	酉七月	東 安二郎	久米氏様	一紙1通	本紙	14.3×13.0	代銀書付。
G	89	覚	十二月廿八日	栄次郎		一紙1通	本紙	15.8×13.2	代銀書付。後欠。
G	90	[覚]	六月三日	尾崎次郎	西浜・鶴市・新 居・鴨・右村庄や 中	一紙1通	本紙	14.5×12.1	急ぎ御用に付早々達のこと。
G	91	覚	四月	大和屋	久米房蔵様	一紙2枚 継1通	本紙	13.7×11.1	代銀書上。
G	92	[書状]	三月十二日	武井総右衛門		一紙1通	本紙	13.8×13.7	面談いたし度、早々御出掛のこと依頼。後
G	93-1	[達]	十一月廿九日	三村又八	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	13.3×12.6	G-93-2についての通達。G-93-1・2綴一括。
G	93-2	[達]	十一月廿九日			一紙1通	本紙	13.3×9.8	奥様御安産 御男子様誕生のこと。
G	94-1	[達]	五月十七日	北村佐七郎	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	13.1×9.8	G-94-2についての通達。G-94-1・2綴一括。
G	94-2	[達]				一紙1通	本紙	13.0×9.3	堅次郎様御逝去のこと。
G	95	[覚]	廿七日	引田小引換所 (印)		一紙1通	本紙	12.9×5.9	相場承知のこと。裏打有。
G	96	覚	七月	重三郎	久米御氏様	一紙1通 (包紙有)	本紙 包紙	12.0×13.0 26.4×38.6	銀書上。包紙「七月廿六日 午上刻」。包紙 は別のものカ。
G	97	[包紙]		吉本弥之助	御用於坂出浦 久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	22.6×25.1	破損大。
G	98	[包紙]		吉本弥之助	御用於坂出浦 久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	25.7×37.1	
G	99	[包紙]		北村佐七郎	御用 久米栄左 衛門様	包紙1枚	包紙	25.6×34.8	
G	100	[包紙]	亥二月十八日出	吉本弥之助	久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	28.4×19.4	
G	101	[包紙]		吉本弥之助	口用坂出浦御普 請所 久米栄左 衛門様	包紙1枚	包紙	12.4×8.5	破損大。
G	102	[包紙]		吉本弥之助	於坂出浦 久米 栄左衛門様	包紙1枚	包紙	37.5×25.4	
G	103	[包紙]		吉本弥之助	於坂出浦 久米 栄左衛門様	包紙1枚	包紙	38.3×25.9	
G	104	[包紙]		吉本弥之助	久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	25.6×18.7	
G	105	[包紙]	正月四日	堀井林右衛門	大内郡馬宿村 久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	25.7×18.6	

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
G	106	[包紙]		岩佐半次郎	御用 久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	25.6×36.2	
G	107	[包紙]		吉本弥之助	久米栄左衛門様 要用	包紙1枚	包紙	33.3×23.5	
G	108	金銀出入帳	文政十三年正月 吉辰			横帳端紙 1枚	本紙	30.9×23.0	表紙のみ。
G	109	[包紙]		三村又八	御用 久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	26.1×37.8	
G	110	[包紙]	九月廿六日	三木安□□	坂出浦二而 久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	28.4×21.7	破損大。
G	111	[包紙]		杉井藤七郎	久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	19.0×27.2	
G	112	[書状]		吉本弥之助	久米栄左衛門様	一紙1通	本紙	12.3×18.3	前欠。
G	113	[包紙]	正月廿四日認メ	府中村 佐兵衛	坂出浦二而 久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	13.5×15.2	
G	114	[包紙]		小田辰右衛門	久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	25.5×37.3	
G	115	[包紙]		三村又八	御用 久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	24.6×35.8	
G	116	[包紙]		吉本弥之助	於坂出浦 久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	26.0×37.1	
G	117	[包紙]	四月十二日出	吉本弥之助	御用 於坂出浦 久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	15.6×37.5	
G	118	[包紙]		江戸深川吉田屋敷 中山屋和十郎	讃州馬宿二而 [久米栄]左衛門様	包紙1枚	包紙	23.8×33.5	
G	119	[包紙]		従予州 服部平右衛門	讃州 久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	24.8×34.0	
G	120	[包紙]	□月廿七日	坂出邑 五郎八	馬宿ニテ 久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	26.0×37.9	「みかん籠之内[]」他メモ書有。裏打有。
G	121	[断簡]				断簡1枚	本紙	12.8×15.1	酒代、宿賃の書上。裏書「今有処之分 銀札四拾目」他。
G	122	[断簡]				断簡1枚	本紙	24.0×32.5	メモ書きカ。裏打有。
G	123	[東京改称詔書書付]	辰七月			一紙1枚	本紙	15.7×43.0	明治元年。詔書の次にもう一通有。後欠。
G	124	[断簡]				断簡1枚	本紙	15.4×16.4	「先つ三貫目上ケ之御手支…御手配奉願上候」。前欠。裏打有。
G	125	[断簡]	子十月廿八日			断簡1枚	本紙	13.3×13.2	「三ヶ国ヨリ十月上旬旬御公儀へ御届ケニ相成候二付写」(松の木数)。前欠。裏打有。
G	126	[断簡]	正[カ]月十六日	まみや判口(印)	馬宿浦 酒屋様	断簡1枚	本紙	15.2×17.5	印「讃州／麻見判／引田」。前欠。裏打有。
G	127	[断簡]				断簡1枚	本紙	26.9×28.3	訪問への御礼の書状の一部。前後欠。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
G	128	[断簡]	未正月十五日	口次郎	久米氏様	断簡1枚	本紙	15.2×12.3	前欠。「〆七拾壱匁四分七厘 右之通り請取申候」。裏打有。
G	129	[断簡]				断簡1枚	本紙	14.2×9.5	「十八日罷出候様」。裏打有。
G	130	[書状断簡]		漆原新太郎	久米栄左衛門様	断簡1枚	本紙	14.6×20.6	追啓有。
G	131	[断簡]				断簡1枚	本紙	13.4×38.2	支払内訳カ。もぐさ、小杉、酢、茶、四寸針等の文言有。裏打有。
G	132	[断簡]				断簡1枚	本紙	24.0×32.9	金銀出入関係。裏打有。
G	133	[書状断簡]	八月十六日			断簡1枚	本紙	13.9×41.5	前欠。「此度之所者御手元二而御繰合せ御都合被下候様」。裏打有。
G	134	[断簡]				断簡1枚	本紙	12.4×24.3	当村清右衛門、南み村よしい(カ)源蔵。6・7月の日が記されている。裏打有。
G	135	[断簡]				断簡1枚	本紙	24.6×34.5	6・8・9・10・12月。日が記され、○が書き込まれている。裏打有。
G	136	[断簡]				断簡1枚	本紙	15.5×24.6	メモ書きカ。裏打有。
G	137	[断簡]				断簡1枚	本紙	29.2×14.7	「一拾壱匁六分 久口町 彦(カ)兵衛」他。裏打有。
G	138	[書状断簡]		矢野東	久米栄左衛門様	断簡1枚	本紙	14.4×19.8	「次右衛門罷出候者同人へも右様御伝へ可被下候」。裏打有。
G	139	覚				一紙1通	本紙	14.6×17.3	もめん、こしま、古くり物、染直し等の諸品払代内訳カ。後欠。裏打有。
G	140	[断簡]				断簡1枚	本紙	13.0×37.6	男草り、かわ草り、真糸、下駄、竹ほうき、ろうそく等の諸品払代の内訳カ。裏打有。
G	141	[断簡]				断簡1枚	本紙	12.0×32.6	11・12月。裏書「賃銭六百四十一匁 此札六匁壱分七厘」。
G	142	覚				一紙3枚 継1通	本紙	12.0×38.2	3・4・5月分作料書上。「〆拾五人七部 作料〆貳拾九匁八分三厘」。後欠。
G	143	[諸書付]				一紙2枚 継1通	本紙	13.5×68.6	「一、上林 茶銘ニテ御座候」他13カ条有。「夫々芹沢先生御相伝又愚考も取交申上
G	144	[断簡]				断簡1枚	本紙	13.5×14.3	「石工人別」4名有。裏打有。
G	145	[触]	三月			一紙1通	本紙	13.0×35.3	式朱判引替に付。前欠。
G	146	[覚]	未・申			一紙1通	本紙	15.6×61.0	元利内訳。「未十二月迄元利 申三月・四月請取 戻り利足 〆九百四匁三分[]」。破損大。
G	147	[触]	戌十一月			一紙1通	本紙	13.0×35.0	手配書写。前欠。
G	148	[書状断簡]	十二月廿八日			一紙1通	本紙	15.3×46.1	前、後欠。「伝左衛門手元ヨリ」。尚書「年明ヶ早々ヨリ右製作□□度」。裏打有。
G	149	[書状断簡]				一紙1通	本紙	13.9×11.5	後欠。「私義早々出勤仕候積御座候処…取込候義出来仕候」。裏打有。
G	150	覚				一紙1通	本紙	15.0×25.6	べに、かたぬき等代銀書付。後欠。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
G	151	[断簡]				断簡1枚	本紙	23.5×21.5	横折。月と数量を記す。
G	152	[断簡]				断簡1枚	本紙	17.4×34.1	日付の下に「あやふ」「とづ」等の文字を記
G	153	[断簡]				断簡1枚	本紙	11.7×29.5	「袋引」
G	154	[断簡]	未三月六日	半四郎	中屋 文左衛門様	一紙1通	本紙	15.5×26.5	代書上。前欠。
G	155	[断簡]				断簡1枚	本紙	15.0×18.2	大きさを記す。
G	156	[断簡]				断簡1枚	本紙	13.7×25.7	賃銀書上。裏打有。
G	157	覚				一紙1通	本紙	14.5×9.4	酉正月5日から分の申12月×炭代等書上。後欠。裏打有。
G	158	覚				一紙1通	本紙	15.3×11.1	備前米書上。後欠。裏打有。
G	159	[通達留]				横帳1冊4丁	本紙	9.7×27.1	金銀吹替、廿五回忌法要などについての通達を綴ったもの。上部破損甚大。裏打有。
G	160	[断簡]				断簡1枚	本紙	13.4×12.9	紋羽足袋・唐ぐし等代銀書付。前後欠。
G	161	[封筒]	正月□□	讃岐大内郡馬宿村 久米傳五郎 拝	京都丸太町間之町 吉田数馬様 内江 久米賢太郎様	封筒1枚	本紙	18.4×4.7	
G	162	請合一札之事				一紙1通	本紙	16.1×16.6	書状の紙背に記す。
G	163	[断簡]				断簡1枚	本紙	12.9×7.7	絹布の取扱いについての通達カ。前後欠。
G	164	[覚]				一紙1通	本紙	13.3×38.7	「志度浦 中屋」など浦名と店名・人名を記す。裏打有。
G	165	[断簡]				断簡1枚	本紙	12.4×7.6	大坂一件砂糖問屋加印不承知のことなど。書状。後欠。
G	166	[達]	十二月			一紙1通	本紙	14.1×8.2	遠府御固の御目見以下に切米を下さること。裏打有。
G	167	[包紙]		八田元八	久米市太郎様	包紙1枚	包紙	13.8×11.8	裏打有。
G	168	覚				一紙1通	本紙	12.3×21.8	人数書付。後欠カ。裏打有。
G	169	[断簡]				断簡1枚	本紙	13.7×5.8	城の火除地のことなど。後欠カ。
G	170	[断簡]				断簡1枚	本紙	14.1×8.5	米代など書付。前後欠。裏打有。
G	171	[断簡]				断簡1枚	本紙	13.0×8.0	前欠。「触書」写カ。
G	172	[断簡]				断簡1枚	本紙	12.2×20.1	メモ書きカ。表裏に書き込み有。
G	173	[断簡]				断簡1枚	本紙	14.1×9.6	「銀請取帳寄 貳百貫六百廿目」
G	174	[断簡]				断簡1枚	本紙	9.4×10.4	上部破れ。「銀座 三井組為替御用取扱所」など有。
G	175	[断簡]				断簡1枚	本紙	28.9×7.1	石(カ)灰拾俵。
G	176	[包紙]		神崎市太夫	久米栄左衛門様	包紙1枚	包紙	13.7×18.3	屋舗貸渡証下書の裏面を利用。
G	177	[断簡]				断簡1枚	本紙	16.1×4.1	掛戻し銀書上。
G	178	[断簡]				断簡1枚	本紙	12.9×4.2	「村継ヲ以申進候…」
G	179	[断簡]				断簡1枚	本紙	13.1×7.5	堤のこと。裏打有。

鎌田博物館 文書資料

	資料番号	標 題	年代	作成者	宛所	形態		法量	内容註記
G	180	[断簡]	二月廿六日			断簡1枚	本紙	13.1×8.1	前欠。「右之趣同役同列へ被通組支配へも可被申聞候」
G	181	覚	西七月	川内屋	馬宿 喜代太様	一紙2枚 継1通	本紙	13.8×10.7	前欠。代銀書上。
G	182	[断簡]				断簡1枚	本紙	29.4×6.8	地図の一部。黒石岩、ヲソゴへの文言有。
G	183	[断簡]				断簡1枚	本紙	11.2×32.4	地図の一部。
G	184	[断簡]				断簡1枚	本紙	8.6×27.0	寸法図の一部。
G	185	[断簡]				断簡3枚	本紙	17.1×5.4	地図の一部。他に断簡2枚有。本村越道の記入有。
G	186	[断簡]				断簡1枚	本紙	16.6×33.3	「ヨロシク奉願上候」
G	187	[断簡]				断簡1枚	本紙	19.8×24.7	「須浅半四郎」
G	188	[断簡]				断簡1枚	本紙	16.3×3.1	「副書」
G	189	[断簡]				断簡1枚	本紙	15.2×8.0	虫損甚大。
G	190	[測量図解]				絵図1枚	本紙	23.5×33.3	地平儀の原理を説明したものか。裏打有。
軸	102	[今切湊再興図]	[(絵図・中山和十郎書状)天保10年、(竹溪書)天保12年]			軸装1軸	本紙 軸	170.0×138.0 192.5×149.0	昭和2年12月23日神崎(博物館職員)写す。原本所蔵者高松市小田徳之氏。「遠州新居港切開キ図」。
伊藤弘	26	文化五戊辰日食推歩	文化五戊辰			縦帳1冊 30丁	本紙	24.5×16.5	「伊藤弘関係史料」中に含まれているが、筆跡から久米のものとは推定。
図書	237-49	諸儀象図 天				折本1帖 28丁		33.5×35.0	表紙木製。「大正14年2月1日 登録11601」(財)鎌田共済会図書館蔵書印。1図～58図。
図書	237-50	諸[儀象図 地]				折本1帖 27丁		33.5×35.0	表紙木製。「大正14年2月1日 登録11602」(財)鎌田共済会図書館蔵書印。59図～117
廣瀬	1	阿野郡北坂出浦沖林田村綾川之裾到御供処村迄御新開見込之地割分間絵図	[文政十二年]	[久米栄左衛門]		絵図1枚		27.7×80.5	「百間曲尺一寸五歩二縮スル全図」。 平成15年10月16日故廣瀬利夫資料を坂出在住廣瀬俊子氏より寄贈。廣瀬家は久米通賢が坂出開発をした時に引田からついてき
廣瀬	2	地神社前井戸水道図	明治31年1月17日謄写			絵図1枚		55.0×74.5	
廣瀬	3	地神社前井戸水道図	明治44年6月再写ス			絵図1枚		42.5×73.5	
目録正	1138	鶏肋瑣話	弘化二年四月	竜山逸樵(木内竜山)		縦帳1冊 37丁		26.1×18.5	文政6年8月、松平頼恕の前で砲術披露を行ったときの記録。「甲寅二月十八日写之」。